

001～006 玉製品（翡翠丸玉・翡翠等勾玉）

指定 1613・1614・1579～1582



	調査回数	遺構	層位	土色	取上番号	%	具伴時期・時代	長さ	幅	重さ
001	第 59 次	SD-1101	第 1 層	黒褐色粘質土	—	185	大和期Ⅲ 様式	0.3	0.2	0.05
002	第 74 次	SD-17	—	—	—	68	弥生時代	0.4	0.3	0.09
003	第 80 次	SD-101	第 2 層	黒灰色粘質土	S201	94	大和期Ⅳ 様式	0.8	0.5	0.2
004	第 61 次	落ち込みⅠ	第 2 層	黒褐色粘質土	—	396	大和期Ⅴ-4 様式	1.1	0.7	0.4
005	第 91 次	SD-104B	第 5-b 層	黒灰色砂質土	S501	873	大和期Ⅴ 3 様式	2.8	1.9	12.5
006	第 65 次	—	—	黒褐色土Ⅱ	S202	801	大和期Ⅳ 様式?	(1.5)	(1.5)	(3.8)

007 玉製品（翡翠丸玉） 指定 1615

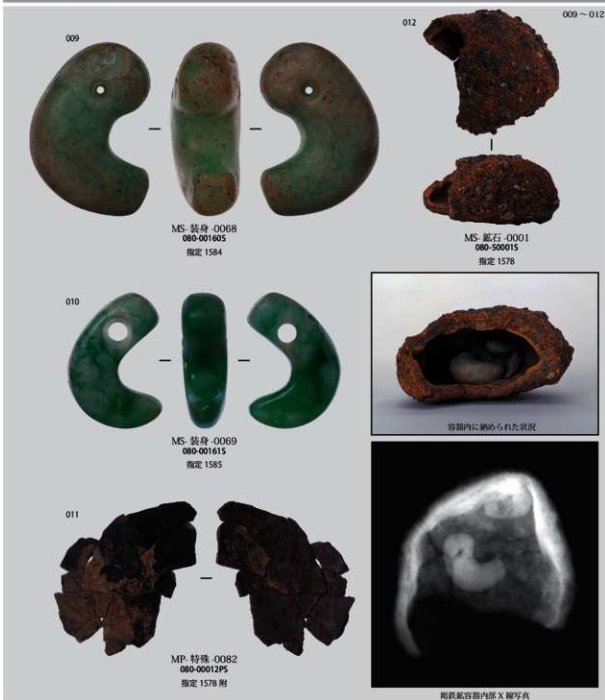
008 玉製品（翡翠勾玉） 指定 1583



	調査回数	遺構	層位	土色	取上番号	%	具伴時期・時代	長さ	幅	重さ
007	第 19 次	SD-204	第 5 層	灰黒色粘砂	S503	714	大和期Ⅳ 様式	2.3	1.1	10.7
008	第 53 次	落ち込みⅡ	第 3 層	黒色粘質土	S301	150	大和期Ⅴ-1 様式	5.3	3.3	59.8

玉製品001～010は、翡翠製の丸玉、勾玉である。集落各地区の溝等から出土している。001～004は、約1cmまでの極小品の丸玉・勾玉である。005は「D」字形の内側を削り込み、勾玉形状にするもので白色が強く緑色部分が少ない。006は勾玉尾部で、拱頂面で欠損した後、破面を研磨している。復元すれば4cmほどの大形品になる。007は大珠を施満分割し、分割面を研磨した丸玉である。透明質の淡緑色を呈する。008・009は大きさ・形状・石質が類似する弥生時代では最大級の勾玉である。厚みがあり、全体に丸みを

009～012 玉製品（褐鉄鉱容器に納められた翡翠勾玉） 指定 1584・1585・1578



	調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	箱	共存時期/時代	長さ	幅	高さ
009	第 80 次	SD-101	第 6 層	黒灰色粘砂	—	188	大和国IV様式	4.6	2.1	48.2
010	第 80 次	SD-101	第 6 層	黒灰色粘砂	—	188	大和国IV様式	3.6	1.4	16.4
011	第 80 次	SD-101	第 6 層	黒灰色粘砂	—	188	大和国IV様式	(8.2)	(7.5)	—
012	第 80 次	SD-101	第 6 層	黒灰色粘砂	—	188	大和国IV様式	14.5	13.2	713.9

もたせた勾玉で、白色の中に緑色が混在する。010は尾部が尖りぎみで、「J」字形を呈す。紐孔は片面穿孔である。濃緑色が多く透明質で光沢もあり、上質の翡翠を使っている。009・010は、褐鉄鉱を容器(012)とした内部に納められていた。また、それらと混在する形で裏細片もあったが、これら細片は接合し、この容器の蓋(011)として利用したと考えられるものである。

013～036 玉製品 (碧玉等管玉・碧玉勾玉)

指定 1587～1609・1586

013～036



調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	№	共存時期/時代	長さ	幅	高さ	
013	第74次	SK-101	第5(下)層	黒粘(砂混)	その16	174	大和ⅢV-2・V-1様式	0.4	0.2	0.02
014	第24次	SK-103	第5・6層	—	—	103	布留0式	0.4	0.2	0.06
015	第26次	SK-2103	第1層	黒粘	その1	499	大和ⅢⅢ-3様式	0.5	0.2	0.03
016	第33次	—	第1層	黒色土	—	46	大和ⅢⅢ様式	0.6	0.2	0.03
017	第69次	—	—	黒褐色土	—	157	大和ⅢⅢ-3・4様式	0.7	0.2	0.05
018	第38次	SK-101	第5層	黒粘	—	126	布留1式	0.7	0.2	0.06
019	第69次	—	—	黒褐色土	その1	125	大和ⅢV-3・4様式	0.7	0.2	0.06
020	第61次	SD-102B	第5層	灰黒粘	その1	434	大和ⅢV-2・V-1様式	0.6	0.2	(0.04)
021	第69次	SK-1137	第6(下)層	灰粘(植物混)	その8	2123	大和ⅢⅢ-3様式	1.0	0.3	0.14
022	第19次	SK-101	第2層	—	土-201	909	庄内式	(0.9)	0.3	(0.14)
023	第69次	SD-1104	第2(下)層	茶褐色粘質土	—	1051	大和ⅢⅢ様式	1.1	0.3	0.17
024	第59次	—	—	黒褐色土	—	42	弥生時代	1.5	0.4	0.27
025	第61次	Plt-135	第1層	灰黒粘質土	5-101	560	大和ⅢⅢ-3様式	1.6	0.3	0.24
026	第59次	SD-2052	第1層	暗灰褐色粘質土	—	98	弥生時代	1.6	0.4	0.37
027	第69次	SD-1113B	第3層	黒灰色粘質土(炭灰混)	—	1146	大和ⅢⅢ-3・4様式	1.7	0.5	0.73
028	第69次	—	—	黒褐色土	—	116	大和ⅢⅢ-3・4様式	1.6	0.2	(0.16)
029	第47次	SD-2112	—	暗褐色土	土-08	183	大和ⅢⅢ様式	1.3	0.4	0.33
030	第76次	SD-1106	第1(下)層	灰黒粘質土	—	86	大和ⅢⅢ-3様式	(1.0)	0.4	(0.28)
031	第14次	SK-06	—	—	—	112	大和ⅢⅢ-3様式	1.1	0.5	0.46
032	第59次	SD-1101	第1層	暗褐色粘質土	—	150	大和ⅢⅢ-3様式-布留式	2.1	0.5	(0.70)
033	第76次	—	—	暗灰褐色粘質土	—	292	大和ⅢⅢ-4・5・1様式	1.8	0.7	1.19
034	第50次	—	—	黒色土	—	24	大和ⅢⅢⅢ-Ⅳ様式	2.6	0.8	2.56
035	第33次	SD-109	第3b層	暗褐色土	—	209	大和ⅢⅢ-1様式?	2.9	1.2	(7.13)
036	第33次	SK-120	第2(下)層	灰黒粘	5-201	540	大和ⅢⅢ-1様式	2.0	1.1	1.46

玉製品013～038は、碧玉や泥岩、鉄石英製の管玉・勾玉である。039は碧玉製管玉未成品である。集落各地区の井戸や土坑、区画溝等から出土している。022はガラス丸玉(玉製品056～058)と共存し、庄内期の壺棺の副葬品である。038は、中央区の落ち込み状遺構から出土したもので、その近くからは翡翠製大形勾玉(玉製品008)が出土している。管玉は、長さ0.4～1.3cm、幅0.2～0.5cmの極小、長さ1.5～1.8cm、幅0.2～0.7cmの小形、長さ2.1～2.9cm、幅0.5～1.2cmの中形、長さ3cm以上、幅1.3cm以上の大形がある。いずれも両端部からの穿孔である。036は、南地区の第33次調査の井戸から出土したものである。頭部は扁平にし、紐孔をあけている。

037・038 玉製品 (大形碧玉管玉)



039 玉製品 (大形碧玉管玉未成品)



	調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	№	共存時期/時代	長さ	幅	高さ
037	第33次	SD-114	第3層	黒粘	—	1140	大和第Ⅱ-3様式	4.6	1.3	15.2
038	第53次	SR-101B	第1層	黒色粘質土	S-102	171	大和第Ⅱ-3様式	(3.5)	2.2	(14.3)
039	第61次	SK-151	第1層	灰黒粘	S-101	1421	大和第Ⅱ-3様式	4.5	1.9	26.9

040～047 玉製品 (水晶製丸玉)

指定 1616～1623



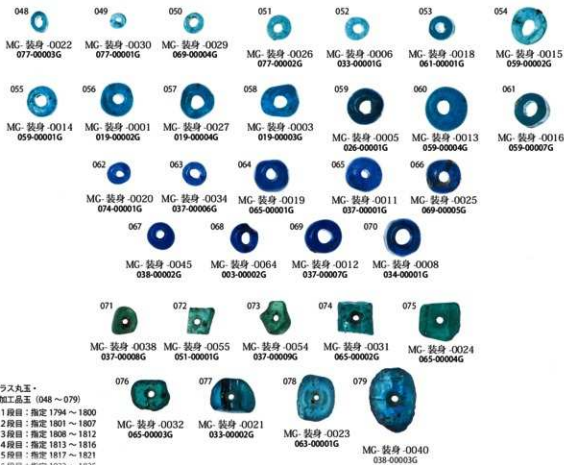
	調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	№	共存時期/時代	径	厚さ	重さ
040	第74次	SK-113	第5層	暗灰粘(粘物)	その29	298	大和第Ⅱ-2様式	0.58	0.50	0.24
041	第62次	SD-101	南段Sec.第3層	—	土-04	203	大和第Ⅴ-1様式	0.54	0.38	0.17
042	第51次	SK-104	第5層	黒粘	その2	102	大和第Ⅴ-1様式	0.53	0.38	0.19
043	第72次	—	—	黒褐色土Ⅱ	—	147	大和第Ⅴ-VI様式	0.67	0.50	0.21
044	第37次	SK-2103	第3層	黒粘	その10	196	大和第Ⅴ-1様式	0.60	0.40	0.18
045	第37次	SK-2103	第4層	灰黒粘	その13	198	大和第Ⅴ-1様式	0.51	0.40	0.15
046	第19次	SK-101	第11層	黒粘	その2	1213	大和第Ⅴ-1様式	0.53	0.37	0.15
047	第65次	SK-162	第1層	灰灰層	—	974	大和第Ⅳ-2様式	0.56	0.44	0.19

玉製品040～047は、水晶製丸玉である。西地区中央部(第62・74次調査)・北部(第19次調査)・北地区(第37・51次調査)・南地区(第65・72次調査)の井戸等から出土している。直径0.51～0.67cm、厚さ0.38～0.5cmで、上下面を平坦にし、中位に稜線をもつ算盤玉にちかい形態である。040は大和第Ⅱ-2様式と古い、他のものは大和第Ⅳ-2～Ⅴ-1様式の所産である。

048～079 玉製品（ガラス丸玉・再加工品）

指定 1794～1825

048～079



080



MG-装身-0036
003-00001G

080 玉製品（ガラス勾玉）

指定 1793

本玉製品は、南地区の第3次調査の区画溝から出土したガラス製の勾玉である。角のある「L」字形で、内湾部は研磨して凹ませている。穿孔は両面からおこなう。全体的に濃青色を呈しており、アルカリ石灰ガラス製である。共伴土器は大和第V-1様式である。

第3次調査	
遺構：	SD-104
層位：	—
土色：	—
取上：	—
No.：	5654
共伴：	大和第V-1様式
長さ：	1.5
幅：	1.2
重量：	1.7

081 玉製品 (ガラス大玉・素材)

指定 1826

081

MC 装身-0056
080-00001G

調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/時代	最大幅	厚さ	重さ	
048	第77次	SK-1102	第1(下)層	黒色粘質土	—	59	大和第V-1様式	0.27	0.20	0.02
049	第77次	SK-1101	第1層	黒色土	—	44	大和第V-1様式	0.21	0.15	0.01
050	第69次	SD-1109	第4層	灰黒粘	GL-401	207	大和第V-4様式	0.28	0.14	0.02
051	第77次	SK-4103	第1(下)層	黒褐色粘砂	—	250	大和第V-4様式	0.33	0.19	0.04
052	第33次	SD-114	第1層	黒褐色粘質土	—	379	大和第Ⅲ様式	0.32	0.18	0.03
053	第61次	SK-110	第1層	黒色粘質土	—	866	大和第Ⅳ-1様式	0.40	0.30	0.04
054	第59次	SD-1102	第1層	黒色粘質土	—	323	大和第Ⅲ-3様式	0.42	0.25	0.03
055	第59次	SD-1102	第2層	—	GL-201	385	大和第Ⅲ-3様式	0.46	0.32	0.08
056	第19次	SX-101	第2層	—	土-201	909	庄内式	0.44	0.31	0.08
057	第19次	SX-101	第2層	—	土-201	909	庄内式	0.46	0.28	0.08
058	第19次	SX-101	第2層	—	土-201	909	庄内式	0.55	0.28	0.09
059	第26次	SD-2001	第1層	暗灰褐色土	—	55	弥生時代	0.47	0.37	0.10
060	第59次	SK-3105	第1層	黒色土	—	743	布留式	0.58	0.36	0.16
061	第59次	SD-2050	—	—	—	1210	弥生時代	0.44	0.45	0.11
062	第74次	Pt-104W	第1-b層	灰粘	GL-101	470	庄内式	0.30	0.17	0.02
063	第37次	SK-2122	第4(下)層	黒灰粘	その1	431	大和第V-1様式	0.30	0.20	0.03
064	第65次	Pt-3104	第1層	黒灰色粘質土	GL-101	1004	弥生時代中葉	0.46	0.44	0.12
065	第37次	SK-2103	第4層	灰黒粘	その9	239	大和第V-1様式	0.49	0.40	0.13
066	第69次	—	—	黒褐色土	GL-01	310	大和第Ⅲ様式	0.45	0.44	0.13
067	第38次	SK-101	第3層	灰黒色粘質土	その3	79	布留1式	0.34	0.22	0.05
068	第3次	Pt-105	下層	—	—	5653	大和第V-2様式	0.30	0.40	0.04
069	第37次	SK-2130	第1層	黒色土	—	1132	弥生時代中葉?	0.50	0.28	0.09
070	第34次	SD-102	第1(下)層	黒褐色粘質土	その3	40	大和第V-4様式	0.53	0.52	0.18
071	第37次	SK-2103	第4層	灰黒粘	その5	195	大和第V-1様式	0.40	0.22	0.05
072	第51次	SK-104	第6層	灰褐色粘質土(植物混)	—	130	大和第V様式	0.40	0.35	0.07
073	第37次	SK-2103	第4層	灰黒粘	その11	198	大和第V-1様式	0.40	0.16	0.07
074	第65次	SK-134	第6層	灰黒色粘砂	その4	712	大和第V-1様式	0.46	0.22	0.12
075	第65次	SK-134	第5層	灰粘(植物混)	その1	690	大和第V-1様式	0.54	0.22	0.17
076	第65次	SK-134	第5(下)層	灰粘ソフト	その4	702	大和第V-1様式	0.51	0.20	0.09
077	第33次	—	—	灰黒粘	—	1139	弥生時代	0.59	0.27	0.10
078	第63次	落ち込み1	第2(下)層	灰黒粘	—	96	大和第Ⅳ-Ⅲ様式	0.60	0.30	0.09
079	第38次	SK-101	第3層	灰黒色粘質土	その2	79	布留1式	0.84	0.30	0.17
081-1	第80次	SD-101	第5層	暗灰粘	GL-501	159	大和第V-1様式	0.40	0.40	0.18

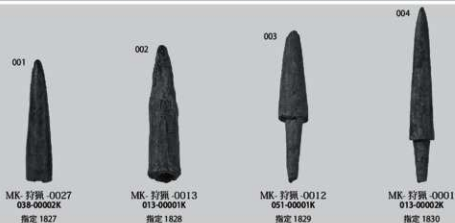
玉製品048～079はガラス製丸玉である。集落各地区の井戸や土坑、区画溝等から出土している。056～058は、前掲管玉(玉製品022)と共存する壱棺の副葬品である。065・071・073は西地区北部の第37次調査の井戸から出土したもので、前掲水晶製丸玉(玉製品044・045)とも共存する。また、072のガラス丸玉も北地区第51次調査の井戸出土で前掲水晶製丸玉(玉製品042)と共存する。このほか、ガラス丸玉については、井戸内から複数出土する例が多く(067・079/074～076)、管玉とは異なる。丸玉は完形で、直径0.21～0.58cmのもの(048～070)と丸玉・管玉等の再加工作品(071～079)がある。048・061は管状を呈す。色調は淡い水色(049)から濃緑(068)までと緑色(071～076)の色調のものがある。大和第Ⅲ様式から布留式までのものがあるが、大和第V様式のものが多い。特に緑色を呈す丸玉は大和第V様式のもので、水晶製丸玉も共存する例があり、この時期の唐古・鍵遺跡への玉流入を考える上で重要である。

玉製品081は大玉の残欠の可能性のあるガラス素材である。気泡を多く含み、全体的に風化している。球面の一部は再研磨の可能性がある。色調は淡青色と白色の輪状を呈す。共存土器は大和第V-1様式である。

001～004 骨角牙製品 (角製品 / 鹿角鍔)

指定 1827～1830

001～004



調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位	
001	第38次	SD-201	第1層	黒灰粘	—	106	大和第1-2様式	4.8	1.1	鹿	角(先端)
002	第13次	SD-106C	第7層	砂質土II	—	377	大和第2-2・3・4様式	5.5	1.2	鹿	角(先端)
003	第51次	SD-103	第3層	黒粘	—	66	大和第2-2・3様式	16.0	1.1	鹿	角(先端)
004	第13次	SD-106D	第11層	黒粘IV	B-1101	464	大和第1-1様式	6.9	1.0	鹿	角(先端)

骨角牙製品001～004は、鹿角製の鏃である。北西端(第13次調査)の環濠、西地区中央部(第38次調査)や北地区(第51次調査)の区画溝から出土した。001と002の基部はソケット式で、001の内部には黒色物が付着しており、矢柄との接着剤と思われる。002の穿孔は浅い。003と004は有茎式である。001・002・004の横断面形は円形、003は楕円形(背面側は平坦)である。004は長身鏃で丁寧に仕上げている。

005～009 骨角牙製品 (角製品 / 弭)

指定 1831～1835

005～009



調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位	
005	第93次	SK-2115	第7層	黒粘(シルトブロック)	その15	534	大和第V-1様式	1.8	0.5	—	骨?角?
006	第51次	SD-103	第3層	黒粘	その1	68	大和第3-3様式	3.9	0.8	鹿	角(先端)
007	第93次	SK-2107	第1層	灰粘層	—	157	大和第1-1様式	(4.1)	1.9	鹿	角(先端)
008	第51次	SD-103	第4層	粘物層	その2	92	大和第1-1様式	2.8	1.6	鹿	角(先端?)
009	第20次	SK-205	第6層	黒灰粘	B-602	633	大和第1-1様式	4.2	1.6	鹿	角(先端)
010	第37次	SK-2130	第10層	黒灰粘	その1	921	大和第3-3様式	(1.5)	(1.3)	猪	犬歯
011	第65次	SK-134	第4(下)層	黒粘	その2	682	大和第V-1様式	(0.9)	1.5	鹿	角(先端)

骨角牙製品005～009は鹿角製の弭であるが、005は骨の可能性もある。西地区中央部(第20次調査)・北地区(第93次調査)、北地区(第51次調査)の土坑や溝から出土した。005・006は弭の栓で両端に突起をもつ。006は2連結以上のものでも未成品の可能性ある。007は栓付の弭で、側面に5つの小門孔をあけ、上から2つ目の孔には栓が残存する。最下段の孔を横断するように2条の線刻が巡る。007～009の基部はソケット式で、007・008の基部端は突出する。009の内部に黒色物の付着がみられ、弓との接着剤と思われる。

010・011 骨角牙製品 (角・牙製品 / 釣針)

指定 1836 ~ 1837

010 ~ 011



MK-狩猟-0009
037-0009K
指定 1836



MK-狩猟-0016
065-0003K
指定 1837

012 ~ 015 骨角牙製品 (骨・角製品 / 刺突具)

指定 1838 ~ 1841

012 ~ 015



MK-工具-0006
065-0001K
指定 1838



MK-狩猟-0007
037-0004K
指定 1839



MK-工具-0007
079-0001K
指定 1840



MK-工具-0008
033-0001K
指定 1841

016 ~ 021 骨角牙製品 (角・骨製品 / 針)

指定 1842 ~ 1847

016 ~ 021



MK-織編-0016
023-0007K
指定 1842



MK-織編-0010
058-0001K
指定 1843



MK-織編-0009
053-0001K
指定 1844



MK-狩猟-0014
061-0001K
指定 1845



MK-織編-0001
019-0001K
指定 1846

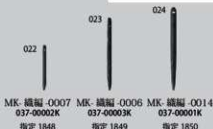


MK-織編-0011
059-0001K
指定 1847

022～024 骨角牙製品（骨・角製品/針）

022～024

指定 1848～1850



MK-織編-0007 037-00002K 指定 1848
MK-織編-0006 037-00003K 指定 1849
MK-織編-0014 037-00001K 指定 1850

025・026 骨角牙製品（角・骨製品/紡錘車） 指定 1851・1852

025・026



MK-織編-0002 058-00004K 指定 1851



MK-織編-0004 024-00001K 指定 1852

調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	%	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位	
012	第65次	SK-134	第5(下)層	黒粘ソフト	—	693	大和第V-1様式	6.2	1.4	不明	不明
013	第37次	SK-2116	第6層	黒灰粘	—	1119	大和第Ⅱ-3様式	10.0	0.7	鹿	骨(右)
014	第79次	SD-101B	第7(下)層	黒褐色粘砂(植物混)	—	424	大和第Ⅱ-4様式	14.9	3.6	猪	尺骨(右)
015	第33次	SK-111	第5層	灰黒色粘砂	B-501	1149	大和第Ⅲ-3様式	4.8	1.6	鹿	角(洗刷?)
016	第23次	SK-123	第6(下)お層	灰粘(砂質)	—	413	大和第Ⅱ-2様式	9.3	0.2	—	—
017	第58次	SK-106B	第9層	—	B-903	451	大和第Ⅱ-1様式	16.1	0.3	鹿?	角?
018	第53次	SR-101B	第8層	黒灰粘	—	426	大和第1-2・Ⅱ-1様式	16.0	0.6	鹿	角(洗刷)
019	第61次	SD-151B5	第10層	黒灰粘	—	1506	大和第Ⅱ-3様式	(15.7)	0.6	鹿	骨(右)
020	第19次	SD-202	第3層	褐色粘	B-302	19	大和第Ⅱ-2様式	8.9	1.1	—	骨(右)
021	第59次	SK-1101	第5層	—	B-501	216	大和第Ⅱ-2様式	16.5	1.8	—	尺骨(右)
022	第37次	SK-2103	第3層	黒粘	W-308	122	大和第V-1様式	1.2	0.1	—	骨?角?
023	第37次	SK-2130	第14層	灰粘	その2	569	大和第Ⅲ-3様式	1.9	0.1	—	骨?角?
024	第37次	SK-2103	第4層	灰黒粘	その21	239	大和第V-1様式	2.2	0.2	—	骨?角?
025	第58次	SK-101	第5層	黒粘	—	406	大和第Ⅳ-1様式	3.9	0.6	鹿	角
026	第24次	SD-201	第9層	灰黒粘	—	238	大和第Ⅱ-3様式	5.0	0.7	鹿類	—

骨角牙製品010～011は釣針である。010は北地区(第37次調査)・011は南地区(第65次調査)の井戸から出土した。010は猪の犬歯製である。釣針先端が欠失するが、矩形を呈する形態で軸基部を尖らせる。

骨角牙製品012～015は刺突具である。集落内の井戸、環濠から出土した。部材は、骨切片や中手(足)骨、尺骨、鹿角を利用しており、刺突具の形態はさまざまである。

骨角牙製品016～024は針で、集落各地区の土坑・溝から出土した。018の基部部は、抉りの溝を巡らせる部分で欠損している。020・021は鹿の中足(手)骨?を縦に割った部材である。基部に小孔をあけている。022～024は長さ1.2～2.2cmの極小の針で、軸部の横断面形は丸いが、基部は扁平にし、孔をあける。

骨角牙製品025・026は紡錘車で、西地区中央部(第58次調査)の土坑、北地区(第24次調査)の井戸から出土した。025は鹿角製で、周縁を薄く仕上げる。026は豚類製で、表裏両面は平滑に仕上げる。

027 骨角牙製品（角製品/斧柄間接具）

指定 1853



X線写真



斧柄(木製品007)への装着状況

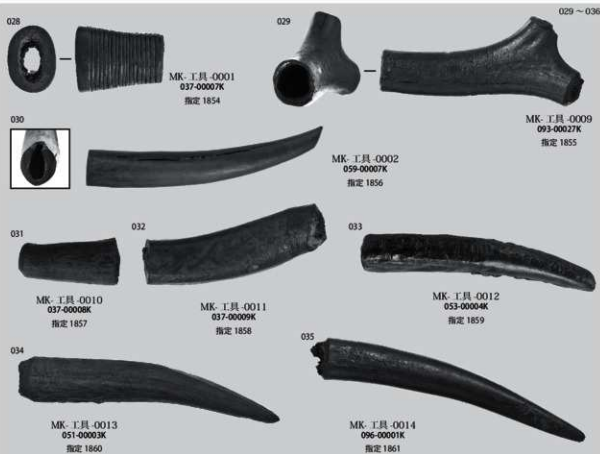
MK-工具-0005 074-00004K

本骨角牙製品は、鹿角製の斧台の間接具である。西地区中央部の土坑から、『目録Ⅲ』木製品007の膝柄横斧柄に装着された状態で出土した。柄との緊縛用に基部を一段削り込んでいる。また、先端前面の下側には、石斧を設置する斧台部を削り込む。上側には石斧の緊縛のため、突起を作り出す。袋部の深さは3.5cmである。共存土器は大和第Ⅱ-2様式である。

調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	%	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位	
027	第74次	SK-113	第10層	灰黒色粘砂	—	324	大和第Ⅱ-2様式	7.8	2.1	鹿	中足(手)骨(右)

028 ~ 035 骨角牙製品 (角製品 / 鹿角柄・鹿角柄未成品)

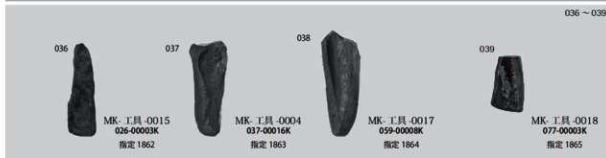
指定 1854 ~ 1861



調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	%	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位	
028	第 37 次	SK-2101	第 12 層	灰黑色細砂	B-1201	112	大和階Ⅱ-2様式	3.4	2.7	鹿	角(角)
029	第 93 次	SK-2120	第 11 層	黒粘(植物混)	—	760	大和階Ⅱ-2様式	7.9	3.0	鹿	角(角)
030	第 59 次	SK-3127	第 3 層	黒色粘砂	—	961	弥生時代・古墳時代	9.4	1.5	鹿	角(角)
031	第 37 次	SK-2122	第 17 層	黒色砂質土(植物・炭灰混)	—	934	大和階Ⅱ-1様式	3.9	1.9	鹿	角
032	第 37 次	SK-2217	第 2 層	灰黒粘	—	891	大和階Ⅱ-1様式	7.4	1.8	鹿	角
033	第 53 次	SK-106	第 4 層	黒色粘砂	その 2	362	大和階Ⅱ-1様式	8.9	1.8	鹿	角
034	第 51 次	SD-103	第 3 層	黒粘	B-301	58	大和階Ⅱ-3様式	10.4	1.6	鹿	角
035	第 96 次	SD-101	第 6 層	黒色粘砂(植物混)	—	102	大和階Ⅱ-2様式	(11.3)	1.4	鹿	角

036 ~ 039 骨角牙製品 (骨・牙製品 / 筥)

指定 1862 ~ 1865



調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	%	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位	
036	第 26 次	SK-2104	第 4 層	植物層	—	502	大和階Ⅱ-3様式	4.9	1.6	鹿	角(角)
037	第 37 次	SD-2202	第 3(下)層	植物層	—	936	大和階Ⅱ-1・2様式	5.1	2.1	鹿	角(角)
038	第 59 次	SK-1101	第 6 層	灰黒粘	—	234	大和階Ⅱ-2様式	5.6	2.1	猪/鹿	四肢骨
039	第 77 次	SX-3101	第 4(下)層	褐灰粘(植物)	—	111	大和階Ⅱ-3様式	3.1	1.8	猪	踵骨

040～042 骨角牙製品（角製品 / 筥）

指定 1866～1868

040～042



MK-工具-0019
013-00003K
指定 1866

041



MK-工具-0020
079-00003K
指定 1867

042



MK-工具-0021
013-00006K
指定 1868

調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位
040 第13次	SD-106C	第5層	粗砂	—	338	大和遺跡-4・IV様式	10.0	1.9	鹿	角
041 第79次	SD-101B	第7層	黒灰粘	—	677	大和遺跡様式	13.9	3.5	鹿	角(片)
042 第13次	SD-106B	第4層	灰黒粘	—	334	大和遺跡様式	11.6	1.8	鹿	角

骨角牙製品028～035は鹿角柄及びその未成品、036～042はヘラである。これらは集落各地区の土坑や溝から出土した。柄は鹿角の先端近くを利用したもので、工具等の中茎が挿入できるようにソケット状に削られている。028は細条の線刻を縦位に巡らせたもので、横断面形が楕円形を呈し、柄孔は貫通している。ヘラは中手(足)骨等の割片や猪犬歯を利用した長さ5cmほどの小形品(036～039)と鹿角を利用した長さ11cm前後の大形品(040～042)がある。

043 骨角牙製品（角製品 / 敲打具）

指定 1869

043



MK-工具-0003
020-00004K

044～047 骨角牙製品（骨・牙製品 / 垂飾品）

指定 1870～1873

044～047



MK-装身-0002
037-00010K
指定 1870



MK-装身-0001
020-00005K
指定 1871



MK-装身-0003
037-00013K
指定 1872

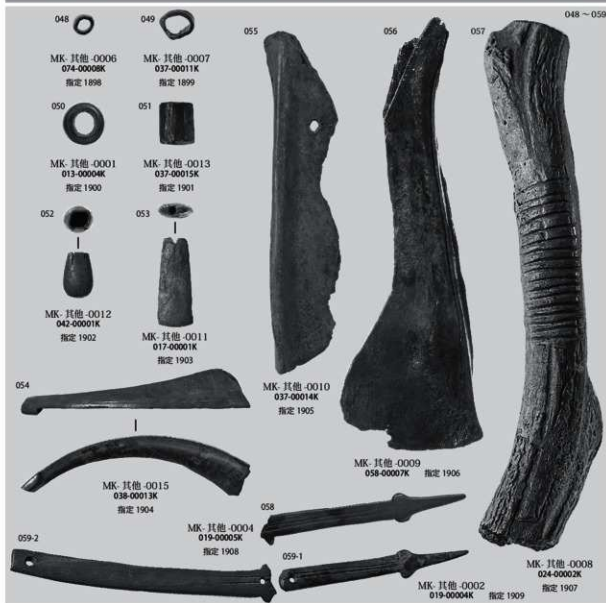


MK-装身-0004
037-00012K
指定 1873

調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位
043 第20次	SX-101	第4層	植物屑	B-403	263	大和遺跡-2様式	22.5	4.1	鹿	角(片)
044 第37次	SD-2201	第2層	暗灰色砂質土	その2	683	大和遺跡-1様式	2.1	0.5	猪	猪歯
045 第20次	SK-207	第3層	灰黒粘	B-301	760	大和遺跡-1様式	(4.4)	2.0	猪	猪歯
046 第37次	SK-2122	第11層	灰黒粘(植物屑)	その5	923	大和遺跡-1様式	0.8	0.8	イノシシ	椎骨
047 第37次	SK-2122	第23層	暗灰色粘砂(植物屑)	その1	1009	大和遺跡-1様式	0.9	0.9	イノシシ	椎骨

骨角牙製品043は、鹿角製の敲打具で、西地区中央部の第20次調査の井戸から出土した。鹿角基部から中位を敲打面とするもので、外湾面に潰れ状の無数の敲打痕が残る。先端の握り部は、一部加工痕があるが全体的に摩滅している。骨角牙製品044～047は垂飾品で、動物骨を利用した垂飾品は唐古・鍵遺跡では少ない。044は猪、045は猪の犬歯を利用したもので、045では外湾面側を加工・頭部をつくり、紐孔をあける。046・047はエイ・サメ類の椎骨に孔をあけたものである。

048～059 骨角牙製品（骨・角・牙製品 / その他骨角牙製品） 指定 1898～1909



	調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	%	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位
048	第74次	SK-101	第5層	黒粘(ソフト)	その5	171	大和ⅡV-2・V-1様式	0.9	0.8	鳥類?	四肢骨
049	第37次	SK-2103	第4層	灰黒粘	その17	239	大和ⅡV-1様式	1.4	1.3	(伊瀬)	一
050	第13次	SD-106B	第4層	灰黒粘	B-401	335	大和ⅡV様式	1.7	1.6	鹿	角
051	第37次	SK-2130	第10層	黒粘	その6	921	大和ⅡⅢ様式	1.7	1.5	鹿	角
052	第42次	SD-101	北壁 Sec. 第15層	灰白色粘砂	その2	81	大和ⅡV-1様式	1.9	1.3	鹿	角
053	第17次	—	—	青灰色シルト	—	39	大和Ⅱ-1様式?	4.0	1.4	鹿	角(角節)
054	第38次	SK-206	第2層	灰黒色砂質土	—	159	大和Ⅱ-1様式?	05.1	(3.5)	猪	犬歯(歯)
055	第37次	SK-2139	第6層	暗灰色砂質土	—	1097	大和ⅡⅢ様式	13.6	3.0	鹿	蹄甲(趾)
056	第58次	SD-106B	第9層	灰黒色粘砂	—	167	大和ⅡⅢ様式	17.2	5.5	鹿	蹄甲(趾)
057	第24次	SK-103	—	—	—	268	無形0式	21.0	5.3	鹿	角(角節)
058	第19次	SD-203	第5-b層	灰黒色粘砂	B-552	1103	大和ⅡⅡ-2様式	(8.3)	1.2	鹿?	角(角節)
059-1	第19次	SD-203	第5-b層	灰黒色粘砂	B-551	1103	大和ⅡⅡ-2様式	7.7	1.2	鹿?	角(角節)

骨角牙製品048～059は用途不明品である。西・北地区を中心にした井戸・土坑・環壕・溝から出土した。048～051は環・管状を呈する。052は涙滴状で上部を割り込む。053はヘラ状で上部に小孔をあける。054は猪犬歯の外湾部分を利用して、先端に突起を作り出す。055・056は鹿蹄甲骨の一部を利用したものでヘラ状を呈す。057は鹿角中央に横線の線刻17条を入れたものである。058・059は刺突・ヘラ状に利用した同種のもので、先端には使用による擦痕がある。059は中央で折損しており補修孔があげられている。

060～065 骨角牙製品（骨・角・牙製品 / 素材）

指定 1892～1897

060～065

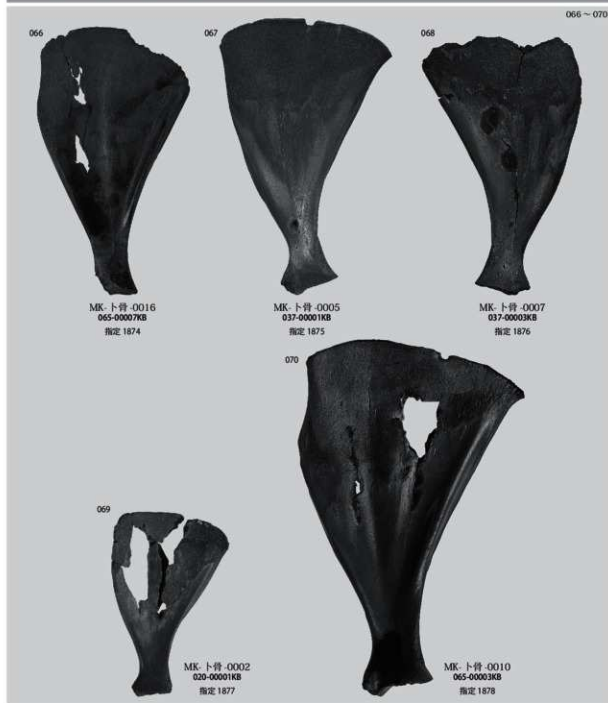


調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位
060	第20次 SK-205	第6層	暗灰粘	B-612	633	大和第1-I様式	40.8	10.0	鹿	角(右)
061	第51次 SK-104	第5層	—	B-509	120	大和第V-I様式	29.6	10.2	鹿	角(右)
062	第20次 SX-101	第6層	灰褐色砂質土	B-630	429	大和第Ⅱ-1様式	17.3	2.8	鹿	骨(左)
063	第19次 SD-204	第8層	黒灰色砂質土	—	756	大和第Ⅱ-V様式	(13.2)	1.1	鹿	骨(左)
064	第33次 SD-108	第6層	黒色粘砂	—	327	大和第Ⅱ-1様式	11.4	1.1	—	骨(左)
065	第26次 SK-2116	第4層	黒粘(砂混)	—	472	大和第Ⅲ-3様式	(3.2)	(5.0)	猪	犬歯(右)

骨角牙製品060～065は、各種骨角牙製品の素材である。060・061は鹿角各枝の一部が切断、あるいはケズリ痕が見られる。062～064は中手(足)骨の一部で、062は片端を切断、また、長軸方法には分割のための擦り切り溝がつけられている。063・064は分割された破片である。065は、猪の右犬歯を先端部で切断したもので、基端部の内外側面には長軸方向に溝がつけられている。

066～070 骨角牙製品（骨製品／卜骨）

指定 1874～1878



調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/時代	長さ	幅	動物名	部位
066	第65次	—	灰粘	B-101	1105	大和期Ⅱ-3様式	14.2	8.2	猪	肩胛(逆)
067	第37次	SK-2116 第6層	黒灰粘	—	1119	大和期Ⅱ-3様式	14.7	8.9	猪	肩胛(逆)
068	第37次	SK-2116 第4層	緑物層	—	1110	大和期Ⅱ-3様式	(13.7)	(8.1)	猪	肩胛(逆)
069	第20次	SK-107 第5層	黒粘	B-501	199	大和期Ⅲ-3様式	9.8	6.2	猪(鹿)	肩胛(逆)
070	第65次	SK-134 第7層	—	B-701	715	大和期V-1様式	18.9	11.6	猪	肩胛(逆)

骨角牙製品066～078は、猪(066～072)・鹿(073～076)の肩甲骨を利用した卜骨である。中央区を除く各地区の環濠・区画溝・井戸・土坑等から出土した。069は、猪幼獣の肩甲骨を利用したもので、『目録Ⅱ』特殊110の広口甕に内蔵された状態で見つかった。また、067・068・070・072・074・076～078は井戸出土で供献土器等祭祀性のある遺物と共存している。070～072・078は、肩甲骨の一部を切除する。075も肩甲骨が背縁に向かって徐々に低くなっていることから整地の可能性がある。特に078の背縁部に

071・072 骨角牙製品（骨製品 / 卜骨）

指定 1879・1880

071・072 071



MK: 卜骨-0014
019-00002KB
指定 1879

072



MK: 卜骨-0009
051-00001KB
指定 1880

調査回数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/対代	長さ	幅	動物名	部位
071 第19次	SD-204	第9層	黒粘(植物炭)	—	813	大和遺跡之・3様式	19.6	11.7	猪	碎骨(出)
072 第51次	SK-104	第5層	—	B-508	120	大和第V-1様式	22.1	13.5	猪	碎骨(出)

073 ~ 076 骨角牙製品 (骨製品 / 卜骨)

指定 1881 ~ 1884

073 ~ 076



MK-卜骨-0017
073-00001KB
指定 1881



MK-卜骨-0008
059-00002KB
指定 1882



MK-卜骨-0015
079-00001KB
指定 1883



MK-卜骨-0004
037-00005KB
指定 1884

077・078 骨角牙製品 (骨製品 / ト骨)

指定 1885・1886

077・078

077



MK-ト骨-0006
037-0000KB
指定 1885

078



MK-ト骨-0013
065-0001KB
指定 1886

調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/年代	長さ	幅	動物名	部位
073 第73次	SD-103	第5層	暗灰粘(植物)	—	115	大和階Ⅱ-3様式	17.8	10.6	鹿	脚骨(趾)
074 第59次	SK-3135	第4(下)層	灰褐色粘	B-451	1119	大和階Ⅱ-1様式	18.6	10.7	鹿	脚骨(趾)
075 第79次	SD-1018	第7(下)層	黒褐色微粘砂(植物混)	—	439	大和階Ⅲ-3様式	(17.5)	10.0	鹿	脚骨(趾)
076 第37次	SK-2130	第10層	黒灰粘	B-1001	946	大和階Ⅲ-3様式	18.6	11.2	鹿	脚骨(趾)
077 第37次	SK-2130	第7(下)層	—	B-707	851	大和階Ⅲ-3様式	21.8	13.0	鹿	脚骨(趾)
078 第65次	SK-115	第5層	—	B-501	464	大和階Ⅴ-1様式	(18.1)	(10.2)	鹿	脚骨(趾)

近い部分は、研磨により平滑にしている。070は棘下窩・棘上窩の両面に研磨をおこない、骨厚を薄くしている。これら以外の肩甲骨は整地していない。焼灼痕は、鹿・猪にかかわらず、大きく2つの部位に分けることができる。1つは肋骨面から見て肩甲骨よりの肩甲下窩で骨の厚みがあるところに焼灼するもの(066・067・073～075)、他方は肋骨面から見て棘下窩で骨が薄くなっているところに焼灼するものである。後者では亀裂や焼け落ちたところが見られる。075を除く前者は大和第Ⅲ-1様式で、後者はそれ以降に見られる焼灼方法である。このような状況は第20次調査SX-101において、層位と焼灼方法の違いが見いだされており、唐古・鍵遺跡における焼灼方法の変遷がわかるのである。

079 骨角牙製品（骨製品 / 木製差牙と穿孔のある下顎骨）

指定 1887

079

MK-顎穿-0003
037-0002KA

木製差牙装着位置

調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	№	共存時期/時代	長さ	幅	器物名	部位	
079	第37次	SD-2202	第3層	動物層	B-301	816	大和第1-2様式	31.5	16.8	猪	下顎
080	第19次	SD-203	第4(上)層	灰黑色砂質土(植物層)	B-401	494	大和第2-様式	29.8	15.7	猪	下顎
081	第37次	SX-4201	第3層	黒附粘	-	918	大和第1-2様式	23.3	11.3	猪	下顎
082	第37次	SK-2114	第6(下)層	-	B-1602	469	大和第III-1様式	30.6	15.0	猪	下顎
083	第20次	SK-104	第4層	黒粘	B-4002	317	大和第V-2様式	25.5	(13.5)	猪	下顎

骨角牙製品079～083は、猪下顎骨の下顎角部分左右に穿孔を施したものである。孔の大きさは1.6～3.5cmで、大半は2cmあまりである。079・081・082は北地区(第37次調査)の大溝・河川・土坑、080は北西端(第19次調査)の環壕、083は西地区中央部(第20次調査)の井戸から出土した。079は老齢の猪下顎で、糜状腐物の上に置かれたような状態で出土した。牙を抜いた後に木製差牙を代わりに差し込んだ類例のない遺物である。下顎穿孔品は前期から中期中頃までのものが多い傾向であるが、083は弥生時代後期(大和第V様式)の井戸に供献されたものとして少数例である。

080 骨角牙製品 (骨製品 / 穿孔のある下顎骨)

指定 1888

080



MK_顎穿_0001
019-00001KA

081 骨角牙製品 (骨製品 / 穿孔のある下顎骨)

指定 1889

081



MK_顎穿_0008
037-00004KA

082 骨角牙製品（骨製品 / 穿孔のある下顎骨）

指定 1890

082



MK-顎穿-0006
037-00001KA

083 骨角牙製品（骨製品 / 穿孔のある下顎骨）

指定 1891

083



MK-顎穿-0007
020-00001KA

001 繊維製品他（麻布）

指定 1910

001



MC-織物-0001
023-00005WC

最大の残片

本繊維製品は、北地区の第23次調査の土坑から出土した。約20片が残存する。最大の残片は、約3.4cm×0.5cmである。これらのうち、5点が調査されている。いずれも2本の糸を合わせて諸撚り（右撚り）した併糸（下撚りは左撚り）を使った織物で、織り密度の平均は経糸25.8本/1cm×緯糸16.2本/1cmである。経糸・緯糸ともに併糸した織物はこれまでに見つからない。併糸の方法から、本来は一連のものであった可能性が高い。共伴土器は大和第Ⅱ-2様式である。

第23次調査
遺構：SK-123
層位：第4層
土色：炭灰層
取上：D
№：504
共伴：大和第Ⅱ-2様式
残存長：3.4
残存幅：0.5

002

002 繊維製品他（麻繩）

指定 1911

本繊維製品は、北地区の第23次調査の土坑から出土した。2本の繩の残片で、一方は約32.4cm、他方は約30.7cmの長さがある。両者とも径は2.5～3.0mmの3本撚りで、上撚りは右、下撚りは左である。後者の一端に結び目がある。大麻製である。共伴土器は大和第Ⅱ-2様式である。

写真左側



第23次調査
遺構：SK-123
層位：第4層
土色：炭灰層
取上：一
№：289
共伴：大和第Ⅱ-2様式
長さ：30.7
径：0.3

MC-繩他-0001
023-00004WC

003 繊維製品他(縄)

指定 1912

本繊維製品は、北西端の第19次調査の環塚から出土した。縄の残片で、長さ約4.7cm、径0.4cm前後の2本の諸撻りで、上撻りは右、下撻りは左である。共伴土器は大和第V-1様式である。

第19次調査
遺構：SD-204
層位：第4(下)層
土色：黒粘
取上：—
No：1225
共伴：大和第V-1様式
残存長：4.7
径：0.4

MC-縄他-0002
019-0003WC

003

004 繊維製品他(網?)

指定 1913

本繊維製品は、西地区中央部の第22次調査の井戸から出土した。2～3mmの結び目様糸塊で約35点あまりある。径0.7～1mmの撻糸(右撻り)を2本あわせて左撻りにした諸撻り糸(径1.5～1.8mm)から成る。それが球状に丸められたような形で、玉部分のみの糸塊である。網の結び目の可能性も考えられる。材質は、イグサに似た草本で、種は特定できていない。共伴土器は大和第Ⅲ-4様式である。

第22次調査
遺構：SK-105
層位：第3(下)層
土色：黒粘
取上：A
No：361
共伴：大和第Ⅲ-4様式
長さ：—
幅：—

MC-縄他-0003
022-0004WC

004

005 繊維製品他(もじり編み製品) 指定 1914

本繊維製品は、北端の第66次調査の河跡から出土した。箕のような製品の断片である。箕の材質は未同定であるが、タテ材は幅広いのテープ状、ヨコ材は当年枝の丸木状のものが使われている。ヨコ材は2本1単位で、繊維製品他006・007の箕と同じ編み方である。共伴土器は大和第Ⅰ-1様式である。

第66次調査
遺構：SR-201
層位：第6層
土色：—
取上：W-601
No：105
共伴：大和第Ⅰ-1様式
残存長：13.4
残存幅：4.1

MC-編物-0003
066-0001WC

部分拡大(保存処理前)

005

006・007 繊維製品他(箕)

指定 1915・1916

006・007

006



MC-編物-0001
006-0001WC
指定 1915

007



MC-編物-0002
013-0001WC 指定 1916

部分拡大(保存処理前)



調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	No.	共存時期/時代	長さ	幅
006	第8次	SK-217	下層	黒粘	—	—	大和第Ⅰ様式 (54.1)	(57.4)
007	第13次	SD-102	—	植物層	WC-01	114	大和第Ⅳ・Ⅴ様式 (70.0)	(62.5)

繊維製品他006は、西地区中央部の第8次調査の土坑下層から、補遺文様050とともに出土した。小口は直線的で、半円形を呈す。アクト部分は、内側に折れ曲がる。周縁部は欠損する。タテ材は、ツツラフジの幅広いテープ状のものを、横材はヤナギ属の当年枝の丸木を2本1単位として編んでいる。共存土器は大和第Ⅰ様式である。

繊維製品他007は、北西端の第13次調査の環濠(埋没過程の凹み)から出土した。裏(『目録Ⅱ』弥生080～082)や異形高坏(『目録Ⅰ』文様040・『目録Ⅱ』特殊063)、丹塗り盾(『目録Ⅲ』木製品119)、鞘入り石剣(『目録Ⅲ』打製石器211・木製品123)等が一括出土している。半円形を呈すると思われるが、アクト部分と椀部、受け部の一部が残存する。タテ材は、ツツラフジの幅広いテープ状のものを、横材はヤナギ属の当年枝の丸木を2本1単位として編んでいる。椀材も一部残存しており、コクサギの板目のへぎ材とヤナギ属?のヒゴ材を利用していた。共存土器は大和第Ⅳ・Ⅴ様式である。

008



MT-穀物-0002
033-00011WC

008 繊維製品他(稲穂束)

指定 1917

本製品は、南地区の第33次調査の土坑から出土した。稲穂束の結束部分の残片で、穂は失われている。結束部径約1.6cm、穂側の径0.8～2.2cmである。結束は、スゲ属の植物で3重ほど巻き、輪の下に通して緊縛する。穂軸の本数は、116本程度(最小値92本・最大値137本)である。共存土器は大和第Ⅱ-2様式である。

第33次調査	
遺構:	SK-203
層位:	第1層
土色:	モミ層
取上:	—
No.:	817
共存:	大和第Ⅱ-2様式
残存長:	9.2
残存幅:	2.2

009～012 繊維製品他（炭化食物）

指定 1918～1921

009～012

009



MT-穀物-0016
020-00007T
指定 1918

010



MT-穀物-0019
020-00005T
指定 1919

011



MT-穀物-0011
022-00001T
指定 1920

012



MT-穀物-0012
019-90001T
指定 1921

	調査次数	遺構	層位	土色	取上番号	%	共存時期/時代	長さ	幅
009	第20次	SK-215	第3層	灰黒粘	その2	747	大和第1-2様式	(写真中央) 9.3	(写真中央) 6.6
010	第20次	SK-215	第3層	炭化物層	その3	749	大和第1-2様式	—	—
011	第22次	SK-102	第2層	炭化物層	—	355	大和第Ⅲ-3様式	—	—
012	第19次	SD-204	第9(上)層	黒粘	—	800	大和第Ⅲ-3様式	(11.2)	(11.8)

繊維製品他009・010は、西地区中央部の第20次調査の木器貯蔵穴の中層から出土した。多量の炭化粃塊や炭化米が出土しており、その一部である。繊維製品他009は10cm弱の塊で、芒や茎の一部も残存する。繊維製品他010は粃・米であり、前者の塊から脱落したのも一部含まれていると思われる。芒や茎の一部が付着しているものがある。被熱が強く、粃や米の一部は実部分が空洞化している。いずれも、共存土器は大和第1-2様式である。

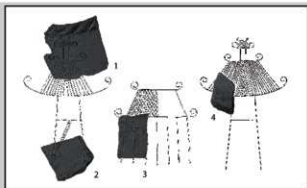
繊維製品他011は、西地区中央部の第22次調査の井戸と考えられる土坑の中層から出土した。多量の炭化米・炭化粃塊が出土しており、その一部である。粃塊には、芒や茎の一部も残存する。炭化米はやや丸みのある形態である。共存土器は大和第Ⅲ-3様式である。

繊維製品他012は、北西端部の第19次調査の環壕から出土した。土器内部で炭化した穀物塊の一部である。幅11.8cm、厚さ2cmほどの粃塊で、3片になっている。塊の下面は土器の湾曲面をもつ。上面は内湾し、極度には炭化していない。この部分では、0.2～0.3cm程度のやや丸い実の形態がわかる。他の部分は炭化が進行しており、実の形態は不明である。共存土器は大和第Ⅲ-3様式である。

125 絵画土器 (建物 / 『目録Ⅰ』 絵画 017 と同一個体)

指定 0308

125



1～3は『目録Ⅰ』(絵画017)を再現
※1・2の楕圓絵画は一部線を変更

MP-絵画-0015-4
047-0002PD-3

001-4

本絵画土器は、『目録Ⅰ』「絵画土器017」建物が線刻された有段口縁甕と同一個体の破片(第4破片)で、再整理により見つけたものである。第1～3破片は、南地区の第47次調査の環濠最上層(1)と、その環濠の埋没直後の小溝(2)と落ち込み(3)からの出土で近距離である。第4破片は、第1破片の屋根表現に類似することから建物の屋根部分と推定されるものである。左下がり斜線で右端の斜線はほぼ垂直ちかくなる。また、軒先の下辺右下端の破面には柱と推定される縦線がみられる。第1と第4破片の斜線の間隔は異なることから、同一建物でなく、2つ目の楕圓絵画と推定される。よって、本土器には2種の楕圓と1種の大型建物が描かれていた可能性が高い。また、柱と軒先の関係から軒先は緩やかに反り上がりことになり、これまでの楕圓復元図を修正する必要が生じた。

第47次調査
遺構：SX-2103
層位：第1層
土色：暗褐色土
取上：—
№：249
様式：大和第IV-1様式
残存長：6.1
残存幅：3.7

126 絵画土器 (鹿・不明 / 『目録Ⅰ』 絵画 082 と同一個体)

指定 0372

126



1は『目録Ⅰ』(絵画082)を再現

MP-絵画-0016-2
047-0003PD-2

本絵画土器は、『目録Ⅰ』「絵画土器082」鹿が線刻された器台と同一個体の破片で、再整理により見つけたものである。第1の破片と同一遺構であるが、再掘削の擾乱により上位の層位から出土した。ヘラによる5条の凹線文の上下に線刻がある。上の線刻は、前方に突き出す鹿の前脚2本と考えられる。下の線刻は、逆「V」字状で不明である。いずれの線刻も細い。

第47次調査
遺構：SD-2101
層位：第4層
土色：灰褐色砂質土
取上：—
№：187
様式：大和第V-1様式
残存長：6.1
残存幅：6.1

127 絵画土器 (鹿)

指定 0375

127

MP: 絵画-0170
047-00006PD

本絵画土器は、大和第V様式の短頸甕胴部に線刻されたものである。南東端の第47次調査の土坑から出土した。縦長の胴部上半の破片である。口頸部は外反し、上方でやや内湾する。胴部上半の外面は、全体に縦位の細柔のハケ調整、部分的にミガキ調整を施す。下半はケズリ調整を施す。絵画は、胴部上端に右方向に向かう鹿を太描きで描く。頭部は、胴部から一体的に描き、角の表現の有無は不明である。前脚は、前方に突き出す。

第47次調査
遺構：SX-2104
層位：第1層
土色：暗褐色土
取上：土-138
No：181
様式：大和第V様式
残存長：13.2
残存幅：14.4

128 絵画土器 (蛙)

指定 0382

128

MP: 絵画-0129
003-00009PD

絵画全体 (前掲風に写真を合成)

本絵画土器は、大和第V様式の細頸甕胴部に線刻されたものである。南東端の第3次調査の環濠から出土した。口縁部を欠損する。算盤玉の胴部に直立する頸部がつく。胴部は縦位のミガキ調整で仕上げる。絵画は、胴部上半に右方向に向かう蛙、あるいは水棲昆虫を描き、波紋を表す波線を後脚から描いている。蛙の胴部はヒョウタン形で、頭部は小さく、胴部を大きく描く。胴部の後ろに2本ずつ短線を「ハ」字状に描き、脚を表現している。同様な絵画を対置方向にもう一つ描く。

第3次調査
遺構：SD-102N
層位：—
土色：—
取上：土-06
No：—
様式：大和第V様式
残存高：10.3
胴径：10.5

129 絵画土器 (龍)

指定 0392

129



MP-絵画_0169
047-0005PD

本絵画土器は、大和第VI-3様式の壺胴部下半に線刻されたものである。南東端の第47次調査の環濠から出土した。平底の壺底部の破片である。底部からやや内湾ぎみに立ち上がる。胴部下半の外面は、全体にナデ調整、部分的にミガキ調整を施す。絵画は底部を上向きし、胴部下半にヘラによる二山の波状を描く。他の類例から龍を表現したものと考えられる。底部裏面にも絵画と同じ工具で縦線を描く。

第47次調査
遺構：SD-2110
層位：第4層
土色：黒粘(砂混)
取上：土-448
№：156
様式：大和第VI-3様式
残存高：4.4
残存幅：10.3

130 絵画土器 (不明)

指定 0417

130



MP-絵画_0171
003-00013PD

本絵画土器は、大和第VI-2様式の広口壺胴部に線刻されたものである。南地区の第3次調査の井戸から、補遺記号096～098・102・104とともに出土した。口縁部の一部を欠くが、ほぼ完形の壺である。横長の球形の胴部に直立する頸部と大きく外反する口縁部がつく。口縁端部は丸い。胴部は縦位のミガキ調整で仕上げる。絵画は2つで、意匠は不明であるが、右側は頸部が長い鳥のような表現で、頭頸部を表しているようにみえる。左側の線刻は、右側の線刻に向かい合うように描かれ、右側の鳥をさらに省略したようにも見える。また、この絵画の右側(1/4の位置)には縦線1本が頸部から底部にかけて描かれている。器面の状態は胴部が良好であるが、口頸部は剥落摩耗しており、大きく異なる。また、胴部下半に楕円形(2.2×1.8cm)の穿孔がある。

第3次調査
遺構：Pit-105
層位：—
土色：—
取上：—
№：4344
様式：大和第VI-2様式
高さ：15.9
胴径：14.6

131 絵画土器 (不明)

指定 0418

135

MP: 絵画-0166
003-00010FD

006-1

本絵画土器は、大和第IV様式の甕胴部に線刻されたものである。南地区の第3次調査の遺物包含層から出土した。接合しない2片がある。頸部から胴部の残片は、頸胴部界に粘土紐貼り付け後、棒状工具による刻目を入れる。絵画はナデあるいはミガキ調整によって消されており、意匠は不明である。僅かに残る線刻では、2段の横に長い方形区画状の内部に斜格文を充填したもので、建物の可能性がある。他の残片も同様な線刻が描かれている。

第3次調査

遺構：一

層位：包含層

土色：一

取上：一

No：4467

様式：大和第IV様式

残存長：17.5

残存幅：14.0

094 記号土器 (直線：H-B₂)

指定 0420

094

MP: 記号-0126
011-00001PM

本記号土器は、大和第1様式の広口甕の胴部下半に線刻されたものである。西地区中央部の第11次調査の土坑から出土した。胴部の一部を欠くが、ほぼ完形の甕である。頸胴部界に3条、胴部に4条のヘラ描直線文を巡らせる。外面および口縁部内面は横位のヘラミガキで仕上げる。口縁部には1孔一對の紐孔をあける。記号は胴部下端の底部近くに下向き三叉形を対に描く。

第11次調査

遺構：SK-217

層位：下層

土色：黒色炭化層

取上：一

No：2

様式：大和第1様式

高さ：29.1

胴径：28.0

095



MP-記号-0129
001-0001PM

095 記号土器 (曲線: H-C₂)

指定外

本記号土器は、大和第1-1-a様式の広口壺の胴部下半に線刻されたものである。北地区の第1次調査で出土した。口縁端部を僅かに欠くが、ほぼ完形の壺である。口頭部界に段とヘラ描直線文1条、頸胸界に段と2条のヘラ描直線文を巡らせる。頸部と胴部下半は縦位、胴部中央は横位のヘラミガキを施す。記号は、胴部下端の底部近くに下向き弧線2本を1/4分割の2方向に描く。

第1次調査	
遺構:	—
層位:	—
土色:	—
取上:	—
No.:	4
様式:	大和第1-1様式
高さ:	29.3
胴径:	23.7

096



MP-記号-0030
003-0002PM

096 記号土器 (直線: H-A₁)

指定0431

本記号土器は、大和第VI-2様式の長頸壺頸部に線刻されたものである。南地区の第3次調査の井戸から、補遺絵画130・補遺記号097・098・102・104とともに出土した。口縁部を僅かに欠くが、ほぼ完形の壺である。球形の胴部に直立する口頭部がつく。口縁部は僅かに広がる。胴部はハケ・ナデ後、疎らな縦位ミガキ調整、頸部はハケ調整で仕上げる。記号は、頸部中央やや上にやや太めの横線を左から右へと強く描く。このため、器面はやや凹む。

第3次調査	
遺構:	Pit-105
層位:	—
土色:	—
取上:	土-03
No.:	1547
様式:	大和第VI-2様式
高さ:	24.4
胴径:	13.5

097



MP-記号-0031
003-0003PM

097 記号土器 (直線: H-A₃)

指定0443

本記号土器は、大和第VI-2様式の長頸壺頸部に線刻されたものである。南地区の第3次調査の井戸から、補遺絵画130・補遺記号096・098・102・104とともに出土した。口縁部と胴部を僅かに欠くが、ほぼ完形の壺である。球形の胴部に直立する口頭部がつく。口縁部は僅かに広がる。胴部はハケ後ナデ調整、頸部上半はタタキ成形後ハケ調整で仕上げる。記号は、頸部中央に横線3本を左から右へと描く。

第3次調査	
遺構:	Pit-105
層位:	—
土色:	—
取上:	土-07
No.:	1566
様式:	大和第VI-2様式
高さ:	19.7
胴径:	11.8

098 記号土器 (直線: H-A₃') 指定 0444

本記号土器は、大和第VI-2様式の長頸甕頸部に線刻されたものである。南地区の第3次調査の井戸から、補遺絵画130・補遺記号096・097・102・104とともに出土した。口頸部と胴部の一部が残存する。球形の胴部に直立する口頸部がつく。口縁部は僅かに広がる。胴部はハケ後ナデ調整、頸部上半はタタキ成形後ハケ調整で仕上げる。胴部外面の一部に煤が付着する。記号は、頸部中央に横線3本を左から右へと描く。

第3次調査
遺構: Pit-105
層位: 下層
土色: -
取上: P.11
No.: 1548
様式: 大和第VI-2様式
復元高: 16.1
復元胴径: 16.0

記号は、頸部中央に横線



MP_記号_0121
003-0005PM

099 記号土器 (直線: H-B₂') 指定外

本記号土器は、大和第V様式の短頸甕の胴部上半に線刻されたものである。南地区の第3次調査の区画溝から出土した。口縁部の一部が欠損、また胴部の一部が剥落する。縦長の球形の胴部で、口頸部は短く外反する。胴部上半はナデ調整、下半はケズリ後ナデ調整をおこなう。記号は太線で、胴部上端に上向き三叉形の記号を描く。

第3次調査
遺構: SD-102N
層位: -
土色: -
取上: -
No.: 3892
様式: 大和第V様式
復元高: 25.8
胴径: 16.7



MP_記号_0128
003-0006PM

100 記号土器 (直線の組合せ: H-A₁'+A₂') 指定 0448

本記号土器は、大和第VI-3様式の広口甕胴部に線刻されたものである。西地区中央部の第8次調査の井戸から、補遺記号103とともに出土した。口縁部と底部の一部を欠くが、ほぼ全体のわかる甕である。縦長の球形の胴部に僅かに外反する口頸部がつく。口縁端部は丸い。胴部上半はハケ後、ナデ調整で仕上げる。記号は、胴部上端に縦線1本を引き、その縦線を起点として横線6本を左から右へと描く。底部側面は使用による摩滅がみられる。また、胴部中央やや下に楕円形(1.0×0.7cm)の小穿孔がある。

第8次調査
遺構: SK-102
層位: -
土色: -
取上: 土-51
No.: 23
様式: 大和第VI-3様式
高さ: 23.0
胴径: 17.2



MP_記号_0124
008-0001PM

101



MP-記号-0123
003-0007PM

101 記号土器 (曲線: R-C₁) 指定 0462

本記号土器は、大和第VI-3様式の広口壺頸部に線刻されたものである。南東端の第3次調査の環濠から出土した。口縁部を一部欠損し、胴部器面に剝落がある。縦長の球形の胴部に大きく外反する口頸部がつく。口縁部は薄い。胴部上半はハケ後ナデ調整で仕上げる。記号は、頸部から胴部上端にかけて赤色顔料による「U」字形を描く。胴部下半(鉢部)と上半では粘土が異なり、上半は砂粒が少なく淡褐色を呈す。

第3次調査	
遺構:	SD-102
層位:	—
土色:	黒粘I
取上:	—
No.:	3577
様式:	大和第VI-3様式
高さ:	18.0
胴径:	14.3

102



MP-記号-0047
003-0004PM

102 記号土器 (曲線: H-C₂) 指定 0467

本記号土器は、大和第VI-2様式の長頸壺胴部に線刻されたものである。南地区の第3次調査の井戸から、補遺絵画130・補遺記号096～098・104とともに出土した。口縁部と頸部の一部を欠く。球形の胴部に直立する口頸部がつく。口縁部は僅かに広がる。頸部から胴部上半はハケ後ナデ調整で仕上げる。記号は、ヘラ描きによる逆「U」字形を胴部下半と胴部全体に及ぶように2つ連続させて大きく描く。

第3次調査	
遺構:	Plt-105
層位:	—
土色:	—
取上:	土-08・11
No.:	1567
様式:	大和第VI-2様式
高さ:	23.2
胴径:	17.7

103



MP-記号-0125
008-0002PM

103 記号土器 (曲線: H-C₃) 指定 0468

本記号土器は、大和第VI-3様式の広口壺胴部に線刻されたものである。西地区中央部の第8次調査の井戸から出土した。補遺記号100と共伴する。口縁部を僅かに欠くが、ほぼ完形の壺である。球形の胴部に短く外反する口頸部がつく。口縁部は丸い。胴部上半はハケ後、ナデ調整で仕上げる。記号は、胴部上半にヘラ描きによる逆「U」字形を左斜め上方向に3本描く。胴部下半の小形鉢を呈する部分は淡赤褐色で、それより上半は乳褐色を呈し、粘土生地が異なる。

第8次調査	
遺構:	SK-102
層位:	—
土色:	—
取上:	土-50
No.:	22
様式:	大和第VI-3様式
高さ:	18.8
胴径:	15.8

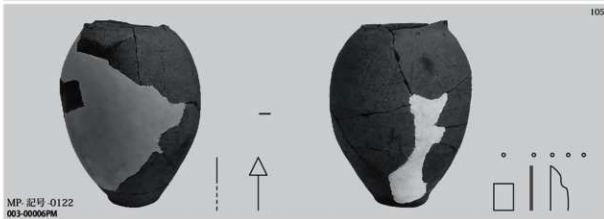
104 記号土器 (曲線: F-G₃) 指定 0497

本記号土器は、大和第VI-2様式の長頸壺の胴部に浮文により表されたものである。南地区の第3次調査の井戸から、補遺絵画130・補遺記号096～098・102とともに出土した。口縁部を僅かに欠くが、ほぼ完形の壺である。扁球形の胴部にほぼ直立する長い口頸部がつく。頸部・胴部はハケ後ミガキ調整で仕上げる。記号は胴部上半に、平坦な円形浮文を上2・下1の逆三角形状に貼付するが、左上の浮文は脱落する。

第3次調査
遺構: Pit-105
層位: 下層
土色: —
取上: 土-14
No: 5647
様式: 大和第VI-2様式
高さ: 30.4
胴径: 18.9



MP. 記号-0006
003-00001PM

105 記号土器 (直線・曲線の組合せ: H-A₁+不明+H-A₂+A'₂+H-A₂+T-G₃+不明) 指定 0518

MP. 記号-0122
003-00006PM

本記号土器は、大和第V様式の短頸壺の胴部上半に線刻されたものである。南東端の第3次調査の環濠から出土した。口縁部と胴部の一部を欠く。縦長の球形の胴部である。胴部中央から上半は、細状の横位タタキ後、ナデ調整を施したようであるが、全体に摩滅のため不明。下半は僅かにケズリをおこなう。記号は細線で、胴部上半の約半周に5つの記号を並列的に描く。左端から縦線1・三角形の下に縦線・方形・2本の縦線・左上方を向く不整尖形で、左2つと右3つの記号の間は、やや間隔があく。また、その空白のところから右端の記号にかけての胴部上半に円形竹管文5を印刻する。底部は、使用による回転痕で縁辺が丸くなる。

第3次調査
遺構: SD-101
層位: —
土色: 黒粘1
取上: —
No: 3382
様式: 大和第V様式
残存高: 22.8
胴径: 17.0

048



MP_文様-0076
008-00002PP

049



MP_文様-0077
008-00003PP

050



MP_文様-0075
008-00001PP

048 土器文様（木葉文）

指定 0527

本文様は、大和第1-1様式の広口壺の蓋外面に描かれたものである。西地区中央部の第8次調査の土坑から出土した。壺蓋裾部の1/4程度を欠損する。笠形の蓋で、中央部には紐孔をあけ、その周囲は赤彩で円形文を2条巡らせる。外面に有軸の木葉文5つを赤彩の平塗りで表現する。各木葉文間の裾部側の空白部にも、山形状の彩文を充填する。

第8次調査	
遺構:	SK-216
層位:	—
土色:	黒粘植物層?
取上:	—
No.:	1081
様式:	大和第1-1様式
高さ:	2.6
胴径:	11.5

049 土器文様（雷文）

指定 0527

本文様は、大和第1-1様式の広口壺の外面に彩色で描かれたものである。西地区中央部の第8次調査の中世大溝から出土した。広口壺の胴部片で、頸部にへら描直線文、胴部に削り出し凸帯を巡らせる。この文様間に赤彩による雷文を2つ以上描く。雷文は、6回転ほどで描く。

第8次調査	
遺構:	中世大溝
層位:	第4層
土色:	植物層
取上:	—
No.:	1982
様式:	大和第1-1様式
残存長:	8.3
残存幅:	14.8

050 土器文様（不明文様）

指定 0529

本文様は、大和第1-1様式の広口壺の外面に赤彩で描かれたものである。西地区中央部の第8次調査の土坑から、織維製品他006とともに出土した。小形壺で、口縁部の一部と胴部から底部の一部を欠く。胴部は扁球形で、中央部に段を有する。段下に2条のへら描直線文を巡らせる。頸部には細く低い削り出し凸帯を巡らせる。彩文は、この凸帯と段の間に赤彩が僅かに残るが、明確でない。段部分には赤彩が残る。口縁部内面も赤色を平塗りするようであるが、僅かに残存するのみである。

第8次調査	
遺構:	SK-217
層位:	第2層
土色:	黒粘植物層
取上:	—
No.:	1080
様式:	大和第1-1様式
高さ:	9.4
胴径:	10.6

051 土器文様（鋸歯文）

指定 0554

本文様は、大和第VI様式の器台にへら描きされたものである。南地区の第3次調査の遺物包含層から出土した。口縁部の一部と脚根部を欠損する。筒状の胴部に大きく外反する口縁部と裾部がつく。口縁部は面をもって下方へ肥厚する。外面および口縁部内面はミガキ調整で仕上げる。口縁部内面には2段の内向する鋸歯文が巡る。線刻は、鋭利なへら状工具によるもので極細である。また、口縁端部にも部分的に鋸歯文を描くが、内部の斜線がない表現のところもある。

第3次調査
遺構：SK-103
層位：包含層
土色：—
取上：—
No：5356
様式：大和第VI様式
口径：20.2
残存高：16.9

MP-文様-0074
003-0004PP

051

052 土器文様（渦文）

指定 0560

本文様は、弥生時代後期の垂胴部に印刻されたものである。南地区の第3次調査の区画溝から出土した。頸胴部片である。頸胴部界には段をもつ。器面の剥落が激しい。胴部外面はミガキ調整と思われる。渦文は、単体のスタンプによる印刻である。

第3次調査
遺構：SD-103N
層位：—
土色：—
取上：—
No：5487
時代：弥生時代後期
残存長：6.7
残存幅：10.1

MP-文様-0069
003-0001PP

052

053



MP-文様-0071
003-00002PP

053 土器文様（渦文）

指定 0561

本文様は、大和第Ⅴ様式の壺胴部に線刻されたものである。南東端の第3次調査の環濠から出土した。大壺の胴部片である。外面はミガキ調整、内面はナデ後ミガキ調整をおこなう。渦文は、2重線で描かれているが、ミガキによって線刻の一部が消されている。

第3次調査	
遺構	SD-102
層位	—
土色	黒色粘土層Ⅱ
取上	—
No.	142
様式	大和第Ⅴ様式
残存長	8.0
残存幅	9.9

054 土器文様（ねじり文）

指定 0562

054



MP-文様-0078
007-00001PP

本文様は、大和第Ⅴ様式の短頸壺胴部に印刻されたものである。東端の第7次調査の環濠から出土した。短頸壺の口縁部と胴部の一部が残存する。縦長の球形の胴部に短く直交する口頸部がつく。口縁端部はやや丸い。頸胴部界にはへら描刺突文を巡らせる。文様はタタキ文で、円形竹管文を中心に左回りの弧線を多数配置したねじり文であるが、タタキ板に刻まれた文様の単位は不明である。胴部全体に印刻されている。内面はナデ調整をおこなう。

0541

第7次調査	
遺構	SD-101
層位	上層
土色	—
取上	—
No.	1
様式	大和第Ⅴ様式
残存長	9.4
残存幅	16.0

055 土器文様 (渦文・V字文) 指定 0563

本文様は、弥生時代後期の二重口縁甕の口縁部に印刻されたものである。南東端の第3次調査の環濠から出土した。口縁部2片である。口縁部は面をもち、上方へ立ち上がる。口縁部外面はヨコナデ調整で仕上げる。上段に渦文、下段に「V」字文を並列させる。いずれも単体のスタンプによる印刻である。渦文は中心部から右回転の2重線である。「V」字文は、3重線でやや膨らみのある「V」字形である。

055-1

第3次調査
遺構：SD-102
層位：中層
土色：—
取上：—
№：135
時代：弥生時代後期
残存長：5.8
残存幅：9.2

MP_文様_0073
003-00003PP

056 土器文様 (弧帯文 / 『目録 I』文様 044 と同一個体)

指定 0573

本土器3片は、『目録 I』土器文様 044「弧帯文」として掲載した土器片と同一個体のもので、再整理によって新たに見つけたものである。3片のうち、1片に線刻がある。線刻は3条の平行する細線で、やや弧を描く。

056-3

第40次調査
遺構：SD-102
層位：第4b層
土色：灰黒色砂質土
取上：—
№：332
様式：大和第VI-3様式
残存長：3.9
残存幅：5.8

MP_文様_0040-3~5
040-00001PP

137 縄文土器 (縄文晩期)

指定 0002

本土器は、縄文時代晩期の長原式深鉢の口縁部片である。西地区中央部の第11次調査の土坑から出土した。口縁部は内傾し、端部外面側に断面三角形(やや下向き)の貼付凸帯を巡らせ、その凸帯上にヘラによる刻目を小さく入れる。外面は、ケズリ後ナデ調整か。胎土は角閃石を含み、黒褐色を呈す。

第11次調査
遺構：SK-226
層位：—
土色：—
取上：—
№：854
時代：縄文時代晩期
残存長：5.2
残存幅：9.5

MP_縄文_0022
011-00001PJ

138



MP・福年・0313
003-0006PC

138 弥生土器（中期）

指定 0037

本土器は、大和第Ⅱ-2様式の広口長頸壺である。南地区の第3次調査の区画溝（環濠から分岐する大溝）から出土した。口縁部と底部の一部を欠損するが、ほぼ全体のわかる壺である。球形の胴部に緩やかに外反する口頸部がつく。口縁部は面をもつが、全体に丸みをおびる。口縁部に柳描直線文1帯、頸部から胴部中央にかけて11帯の柳描直線文を施す。口縁部下端にヘラによる刻目を部分的に10ヶ所入れる。外面はハケ後丁寧なミガキ調整で仕上げる。

第3次調査	
遺構:	SD-107
層位:	—
土色:	黒粘Ⅱ
取上:	—
No.:	1522
様式:	大和第Ⅱ-2様式
残存高:	39.4
胴径:	21.7

139



MP・福年・0312
050-00013PC

139 弥生土器（中期）

指定外

本土器は、大和第Ⅲ-1様式の細頸壺である。中央区の第50次調査の井戸から、井戸枠転用の大形甕（『目録Ⅱ』特殊113）とともに出土した供献土器である。口縁部を欠損する。球形の胴部に細長い口頸部がつく形態的に整った細頸壺で、黒褐色を呈す。頸部から胴部上半には8帯以上の柳描直線文を巡らせ、胴部下半および柳描文間は横位のミガキ調整で仕上げる。胴部中央を穿孔する。

第50次調査	
遺構:	SK-105
層位:	第1層
土色:	—
取上:	土-01
No.:	424
様式:	大和第Ⅲ-1様式
残存高:	19.2
胴径:	14.0

140



MP・福年・0045
003-00001PC

140 弥生土器（中期）

指定 0053

本土器は、大和第Ⅲ-2様式の鉢である。南東端の第3次調査の環濠から出土した。口縁部と胴部の一部を欠く。底部から口縁部へは、内湾ぎみにあまり広がらずに至る。口縁部は、僅かに内方に肥厚し面をもつ。内外面ともミガキ調整で仕上げる。文様は、胴部上半に柳描刺突文2帯と簾状文1帯を巡らせ、文様間にはミガキを挿入する。

第3次調査	
遺構:	SD-106
層位:	—
土色:	黒粘Ⅱ
取上:	—
No.:	4290
様式:	大和第Ⅲ-2様式
口径:	25.5
高さ:	20.4

141 弥生土器 (中期)

指定 0066

本土器は、大和第Ⅲ-3様式の器台である。南東端の第3次調査の環濠から出土した。口縁部と裾部の一部を欠く。口縁部は、筒状の胴部から緩やかに外反し、端部は下方へ垂下し面をもつ。裾部は口縁部より短く外反し、端部は上方へ肥厚し面をもつ。口縁部と裾部の端面には2条の浅い凹線文を巡らせる。筒状部の上部には4条、下部には2条の深めの凹線文を巡らせる。下部の凹線文の下に円形透孔を3方にあける。内外面ともナデ調整で仕上げられる。

第3次調査
遺構：SD-107
層位：—
土色：黒粘1
取上：—
No：4318
様式：大和第Ⅲ-3様式
口径：22.7
高さ：22.8

MP_編年_0308
003-00003PC

141

142 弥生土器 (中期)

指定 0087

本土器は、大和第Ⅳ-2様式の水差形土器である。南地区の第3次調査の井戸から、補遺弥生143とともに出土した。供献土器である。口縁部を僅かに欠くが、ほぼ完形である。胴部中央に張りをもつ。短く直立する口頸部がつく。胴部上端には横方向の把手を貼り付け、それに相応する位置で口縁部に浅い切れ込みを入れる。口縁部には4条の凹線文を入れる。胴部下半と上半は縦位ミガキ、中央は横位ミガキ調整で仕上げられる。把手の反対側にあたる底部側面は使用による摩滅がみられる。

第3次調査
遺構：Pit-106
層位：下層
土色：—
取上：土-01
No：4412
様式：大和第Ⅳ-2様式
高さ：21.0
胴径：18.5

MP_編年_0309
003-00003PC

142

143 弥生土器 (中期)

指定 0088

本土器は、大和第Ⅳ-2様式の水差形土器である。南地区の第3次調査の井戸から、補遺弥生142とともに出土した。供献土器である。完形である。胴部中央に張りをもつ。内湾する口頸部がつく。胴部上端には横方向の把手を貼り付けるが小さい。口縁部には僅かに凹む2条の凹線文を入れる。胴部下半は縦位のケズリ、上半はナデ調整で仕上げられる。把手の反対側にあたる底部側面は使用による摩滅がみられる。

第3次調査
遺構：Pit-106
層位：下層
土色：—
取上：土-02
No：4413
様式：大和第Ⅳ-2様式
高さ：16.5
胴径：14.5

MP_編年_0310
003-00004PC

143

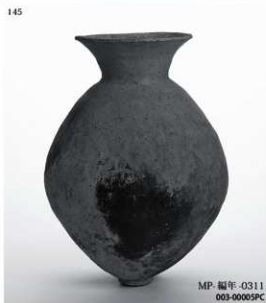


144 弥生土器（後期）

指定 0092

本土器は、大和第V-1様式の長頸甕である。南東端の第47次調査の環濠から出土した。口縁部を僅かに欠く。縦長の球形の胴部に、直口する長い口頸部がつく。口縁部はやや内向し、端部は尖りぎみになる。底部は突出せず、やや鈍重な感のある長頸甕である。口頸部の内外面および胴部外面には縦位のミガキ調整をおこなう。口縁部と胴部上端には竹管文を巡らせる。

第47次調査
遺構：SD-2101
層位：第8層
土色：—
取上：土-851
No：192
様式：大和第V-1様式
高さ：31.8
胴径：17.9

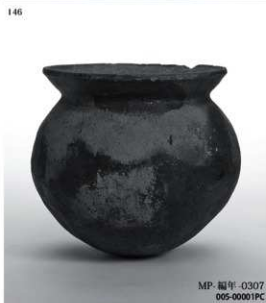


145 弥生土器（後期）

指定 0132

本土器は、大和第VI-4様式の広口甕である。南地区の第3次調査の土坑から出土した。完形である。縦長の球形の胴部に緩やかに外反する口頸部がつく。口縁部は僅かに面をもつ。頸部・胴部とも外面は、縦位のミガキ調整で仕上げる。胴部の下半の一部に黒色物(煤か)が付着する。

第3次調査
遺構：Pt-109
層位：—
土色：—
取上：—
No：4428
様式：大和第VI-4様式
高さ：43.0
胴径：31.7



146 土師器（古墳時代前期）

指定 0142

本土器は布留0式の甕である。北地区の第5次調査の井戸から、補遺特殊140・141・『目録Ⅲ』木製品169とともに出土した。口縁部を僅かに欠くが、ほぼ完形である。やや横長の球形の胴部に短く外反する口縁部がつく。口縁端部は上方に肥厚する。外面胴部は斜位・縦位の細条のハケ調整、内面は胴部下半～頸部にかけてケズリ調整をおこなう。胴部中央～底部に煤が付着する。

第5次調査
遺構：SK-102
層位：最下層
土色：—
取上：—
No：142
様式：布留0式
高さ：13.7
胴径：15.1

054 搬入土器 (対馬海峡沿岸地方)

指定 0150

本土器は、対馬海峡沿岸産と推定される裏の口縁部片である。南東端の第47次調査の環濠から出土した。層位的には大和第Ⅴ様式であるが、中期後半の土器も混在しており、所属時期は不明である。胴部上半は内向きみに立ち上がり、口縁部はほぼ直立する。口縁部の外面の凸帯は、口縁部上端を折り返し凸帯とするが、扁平で内外面に指頭圧痕が残る。胴部上端の外面は横位のナデ、内面はハケ調整を施す。暗褐色を呈す。

第47次調査
遺構：SD-2101
層位：第6層
土色：灰黒粘
取上：一
No：315
共伴：弥生時代中期後半?
残存長：4.5
残存幅：4.8

MP_搬入_0111
047-0001PT

054

055 搬入土器 (瀬戸内地方 / 『目録Ⅱ』搬入 010 と同一個体)

指定 0155

本土器は、『目録Ⅱ』搬入 010 に掲載したものであるが、再整理によってみつかった破片が接合したため、改めて掲載するものである。

第40次調査
遺構：SD-102B
層位：第6層
土色：茶褐色土
取上：一
No：395
共伴：大和第Ⅳ様式
高さ：19.1
胴径：16.6

MP_搬入_0037
040-0002PT

055

056 搬入土器 (伊勢湾岸地方)

指定外

本土器は伊勢湾岸地方の細頸甕の胴部片で、共伴土器は大和第Ⅲ様式である。南地区の第3次調査の区画溝から出土した。外面は粗い斜位のハケを施すが、下記文様によって消えている。頸部下端にヘラ描直線文2条、胴部は浅めのヘラ描直線文による区画線3条を巡らせる。区画線内の2帯には、細密条線の櫛描直線文を充填し、同じ工具でその上に疑似流水文を表す弧線を重ねる。また、文様帯間の空白部分は、ミガキ調整で丁寧に器面を整える。外面は黒褐色を呈す。

第3次調査
遺構：SD-107
層位：一
土色：黒粘 1
取上：一
No：213
共伴：大和第Ⅲ様式
残存長：11.2
残存幅：12.0

MP_搬入_0108
003-0004PT

056

057



MP-搬入-0020
011-00001PT

057 搬入土器（山陰地方）

指定 0196

本土器は山陰地方の小形丸底鉢で、共伴土器は布留1式である。西地区中央部の第11次調査の井戸から出土した。完形品。球形の胴部に受口状口縁がつく。受口の屈曲は強く、斜め上方に外反する。口縁部はヨコナデ、胴部外面はハケ後ナデ調整で仕上げる。胴部内面はケズリ後、ナデ調整でケズリを消す。乳褐色を呈す。底面に楕円形(0.9×0.8cm)の穿孔を2つあける。

第11次調査
遺構：SK-121
層位：—
土色：黒粘1
取上：土-8
No：27
共伴：布留1式
口径：13.4
高さ：12.2

058



MP-搬入-0110
003-00006PT

058 搬入土器（山陰地方）

指定外

本土器は山陰地方の鼓形器台で、共伴土器は布留1式である。南地区の第3次調査の遺物包含層から出土した。胴部から裾部の破片である。胴部中央は括れ、上下に鋭く屈曲し外方へ広がる。裾端部は丸い。外面はヨコナデ調整で仕上げる。内面はケズリをおこない、さらに上半はミガキ調整を施す。暗灰褐色を呈す。

第3次調査
遺構：—
層位：包含層
土色：—
取上：—
No：5290
共伴：布留1式
復元口径：18.5
復元高さ：10.4

059



MP-搬入-0019
003-00001PT

059 搬入土器（丹波・丹後地方?）

指定 0199

本土器は丹波あるいは丹後地方の影響を受けた器台で、共伴土器は庄内式である。南地区の第3次調査の区画溝から出土した。口縁部と脚裾部の一部が欠損する。細い柱状部から上下に段をもって屈曲し、さらに大きく上下に外反する。裾端部は僅かに上方に肥厚して面をもち、刻目を入れる。外面は全体にミガキ調整で仕上げるが、上部の底面部分にはケズリがみられる。淡赤褐色を呈す。

第3次調査
遺構：SD-103N
層位：—
土色：—
取上：—
No：474
共伴：庄内式
復元口径：21.7
高さ：17.9

060 搬入土器（伊勢湾岸地方） 指定外

060

本土器は伊勢湾岸地方の裏で、共伴土器は布留1式である。南地区の第3次調査の土坑から出土した。胴部下半と脚台を欠損する。口縁部は「S」字状の有段口縁で、胴部上半に張りをもつ薄手の裏である。外面は粗い斜位のハケを施し、胴部上端では横位2帯のハケで仕上げる。内面はナデ調整である。胴部下半には煤が付着する。外面は淡灰褐色を呈す。

第3次調査
遺構： Pit-114
層位： —
土色： —
取上： —
No： 4429
共伴： 布留1式
復元高： 17.0
胴径： 23.9

MP_搬入_0024
003-00003PT

061

061 搬入土器（伊勢湾岸地方） 指定外

本土器は伊勢湾岸地方の広口甕の口縁部から胴部片である。南地区の第3次調査の遺物包含層から出土したため、共伴時期は不明である。口頸部は短く、内湾ぎみに立ち上がる。口縁部はやや丸く、三角刺突文を巡らせる。胴部上半には、上から貝殻復縁による直線文、波状文2帯、直線文を描くが、波状文の振幅は大きく、粗雑である。外面は淡灰褐色を呈す。

第3次調査
遺構： —
層位： 包含層
土色： —
取上： —
No： 4208
共伴： 布留1式?
残存高： 10.9
復元幅： 21.7

MP_搬入_0109
003-00005PT

130 特殊土器（広口壺/ミニチュア） 指定0243

130

本土器は、大和第V様式のミニチュア土器である。南東端の第3次調査の環濠から出土した。口縁部を僅かに欠くが、ほぼ完形である。胴部上半に肩の張りがある甕で、短く外反する口縁部がつく。胴部下半をタタキ成形で製作したもので、タタキ痕はナデ調整によって消される。

第3次調査
遺構： SD-102
層位： —
土色： 黒粘II
取上： —
No： 44
共伴： 大和第V様式
高さ： 5.1
胴径： 6.5

MP_特殊_0233
003-00006PS

131



MP・特殊-0231
003-00004PS

132



MP・特殊-0232
003-00005PS

133



MP・特殊-0236
003-00009PS

131 特殊土器（広口壺/ミニチュア） 指定 0252

本土器は、大和第VI-2様式のミニチュア土器である。南地区の第3次調査の井戸から、補遺絵画130・補遺記号096～098・102・104・補遺特殊132とともに出土した。口縁部を僅かに欠くが、ほぼ完形である。球形の胴部に指頭により突出させた底部と上方へ広がる口縁部がつく。口縁端部は下方へ垂下させる。頸胴部界には粘土紐による凸帯を表現する。手握ね成形である。

第3次調査
遺構：Pit-105
層位：下層
土色：—
取上：—
No.：5396
共伴：大和第VI-2様式
高さ：7.2
胴径：5.3

132 特殊土器（長頸壺/ミニチュア） 指定 0253

本土器は、大和第VI-2様式のミニチュア土器である。南地区の第3次調査の井戸から、補遺絵画130・補遺記号096～098・102・104・補遺特殊131とともに出土した。完形品である。縦長の球形の胴部に上方へ広がる口縁部がつく。底部は指頭により揃み出す。手握ね成形である。

第3次調査
遺構：Pit-105
層位：下層
土色：—
取上：—
No.：5397
共伴：大和第VI-2様式
高さ：7.1
胴径：6.2

133 特殊土器（無頸壺/ミニチュア） 指定 0256

本土器は、大和第VI様式のミニチュア土器である。南地区の第3次調査の区画溝から出土した。完形品である。縦長の球形の胴部で、底部はやや大きめである。内外面はナデ調整によって仕上げる。口縁部には2孔一対の小さな紐孔を対置する。

第3次調査
遺構：SD-103N
層位：上層
土色：—
取上：—
No.：5428
共伴：大和第VI様式
高さ：3.8
胴径：3.8

134 特殊土器（長頸壺/ミニチュア） 指定 0257

本土器は、大和第VI様式のミニチュア土器である。南東端の第3次調査の環濠から出土した。口縁端部を僅かに欠くが、ほぼ完形である。球形の胴部に内湾ぎみに立ち上がる口縁部がつく。口縁部はヨコナデ、内外面の胴部はナデ調整によって仕上げる。

第3次調査
遺構：SD-102
層位：—
土色：黒粘
取上：—
No：68
共伴：大和第VI様式
口径：6.6
高さ：8.6

MP_特殊_0234
003-00007PS

135 特殊土器（小形丸底壺/ミニチュア） 指定 0266

本土器は、庄内式あるいは布留式のミニチュア土器である。南地区の第3次調査の区画溝から出土した。口縁端と頸部の一部を欠くが、ほぼ完形である。球形の胴部に内湾ぎみに立ち上がる長い口頸部がつく。底部は小さい。薄手で、外面は縦位のミガキ調整、内面はナデ調整でいずれも丁寧に仕上げる。

第3次調査
遺構：SD-103N
層位：—
土色：—
取上：—
No：62
共伴：庄内式・布留式
高さ：5.8
胴径：4.0

MP_特殊_0235
003-00008PS

136 特殊土器（鳥形土器? / 異形） 指定 0269

本土器は、南東端の第3次調査の環濠から出土した。鳥形土器の頸部の注口部と思われる残片である。頸部は斜め上方に伸びる細頸と思われ、上端が口縁となっている。外面は頸部に対し、横位方向に帯流流水文を巡らせる。口縁部には波状文を付加か。内面はナデ調整で仕上げている。

第3次調査
遺構：SD-102
層位：—
土色：黒粘Ⅱ
取上：—
No：101
共伴：弥生時代中期
残存高：4.9
残存長：8.2

MP_特殊_0228
003-00001PS

137 特殊土器 (方形杯の高坏 / 異形)

指定 0271

137



MP・特殊-0242
003-00010PS

本土器は、大和第V様式の坏部が長方形の高坏である。胎土は精製された粘土を使っており、特別な土器である。南地区の第3次調査の遺物包含層から出土した。坏部の一部と脚部を欠く。坏部は全体に膨らみをもつ隅丸の長方形を呈し、長辺側の上端が一段低くなるとともにやや内湾する。坏部内面中央には、短軸方向に仕切り板を設ける。坏部外面には細書きの精緻な櫛描文を巡らせる。櫛描文は、山形状の波状文と簾状文を2段構成で描く。波状文と簾状文の収束部分にあたる各コーナー部では、反転させて円弧を描き巻き込む。口縁端部の内外面には細かな刻目を巡らせる。

第3次調査	
遺構:	—
層位:	包含層
土色:	—
取上:	—
No.:	53333
共伴:	大和第V様式
復元口径:	29.0×18.6
残存高:	7.3

138



MP・特殊-0229
003-00002PS

138 特殊土器 (多孔高坏 / 異形) 指定 0278

本土器は、大和第V-1様式の多孔高坏である。南地区の第3次調査の区画溝や遺物包含層から出土した。坏部と脚部の一部を欠損する。坏部の口縁部は、底面から大きく外反して広がる。端部は面をもち、上下に僅かに肥厚する。坏部の屈曲部分には、結合形土器特有の擬口縁部を作り、5条の凹線文を巡らせる。口縁端部と擬口縁部分は

第3次調査	
遺構:	SD-105
層位:	—
土色:	—
取上:	—
No.:	5642
様式:	大和第V-1様式
復元高:	29.9
口径:	31.3

赤色塗彩されていたようで、僅かに残存している。脚部は柱状で、裾部へは大きく屈曲し端部は垂直に立ち上がる。裾部上面には2孔一對の円形透孔をあける。保存状態は悪いが、内外面は丁寧なミガキ調整をおこなう。坏部底面に径0.3cmほどの小孔を2～3cmほどの間隔で不規則にあけている。

139 特殊土器（細頸壺 / 異形） 指定 0283

本土器は、大和第VI様式の細頸壺である。南地区の第3次調査の区画溝から出土した。胴部と口縁部の一部を欠損する。扁球形の胴部は、僅かに突出する底部から直線的に広がり、上半は丸みをもってすぼまる。胴部中央の屈曲部は、「M」字形の貼付凸帯を巡らせ、その2条の凸帯上には細かな刻目を巡らせる。頸部は細く上方へ立ち上がり、口縁部は僅かに広がる。口縁端部は丸い。口頸部の外面は、丁寧なミガキ調整をおこなう。

第3次調査
遺構：SD-103N
層位：上層
土色：黒色土
取上：—
No：349
様式：大和第VI様式
高さ：23.6
胴径：18.4

MP_特殊_0230
005-00003PS

140 特殊土器（直口壺 / 赤彩） 指定 0579

本土器は、布留0式の赤彩土器である。北地区の第5次調査の井戸から、補遺弥生146・補遺特殊141・『目録Ⅲ』木製品169とともに出土した。口縁部を一部欠くが、ほぼ完形の直口壺である。口縁部は上方へ直口し、胴部は球形を呈す。底部は丸底になる。外面および口頸部の内面に赤色塗彩が施されている。器面は丁寧なミガキ調整により光沢をもつ。底部に穿孔を施す。

第5次調査
遺構：SK-102
層位：下層
土色：—
取上：—
No：579
様式：布留0式
高さ：28.5
胴径：24.7

MP_特殊_0107
005-00001PS

141 特殊土器（直口壺 / 赤彩） 指定 0580

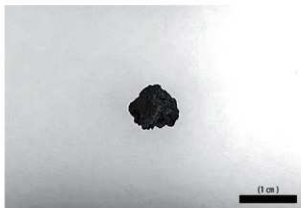
本土器は、布留0式の赤彩土器である。北地区の第5次調査の井戸から、補遺弥生146・補遺特殊140・『目録Ⅲ』木製品169とともに出土した。口頸部を欠くが、意識的に欠失させた可能性がある。胴部は横長球形を呈し、底部は丸底になる。外面に赤色塗彩を施す。外面は丁寧なミガキ調整により光沢をもつ。

第5次調査
遺構：SK-102
層位：—
土色：—
取上：—
No：580
様式：布留0式
残存高：13.0
胴径：16.3

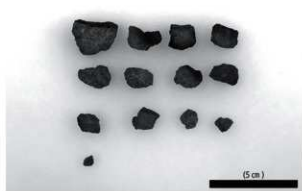
MP_特殊_0213
005-00003PS



土製品 172(MD-其他-0072)残片



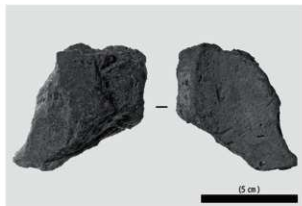
土製品 180(ME-壁土-0001)残片



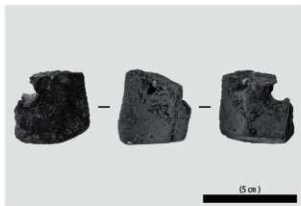
鑄造関連 001-1(MS-鑄造-0001-1)残片



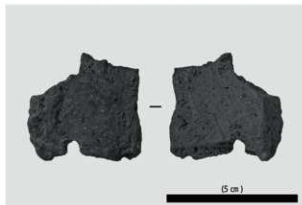
鑄造関連 008(MD-鑄造-0021)残片



鑄造関連 016(MD-鑄造-0024-2)



鑄造関連 016(MD-鑄造-0024-3)



鑄造関連 016(MD-鑄造-0024-4)



鑄造関連 044(MD-鑄造-0015)残片



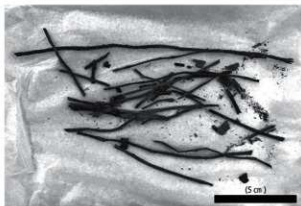
鑄造関連 100(MD- 鑄造-0043-2)



鑄造関連 100(MD- 鑄造-0043-3)



鑄造関連 100(MD- 鑄造-0043-4)



繊維製品他005(MC- 編物-0003)残片



繊維製品他009(MT- 穀物-0016)残片



補遺絵画 126(MP- 絵画-0016-3)



補遺絵画 127(MP- 絵画-0170-2)



補遺記号 094(MP- 記号-0126)残片



(1 cm)

補遺文様050(MP-文様-0075)残片



(5 cm)

補遺文様054(MP-文様-0078)残片



(5 cm)

補遺弥生139(MP-編年-0312)残片



(1 cm)

補遺弥生140(MP-編年-0045)残片



2

(1 cm)

記号005(MP-記号-0104)残片

註 記号005は「出古・縄遺跡考古資料目録1」に掲載したが、新規破片が見つかったため枚番2を付し、ここに掲載する。法量は、残存長 5.7 cm、残存幅 3.9 cm、残存厚 0.3 cmである。

青銅器鑄造関連遺物 一覽表

掲載番号	管理番号 (Mコード)	調査 次数	遺物名	層位	土色	取上	%	様式/ 時期	法量	備考	掲載 ページ
鑄造関連 001	MS 鑄造 0001-1	3	SD-105	—	—	—	5833	—	長66.0、幅7.3、 厚5.1、重量64.3(g)	石莫安山首置 銅片付B (MS001-1・2)	52
	MS 鑄造 0001-2	65	—	—	黒褐色土	—	13	中・ 後期	長89.0、幅8.1、 厚5.8、重量57.8(g)		
鑄造関連 002	MS 鑄造 0002	93	SD-2074	第1層	暗灰色粘質土	—	15	B・II ・布前	長15.0、幅6.1、 厚4.3、重量23.7(g)	淡灰行貫銅片 付B (MS002)	53
鑄造関連 003	MS 鑄造 0003	69	—	—	黒褐色土	—	426	後期・ 布前	長3.0、幅3.9、 厚1.9、重量3.7(g)	淡灰行貫銅片 付B (MS003)	53
鑄造関連 004	MD 鑄造 0057-1	3	SD-104・ 105	—	—	—	5698	—	長63.4、幅23.7、 厚1.5	(MS004-1)	54
		61	SD-102	第1(F)層	黒褐色土 (灰黒粘土)	—	142	V-1・ VI-4・ 庄内			
	MD 鑄造 0057-2	3	SD-105	—	—	—	5699	—	長45.1、幅20.9、 厚1.5	(MS004-2)	
		3	SD-104・ 105	—	—	—	5700	—			
		3	SD-104・ 105	—	—	—	5698	—			
鑄造関連 005	MD 鑄造 0020-1	61	—	—	黒褐色土II	—	167	IV	長10.3、幅7.0、 厚1.7	(MS005-1)	55
	MD 鑄造 0020-2	65	—	—	黒褐色土	—	201	V?	長4.8、幅4.0、 厚1.8	(MS005-2)	
	MD 鑄造 0020-3	3	—	包含層	—	—	5701	—	長16.8、幅10.4、 高10.5	(MS005-3)	
	MD 鑄造 0020-4	61	SD-101B	第2層	黒褐色粘質土	イ-201	199	V-1 ・VI-4	長15.6、幅14.2、 厚2.2	(MS005-4)	
鑄造関連 006	MD 鑄造 0018-1	3	SD-103N	上層	—	—	5702	—	長15.9、幅15.3、 高6.2、厚1.8	(MS006-1)	55
		65	—	—	黒褐色土	—	903	IV-1・ V-1・ VI-3			
	65	—	—	黒褐色土	—	172	VI-3	長10.4、幅10.1、 厚1.8	(MS006-2)		
	MD 鑄造 0018-2	65	—	—	黒褐色土	イ-101	63			VI-3	
鑄造関連 007	MD 鑄造 0058	3	SD-103N	上層	—	—	5703	V	長8.7、幅5.7、 高4.0、厚1.5	(MS007)	56
鑄造関連 008	MD 鑄造 0021-1	61	SD-102B	第5層	灰黒粘	イ-503	522	V-1	長18.5、幅27.1、 高11.9、厚2.2	(MS008-1)	56
		61	SD-101B	第5層	灰黒粘	イ-502	521	V-1			
		65	—	—	黒褐色土	—	42	中期 ・VI-3			
	MD 鑄造 0021-2	77	SD-4101	第1層	黒褐色土	—	188	VI-3・4	長5.9、幅7.0、 高2.7	(MS008-2)	
	MD 鑄造 0021-3	3	SD-103N	上層	—	—	5704	—	長10.1、幅8.5、 厚1.8	(MS008-3)	
MD 鑄造 0021-4	65	—	—	黒褐色土	—	178	中・ 後期	長4.3、幅3.3	(MS008-4)		
鑄造関連 009	MD 鑄造 0011-1	65	—	—	黒褐色土	—	824	V-1	長6.1、幅6.1、 高6.0	(MS009-1)	57
	MD 鑄造 0011-2	47	SD-2110	第3層	—	土-310	126	VI-3	長18.9、幅10.0、 高10.7、厚1.5	(MS009-2)	
		65	—	—	黒褐色土	—	22	V-1			
MD 鑄造 0011-3	3	—	包含層	—	—	5705	—	長8.4、幅14.2、 高9.8、厚2.0	(MS009-3)		
鑄造関連 010	MD 鑄造 0022-1	61	SD-102B	第5層	灰黒粘	イ-501	522	V-1	長6.4、幅8.8、 高7.4、厚1.8	(MS010-1)	57
		61	SD-101B	第4層	黒色粘砂	—	380	V-1			
	MD 鑄造 0022-2	65	SD-101E	第1層	—	イ-101	102	VI-3	長16.0、幅11.1、 高10.3、厚1.7	(MS010-2)	
		65	—	—	黒褐色土	—	39	VI-3			
	MD 鑄造 0022-3	47	SD-2101	第7層	灰黒色粘質土	—	147	V-1	長7.1、幅7.1、 厚1.5	(MS010-3)	
	MD 鑄造 0022-4	61	—	—	黒褐色土	—	65	IV-2・ V-1	長8.1、幅5.9、 高5.6、厚1.5	(MS010-4)	
MD 鑄造 0022-4	61	SD-102B	第4層	黒色粘砂	—	378	V-1	—	—		
鑄造関連 011	MD 鑄造 0010	47	SD-2101	第7層	灰黒色粘質土	オ-2	359	V-1	長10.8、幅12.8、 厚1.9	(MS011)	58
鑄造関連 012	MD 鑄造 0023	65	SD-123	第1層	—	イ-102	870	IV-2	長12.4、幅9.7、 高8.0、厚2.2	(MS012)	58
鑄造関連 013	MD 鑄造 0083	3	SD-106・ 107	上層	—	—	5706	—	長11.6、幅10.5、 高8.5	(MS013)	59
鑄造関連 014	MD 鑄造 0084	65	SD-02	第1層	—	イ-101	797	—	長5.0、幅9.1、 厚1.6	(MS014)	59
鑄造関連 015	MD 鑄造 0032	61	SD-101B	第2層	黒褐色粘質土	イ-202	199	V・ VI-4	長7.5、幅11.6、 高9.2、厚2.5	(MS015)	60

掲載番号	管理番号 (Mコード)	調査 次数	遺構名	層位	土色	取土	No	様式/ 時期	注記	備考	掲載 ページ
跡道関連 016	MD-跡道-0024-1	65	Ph-2121	第1層	—	イ-101	900	中層	長(14.1)、幅(10.5)、 高(6.9)、厚2.4	(M5016-1)	60
	MD-跡道-0024-2	65	—	—	黒褐色土Ⅱ	—	872	中層	長(9.6)、幅(6.4)、 高(5.6)	(M5016-2)	
	MD-跡道-0024-3	65	—	—	黒褐色土	—	867	IV・V Ⅲ-3	長(4.1)、幅(3.9)、 高(4.1)、厚2.8	(M5016-3)	
	MD-跡道-0024-4	65	SD-123	第1層	黒褐色土	イ-101	860	IV-2	長(5.5)、幅(4.6)、 高(4.2)	(M5016-4)	
跡道関連 017	MD-跡道-0044	65	SK-115	第5層	—	イ-501	515	V-1	長(8.9)、幅(3.3)、 高(5.1)、厚1.5	(M5017)	61
跡道関連 018	MD-跡道-0059	3	—	包含層 上面	—	—	5707	—	長(4.8)、幅(14.1)、 高5.3、厚2.1	(M5018)	61
		3	—	包含層	—	—	5708	—	—	—	
跡道関連 019	MD-跡道-0039-1	3	SD-107	上層	—	—	5709	—	—	—	62
		61	SD-101B	第4層	黒色粘砂	イ-404	408	V-1	長(28.5)、幅(12.2)、 高(6.9)、厚1.2	(M5019-1)	
		61	SD-101B	第3層	黒褐色粘砂	—	215	V-1・ Ⅳ-4	—	—	
	MD-跡道-0039-2	61	SD-101B	第4層	黒色粘砂	イ-403	408	V-1	—	—	(M5019-2)
		3	—	包含層	—	—	5710	—	長(19.5)、幅(8.9)、 高(7.3)、厚1.0		
		65	—	—	黒褐色土Ⅱ	—	268	IV・V	—		
跡道関連 020	MD-跡道-0052	3	SD-105	上層	灰黒色粘砂	—	5711	—	—	—	63
		3	SD-102	—	—	—	5712	—	—	—	
		61	SD-102B	第4層	黒色粘砂	イ-403	409	V-1	—	長40.4、幅26.5、 高10.6、厚2.5	
		3	SD-105	—	—	—	5713	—	—	—	
跡道関連 021	MD-跡道-0050	3	SD-102N	上層	—	イ-101	5714	V-1	—	—	64
		3	SD-104・ 105	上層	—	—	5715	—	—	—	
		3	SD-104・ 105	—	—	—	5716	—	—	長40.6、幅26.1、 高11.2、厚2.6	
		3	—	包含層	—	—	5717	—	—	—	
		3	不明	—	—	—	5718	—	—	—	
跡道関連 022	MD-跡道-0085	65	—	—	茶灰色粘質土	—	800	後期	長(4.3)、幅(4.2)、 高(3.0)	(M5022)	65
跡道関連 023	MD-跡道-0086-1	3	SD-104	—	—	—	5719	—	—	—	(M5023-1)
		3	SD-106	—	黒粘土	—	5720	—	—	—	
		3	SD-104?	—	—	—	5721	—	—	長(15.4)、幅(10.6)、 高(9.8)	
			3	不明	—	—	5722	—	—	—	
	MD-跡道-0086-2	65	—	—	黒褐色土	イ-103	306	Ⅲ-3	長(10.0)、幅(6.2)、 高(6.8)	(M5023-2)	
MD-跡道-0086-3	3	SD-104	—	—	—	5719	—	長(10.0)、幅(10.7)、 厚3.5	(M5023-3)		
跡道関連 024	MD-跡道-0007-1	3	—	包含層 上面	—	—	5723	—	—	—	(M5024-1)
		3	—	包含層 下面	—	—	5724	—	—	—	
	MD-跡道-0007-2	3	SD-102	—	—	—	5725	—	—	—	(M5024-2)
		61	SD-102B	第5層	灰黒粘	—	577	IV-2・ V-1	—	—	
		3	SD-104・ 105	上層	—	—	5726	—	—	長(18.6)、幅(20.3)、 高(5.0)、厚1.2	
		3	SD-104	—	—	—	5727	—	—	—	
			3	—	包含層	—	—	5728	—	—	
	MD-跡道-0007-3	3	SD-107	下層	—	—	5729	—	長(11.4)、幅(3.5)、 高(5.0)	(M5024-3)	
	MD-跡道-0007-4	3	—	包含層	—	—	5730	—	長(6.2)、幅(3.6)、 高(3.7)	(M5024-4)	
	MD-跡道-0007-5	65	SK-155	第1層	黒褐色粘質土	—	889	IV-2	長(6.1)、幅(5.6)、 厚1.0	(M5024-5)	
MD-跡道-0007-6	47	SD-2101	第7層	灰黒色粘質土	その1	137	V-1・ Ⅳ-4	長(6.7)、幅(6.3)、 厚1.0	(M5024-6)		
MD-跡道-0007-7	77	SD-4107	—	灰黒色粘砂	—	197	IV-2・ V-1	長(3.7)、幅(5.0)、 厚1.1	(M5024-7)		
MD-跡道-0007-8	65	SR-101	第1層	黒褐色土	—	476	IV・V	長(4.9)、幅(5.6)、 厚1.1	(M5024-8)		
跡道関連 025	MD-跡道-0087	65	SK-106	第1層	黒褐色土	—	309	V?	長(4.3)、幅(2.8)、 高(2.6)	(M5025)	67
跡道関連 026	MD-跡道-0088	61	SD-103	第1層	黒色粘質土	—	202	V-1・ Ⅳ-4	長(4.6)、幅(4.8)、 高(3.8)	(M5026)	67
跡道関連 027	MD-跡道-0089-1	3	SD-102N	—	—	—	5731	V?	長(10.5)、幅(6.4)、 高(3.7)	(M5027-1)	67
跡道関連 027	MD-跡道-0089-2	3	Ph-105	—	—	—	5732	Ⅲ-2	長(6.5)、幅(6.5)、厚1.2	(M5027-2)	
跡道関連 028	MD-跡道-0090	3	SD-104・ 105	—	—	—	5733	—	長(8.3)、幅(3.5)、 高(4.2)	(M5028)	68

2. 遺物一覽表

掲載番号	管理番号 (Mコード)	調査 次数	遺構名	層位	土色	取土	%	様式/ 時期	法量	備考	掲載 ページ
跡造開透 029	MD 跡造 0091-1	61	SD-102B	第4層	黒色粘砂	—	385	V-2・ V-1・ V-3	長(6.5)、幅(3.1)、 高(2.8)	(M5029-1)	68
	MD 跡造 0091-2	61	—	—	黒褐色土Ⅱ	—	190	後期・ 注内	長(5.6)、幅(4.0)、 高(2.1)	(M5029-2)	
跡造開透 030	MD 跡造 0029-1	65	SK-109	第1(F)層	暗灰褐色土	—	436	V-2	長(16.1)、幅(11.7)、 高(2.1)	(M5030-1)	69
		65	SK-105	第2層	—	—	<201	V?	—	—	
	3	SD-105	—	—	—	—	5734	—	—	—	
	3	—	包含層	—	—	—	5735	—	—	—	
MD 跡造 0029-2	3	—	包含層 下面	—	—	—	5736	—	—	—	
	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
跡造開透 031	MD 跡造 0092	3	SD-106	上層	—	—	5737	—	幅(11.1)、幅(9.3)、 厚1.4	(M5031)	70
跡造開透 032	MD 跡造 0030-1	65	—	—	黒褐色土	<105	943	中・ 後期	長(12.7)、幅(8.5)、 高4.0、厚1.9	(M5032-1)	70
	MD 跡造 0030-2	65	SD-101E	第2層	黒褐色粘質土	—	125	V・V	長(11.0)、幅(8.5)、 厚1.6	(M5032-2)	
		65	—	—	黒褐色土Ⅱ	—	268	中・V	—	—	
	3	—	包含層	—	—	—	5738	—	—	—	
跡造開透 033	MD 跡造 0093-1	3	SD-103N	—	—	—	5739	—	—	—	71
		3	—	包含層	—	—	—	—	—	—	
	MD 跡造 0093-2	3	—	包含層	—	—	—	5740	—	—	
跡造開透 034	MD 跡造 0094	3	SD-104・ 105	—	—	—	5741	—	長(8.0)、幅(6.2)、 厚1.9	(M5034)	71
跡造開透 035	MD 跡造 0095	77	SD-4104	第2層	黒褐色粘質土	—	180	V-1・ V-3	長(2.0)、幅(3.3)、 高(3.2)	(M5035)	72
跡造開透 036	MD 跡造 0029	65	SK-105	第4層	—	<402	439	V-1?	長(6.5)、幅(1.9)、 高(3.3)、厚1.3	(M5036)	72
跡造開透 037	MD 跡造 0096	3	SD-107	上層	—	—	5743	—	長(8.0)、幅(2.4)、 高(2.4)	(M5038)	72
跡造開透 038	MD 跡造 0097	65	—	—	黒褐色土	—	438	V・V	長(8.4)、幅(5.1)、 高(2.8)	(M5039)	73
跡造開透 039	MD 跡造 0098	69	SD-1101B	第37層	黒色粘砂	—	1272	V	長(6.2)、幅(4.1)、 高(3.6)	(M5040)	73
跡造開透 040	MD 跡造 0099	3	—	包含層 下面	—	—	5744	—	長(10.8)、幅(3.8)、 高(2.9)	(M5041)	73
跡造開透 041	MD 跡造 0002	40	SD-101	第7-b層	灰褐色粘質土	—	239	V-1	長(7.4)、幅(4.9)、 高2.5	(M5042)	74
跡造開透 042	MD 跡造 0100	65	—	—	暗茶褐色土	—	814	後期	長(7.5)、幅(5.5)、 高3.3	(M5043)	74
跡造開透 043	MD 跡造 0101	65	SD-101E	第1層	黒褐色土	—	113	V-3	長(4.2)、幅(2.2)、 厚1.4	(M5044)	74
跡造開透 044	MD 跡造 0015-1	61	—	—	黒褐色土	—	10	中・ 後期	長(12.0)、幅(9.9)、 高2.6、厚1.4	(M5045-1)	75
	MD 跡造 0015-2	61	SD-102B	第2層	黒褐色粘質土	—	226	V-1・ V-4	長(6.0)、幅(7.0)、 高2.7、厚0.9	(M5045-2)	
	MD 跡造 0015-3	61	—	—	黒褐色土	—	18	中・ 後期・ 布層	長(7.3)、幅(5.5)、 高2.8、厚1.4	(M5045-3)	
	MD 跡造 0015-4	65	—	—	黒褐色粘質土	—	242	V・V ・V	長(3.9)、幅(3.6)、 厚1.0	(M5045-4)	
	MD 跡造 0015-5	65	—	—	黒褐色粘質土	—	242	V・V ・V	長(4.2)、幅(2.9)、 厚1.4	(M5045-5)	
跡造開透 045	MD 跡造 0102	65	SK-134	第4(F)層	黒粘	—	681	V-1	長(5.9)、幅(5.0)、 高2.4	(M5046)	76
		65	SB-101	第1層	植物層	—	494	V	—	—	
跡造開透 046	MD 跡造 0008	47	SD-2102	第3層	植物層	—	99	V-1?・ V-4	長(9.2)、幅(3.8)、 高2.6	(M5047)	76
跡造開透 047	MD 跡造 0103	3	SD-04	下層	—	—	5745	—	長(6.4)、幅(2.9)、 高2.6	(M5048)	76
跡造開透 048	MD 跡造 0037-1	61	SK-128	—	暗灰褐色粘質土	—	955	V-1	長(10.2)、幅(6.3)、 高2.5	(M5049-1)	77
	MD 跡造 0037-2	65	Ph-1167	—	—	—	752	V	長(6.6)、幅(4.5)、 高2.5	(M5049-2)	
	MD 跡造 0037-3	3	SD-102N	—	—	—	5746	—	長(9.7)、幅(4.6)、 高2.6	(M5049-3)	
跡造開透 049	MD 跡造 0104-1	65	—	—	暗茶褐色土	—	806	中・ 後期	長(5.5)、幅(3.4)、 高2.0	(M5050-1)	77
	MD 跡造 0104-2	65	—	—	暗茶褐色土	—	803	中・ 後期	長(5.1)、幅(4.0)、 高2.6	(M5050-2)	
跡造開透 050	MD 跡造 0105	65	SK-134	第2層	暗灰褐色粘質土	—	631	V-1	長(5.5)、幅(5.1)、 厚1.4	(M5051)	78
跡造開透 051	MD 跡造 0106	65	—	—	黒褐色土	—	196	V-1	長(4.3)、幅(5.0)、 厚1.1	(M5052)	78
跡造開透 052	MD 跡造 0107	77	SK-4103	第1(F)層	黒褐色粘砂	—	250	V-1・ V-3・4	長(5.9)、幅(4.5)、 厚1.1	(M5053)	78

掲載番号	管理番号 (Mコード)	調査 次数	遺構名	層位	土色	取土	No	様式/ 時期	法量	備考	掲載 ページ	
跡道開通 053	MD-跡道-0108-1	3	Ps-105	-	-	-	5747	V-2	長(17.3)、幅(5.9)、 高(3.0)、厚1.4	[M5054-1]	79	
		3	SD-105	-	-	-	5748	-				
	3	SD-104	下層	-	-	-	5749	-				
	3	SD-105	-	-	-	5748	-	長(11.2)、幅(2.0)、 高(2.8)、厚1.0	[M5054-2]			
MD-跡道-0108-2	3	Ps-105	-	-	-	5747	V-2	長(6.5)、幅(1.7)、 高(3.2)	[M5054-3]			
	3	不明	-	-	-	5750	-	長(5.3)、幅(1.4)、 高(2.7)	[M5054-4]			
跡道開通 054	MD-跡道-0041	61	SD-102B	第5層	灰黒粘	-	318	IV-2・ V-1	長(12.2)、幅(12.9)、 高4.2、厚1.2	[M5055]	80	
		3	SD-104	-	-	-	5751	-				
		3	SD-107	-	灰黒色の粘砂	-	5752	-				
跡道開通 055	MD-跡道-0141	3	-	包含層	-	-	5753	-	長(16.3)、幅(12.0)、 高4.3	[M5056]	80	
跡道開通 056	MD-跡道-0109	3	-	包含層 下面	-	-	5754	-	長(9.2)、幅(8.0)、 厚1.6	[M5057]	80	
跡道開通 057	MD-跡道-0047	77	-	-	黒褐色土	イ-101	195	IV-2・ V-1・ V-3	長20.7、幅11.4、 高4.2、厚1.5	[M5058]	81	
		61	SD-101B	第4層	黒色の粘砂	イ-402	408	V-1				
跡道開通 058	MD-跡道-0036	65	SD-104	第1層	-	イ-101	291	IV-7	長(13.1)、幅(7.7)、 高(4.4)、厚2.4	[M5059]	82	
跡道開通 059	MD-跡道-0045	61	-	-	黒褐色土Ⅱ	-	190	V-4			[M5060]	82
		61	SD-103	第1層	黒色の粘質土	イ-101	203	後前・ 圧入				
		77	-	-	暗褐色土	-	149	IV-2・ V-1・ V-4	長(20.9)、幅(12.1)、 高4.1、厚1.6			
		65	-	-	黒褐色土	-	77	中・ 後前				
跡道開通 060	MD-跡道-0110	65	-	-	黒褐色土	-	11	V-1・ V-3	長(7.6)、幅(5.3)、 高3.6	[M5061]	83	
跡道開通 061	MD-跡道-0111	65	-	-	黒褐色土	-	198	IV・V	長(8.1)、幅(5.4)、 高(3.2)	[M5062]	83	
跡道開通 062	MD-跡道-0112	3	-	包含層	-	-	5755	-	長(4.0)、幅(6.0)、 高(2.9)	[M5063]	83	
跡道開通 063	MD-跡道-0113	3	-	包含層	-	-	5756	-	長(5.1)、幅(8.1)、 厚1.0	[M5064]	84	
跡道開通 064	MD-跡道-0082	3	-	包含層 下面	-	-	5757	-	長(13.3)、幅(7.7)、 高(2.7)	[M5067]	84	
跡道開通 065	MD-跡道-0017	61	SD-102B	第5層	灰黒粘	イ-504	642	IV-1・ V-1	長(25.0)、幅(10.6)、 高4.1、厚2.2	[M5068]	85	
		61	SD-102B	第4層	灰褐色粘砂	イ-405	545	-				
跡道開通 066	MD-跡道-0033	61	SD-102B	第2層	黒褐色粘質土	イ-201	255	V-3・4	長(12.0)、幅(10.2)、 厚2.4	[M5069]	86	
跡道開通 067	MD-跡道-0046	77	SK-4103	第2層	-	イ-201	269	V-3・4	長(9.7)、幅(8.8)、 高3.7、厚2.4	[M5070]	86	
跡道開通 068	MD-跡道-0027	65	SD-101N	第1層	-	イ-101	103	V-3	長(12.6)、幅(11.3)、 高3.6、厚1.9	[M5071]	87	
跡道開通 069	MD-跡道-0040	3	SD-107	-	黒粘	-	5758	中・ 後前	長(21.5)、幅(9.7)、 高4.5、厚1.9	[M5072]	87	
		61	-	-	黒褐色土	-	127	-				
跡道開通 070	MD-跡道-0114-1	3	-	-	包含層	-	-	5759	-	長(8.2)、幅(5.9)、 高3.5	[M5073-1]	88
		65	-	-	黒褐色土	イ-104	916	IV・V	長(8.1)、幅(5.1)、 高3.3	[M5073-2]		
跡道開通 071	MD-跡道-0115	77	-	-	黒褐色粘質土	-	182	IV-2・ V-3・4	長(6.7)、幅(5.6)、 高1.7	[M5074]	88	
跡道開通 072	MD-跡道-0031-1	3	SD-105	-	-	-	5760	-	長(9.9)、幅(8.1)、高3.0、 厚1.4	[M5075-1]	89	
		61	SD-101B	第4層	黒色の粘砂	イ-405	408	V-1				
		61	SD-102B	第6層	黒色の粘砂	-	734	IV-2				
	61	SD-102B	第5層	灰黒粘	その11	433	V					
	61	SD-102B	第3層	黒色の粘砂	-	404	第3・ IV-1・ V-1	長(15.7)、幅(8.4)、 高3.9、厚1.2	[M5075-2]			
	61	SD-102B	第5(下)層	灰黒粘	-	649	IV-2・ V-1					
跡道開通 073	MD-跡道-0012	61	SD-101B	第5層	灰黒粘	イ-504	624	V-1	長(8.5)、幅(10.8)、 高5.0、厚2.1	[M5076]	90	
		47	SD-2101	第8(上)層	灰黒粘	-	331	-				
跡道開通 074	MD-跡道-0116-1	65	Ps-137	-	黒色の粘質土	-	518	N7	長(5.4)、幅(3.4)、 高(2.7)	[M5077-1]	91	
	MD-跡道-0116-2	3	-	包含層	-	-	5761	-	長(8.9)、幅(6.7)、 高(5.9)	[M5077-2]		
	MD-跡道-0116-3	65	-	-	黒褐色土	-	176	IV-1・ V-1	長(7.2)、幅(3.2)、 高(3.1)	[M5077-3]		

2. 遺物一覽表

掲載番号	管理番号 (Mコード)	調査 次数	遺構名	層位	土色	取土	No	様式/ 時期	法量	備考	掲載 ページ	
跡造明透 075	MD 跡造-0117-1	3	SD-104・ 105	—	—	—	5762	—	長(6.3)、幅(6.9)、 厚1.7	(M5078-1)	91	
	MD 跡造-0117-2	3	SD-104	—	—	—	5763	—	長(7.0)、幅(2.8)、 高(3.0)	(M5078-2)		
跡造明透 076	MD 跡造-0143	47	SD-2102	第4層	暗灰粘	—	121	M-3	長(5.4)、幅(4.1)、 高(3.0)		92	
跡造明透 077	MD 跡造-0118	61	SD-102	第1層	黒褐色土	—	132	IV・2・ V・1・ VI・4	長(4.1)、幅(2.2)、 高(2.8)	(M5079)	92	
跡造明透 078	MD 跡造-0060	61	—	—	黒褐色土	—	32	IV・V・ VI・4	長(4.4)、幅(5.6)、 高(2.9)	(M5080)	92	
跡造明透 079	MD 跡造-0119	61	—	—	黒褐色土	—	38	中層・ VI・4	長(1.9)、幅(2.9)、 高(3.2)	(M5081)	92	
跡造明透 080	MD 跡造-0049	3	SD-105	—	—	—	5764	—	長(15.6)、幅(12.0)、 高(3.3)、厚1.0	(M5082)	93	
跡造明透 081	MD 跡造-0061	3	SD-105	—	—	—	5765	—	長(9.5)、幅(4.9)、 高(3.3)、厚0.9	(M5083)	93	
		3	SD-101	—	—	—	5766	—				
跡造明透 082	MD 跡造-0054	65	—	—	黒褐色土	—	903	Ⅲ・IV・ V	長(8.4)、幅(8.0)、 高(3.0)、厚1.4	(M5084)	94	
跡造明透 083	MD 跡造-0004	77	SD-4107	第2層	—	<201	231	IV・2・ V・1	長(9.8)、幅(7.7)、 厚1.7	(M5085)	94	
跡造明透 084	MD 跡造-0016-1	61	SD-101B	第4層	黒色粘砂	<401	306	V・1		口径φ28.5、高22.4、 厚2.2	(M5086-1)	95
		61	SD-102B	第4層	黒色粘砂	<404	409	V・1				
		61	SD-102B	第4層	黒色粘砂	<401	308	V・1				
		61	SD-102	第1層	黒褐色土	その1	135	IV・V				
		61	—	—	黒褐色土	—	36	IV・2・ VI・4				
		61	SD-102B	第5層	灰黒粘	<502	522	V・1				
		61	SD-102B	第4層	黒色粘砂	<402	409	V・1				
		61	SD-102B	第4層	黒色粘砂	<401	367	V・1				
		61	—	—	暗褐色土	—	467	IV・ VI・4				
		61	SD-101B	第4層	黒色粘砂	<407	408	V・1				
		61	—	—	黒褐色土Ⅱ	—	185	IV・2				
		65	SK-105	第3層	—	<301	329	V・1				
		65	SK-134	第2層	—	<201	646	V・1				
	65	—	—	黒褐色土	—	193	中・ 後期					
MD 跡造-0016-2	61	SD-101B	第5層	灰黒粘	<501	521	V・1	長(7.8)、幅(7.3)、 厚1.7	(M5086-2)			
跡造明透 085	MD 跡造-0009	40	SD-101	第6層	植物層	土:655	496	V・1	長(10.3)、幅(13.6)、 厚2.7	(M5088)	96	
跡造明透 086	MD 跡造-0003	40	SD-102	第4層	黒色粘	—	195	V・1・ VI・3	長(11.2)、幅(12.6)、 厚2.2	(M5090)	96	
跡造明透 087	MD 跡造-0034-1	3	SD-104・ 105	—	—	—	5770	—		口径φ25.4、高26.1、 厚1.5	(M5092-1)	97
		3	SD-107	—	灰褐色粘質土	—	5771	—				
		61	SD-103B	第5層	暗褐色粘質土	<501	304	IV・2・ V・1				
		61	SD-102B	第2層	黒褐色粘質土	—	219	V・1・ VI・3・4				
		3	SD-104・ 105	—	—	—	5772	—				
		3	不明	—	—	—	5773	—				
MD 跡造-0034-2	3	SD-104・ 105	—	—	—	5770	—	長(7.8)、幅(7.8)、 厚1.3	(M5092-2)			
MD 跡造-0034-3	61	SD-101B	第4層	黒色粘砂	—	380	V・1	長(2.3)、幅(4.2)、 厚1.3	(M5092-3)			
跡造明透 088	MD 跡造-0042-1	61	SD-101B	第5層	灰黒粘	<503	521	V・1		長(16.1)、幅(12.3)、 幅径φ15.0、厚1.5	(M5093-1)	98
		65	SK-105	第3層	黒色粘質土	—	299	V・1				
		61	SD-101B	第4層	灰褐色粘砂	—	450	IV・2・ V・1				
MD 跡造-0042-2	47	SD-2102	第5層	灰黒粘(植物層)	—	125	V・1	長(3.9)、幅(5.0)、 厚1.3	(M5093-2)			
跡造明透 089	MD 跡造-0035-1	61	SD-103B	第5層	暗褐色粘質土	—	679	IV・1・ V・1・ VI・4		高(6.5)、幅(10.1)、 厚1.9	(M5099-1)	98
		61	SD-105	第1層	黒褐色土	—	243	V・1・ VI・4				
		61	—	—	黒褐色土Ⅱ	—	151	V・ VI・4				
		MD 跡造-0035-2	61	—	—	黒褐色土Ⅱ	—	175	IV・V・ VI・4			
MD 跡造-0035-3	61	SD-102B	第2層	黒褐色粘質土	—	219	IV・1・ VI・3・4	長(2.7)、幅(3.9)、 厚1.1	(M5099-3)			

掲載番号	管理番号 (Mコード)	調査 次数	遺構名	層位	土色	取土	No	様式/ 時期	注量	備考	掲載 ページ
調査関連 090	MD-調査-0062-1	3	SD-104・ 105	-	-	-	5774	-		{MS100-1}	99
		3	SD-104・ 105	上層	-	-	5775	-	高さ21.8m、幅(22.8m、 厚1.8		
		65	-	-	黒褐色土	イ-102	306	M-3			
	3	不明	-	-	-	5776	-				
	MD-調査-0062-2	3	SD-105	-	-	-	5777	-	長(5.8m)、幅(5.4m)、 厚1.0	{MS100-2}	
MD-調査-0062-3	3	-	-	-	-	5778	-	長(4.8m)、幅(3.5m)、 厚1.6	{MS100-3}		
MD-調査-0062-4	3	-	-	-	-	5779	-	長(5.4m)、幅(2.3m)、 厚1.1	{MS100-4}		
調査関連 091	MD-調査-0120	65	SK-115	第3層	黒色粘質土	-	452	IV-2・ V	高さ(8m)、幅(5.0m)、 厚1.5	{MS101}	100
調査関連 092	MD-調査-0121	65	SK-134	第3層	黒色粘質土	-	656	V-1	高さ(4.6m)、幅(4.8m)、 厚1.1	{MS102}	100
調査関連 093	MD-調査-0122	65	-	-	黒褐色土Ⅱ	-	1042	IV-2・ V-1	高さ(8m)、幅(4.5m)、 厚1.1	{MS103}	100
調査関連 094	MD-調査-0063-1	3	SD-104・ 105	-	-	-	5780	-	高さ(4m)、幅(17.0m)、 厚1.6	{MS104-1}	101
		3	SD-105	-	-	-	5781	-			
	61	SD-101B	第4層	黒色粘砂	-	-	365	IV-2・ V-1			
	61	SD-101B	第4-b層	灰褐色粘砂	-	475	Ⅲ-3・ IV-2	長(6.9m)、幅(5.6m)、 厚1.6	{MS104-2}		
61	-	-	-	暗褐色土	-	467	IV・ Ⅳ-4				
調査関連 095	MD-調査-0123	3	SD-104・ 105	-	-	-	5785	-	高さ(5.0m)、幅(7.7m)、 厚1.2	{MS107}	101
調査関連 096	MD-調査-0064-1	65	-	-	黒褐色土	-	854	IV-1・ V-1・ Ⅳ	長(4.3m)、幅(9.11.0m)、 厚1.5	{MS108-1}	102
		61	SD-102B	第2層	黒褐色粘質土	-	369	V-1			
	MD-調査-0064-2	3	包含層	-	-	-	5786	-	高さ(3.0m)、幅(8.3m)、 厚1.2	{MS108-2}	
	MD-調査-0064-3	61	SD-102B	第5層	灰黒粘	その1	575	IV-2・ V-1	長(4.6m)、幅(6.3m)、 厚1.4	{MS108-3}	
MD-調査-0064-4	61	SD-101	第1(下)層	黒褐色土 (灰色粘砂混)	-	141	IV-2・ Ⅳ-3	長(4.5m)、幅(3.8m)、 厚1.1	{MS108-4}		
調査関連 097	MD-調査-0005-1	65	-	-	黒褐色土	-	824	IV-1・ V-1・ Ⅳ-3	高さ(3.3m)、幅(4.0m)、 厚2.7	{MS111-1}	102
	MD-調査-0005-2	65	-	-	黒褐色土	-	816	IV-1・ Ⅳ-3	高さ(4.5m)、幅(5.3m)、 厚1.3	{MS111-2}	
調査関連 098	MD-調査-0038	61	SD-102B	第5層	-	イ-505	690	IV-2・ V-1		{MS112}	103
		61	SD-102B	第5(下)層	灰黒粘	-	674	IV-2・ V-1			
		61	SD-102B	第5-d層	灰褐色粘質土	-	784	IV-2・ V-1			
		3	Pr-106	上層	-	-	5787	-			
調査関連 099	MD-調査-0144	3	SD-102	-	黒粘目	-	105	V	長(7.9m)、幅(7.8m)、 口徑φ11.0	{MS113-1}	103
調査関連 100	MD-調査-0043-1	3	SD-106	上層砂層	-	-	5788	-		{MS113-1}	103
		40	SD-101	第7(上)層	-	土-743	355	V-1	高さ30.5m、幅(16.3m)、 厚1.8		
		3	SD-107	上層	-	-	5789	-			
	MD-調査-0043-2	47	SD-2101	第8-b層	黒褐色粘質土 (植物混)	-	206	V-1			
		47	SD-2101	第2層	灰褐色粘質土	-	64	注内・ 右側	長(11.0m)、幅(13.1m)、 厚1.0	{MS113-2}	
	MD-調査-0043-3	65	SK-106	第2層	黒色粘質土	-	311	V		{MS113-3}	
MD-調査-0043-4	65	SD-104	上層	-	-	5790	-	長(8.9m)、幅(10.0m)、 厚0.9	{MS113-3}		
MD-調査-0043-4	65	SD-101W	第1層	-	G-104	104	Ⅳ-3	長(5.1m)、幅(5.4m)、 厚1.1	{MS113-4}		
調査関連 101	MD-調査-0048	3	SD-104	-	-	-	5791	-		{MS114}	104
		3	SD-104・ 105	-	-	-	5792	-			
		65	-	-	茶灰色粘質土	-	800	後期			
		77	SD-4101	第1層	黒褐色土	-	229	Ⅳ-4			
調査関連 102	MD-調査-0146	33	-	第IV層	黒褐色粘質土	-	883	Ⅴ-1	長(6.4m)、幅(9.7m)、 厚0.8	{MS114}	105
調査関連 103	MD-調査-0145-1	33	-	第IV層	黒褐色粘質土	その1	839	V-1・ Ⅴ-1	長(5.3m)、幅(10.0m)、 厚0.8	{MS114}	105
	MD-調査-0145-2	33	SK-111	第2層	灰褐色粘質土	-	572	Ⅲ-3・ IV-1・ V-1	長(7.0m)、幅(7.7m)、 厚0.8		

2. 遺物一覽表

掲載番号	管理番号 (Mコード)	調査 次数	遺構名	層位	土色	取土	No	様式/ 時期	法則	備考	掲載 ページ
調査遺構 104	MD 調査-0125-1	3	SD-105	—	—	—	5793	—	高(5.9)、幅(0.5)、 厚0.9	(M5115)	106
	MD 調査-0125-2	3	SD-105	—	—	—	5793	—	高(5.9)、幅(0.5)、 厚0.9	(未掲載)	
調査遺構 105	MD 調査-0126	3	SD-104	F層	—	—	5795	—	高(8.4)、幅(1.0)、 厚1.3	(M5118)	106
調査遺構 106	MD 調査-0127	61	SD-102B	第4層	黒色粘砂	—	286	V・I・ M-4	長(5.0)、幅(5.3)、 厚1.0	(M5121)	106
調査遺構 107	MD 調査-0128	3	SD-104	—	—	—	5800	—	高(5.3)、幅(0.0)、 厚2.2	(M5124)	107
調査遺構 108	MD 調査-0129	65	—	—	暗黄褐色土	—	931	後期	高(5.3)、幅(5.2)、 厚1.4	(M5125)	107
調査遺構 109	MD 調査-0142	3	SD-104・ 105	—	—	—	5801	—	高(4.8)、幅(4.6)、 厚1.7	(M5126)	107
調査遺構 110	MD 調査-0065	65	SK-105	第2層	灰褐色砂質土	—	361	IV・2・ V-1	高(8.3)、幅(5.8)、 厚1.3	(M5127)	108
調査遺構 111	MD 調査-0130	3	SD-104・ 105	—	—	—	5802	—	高(18.2)、幅(13.0)、 厚1.7	(M5128)	108
調査遺構 112	MD 調査-0131	47	SD-2101	第8層	黒粘結(粘物混)	—	403	IV・1・ V-1	高(7.5)、幅(9.1)、 厚1.1	(M5129)	109
		47	SD-2101	第7(F)層	灰褐色砂質土	—	402	V・1・ M-4	—	—	
調査遺構 113	MD 調査-0132	61	SD-102B	第5(F)層	灰粘結	—	670	IV・1・2	高(7.3)、幅(9.1)、 厚1.6	(M5130)	109
		3	SD-104・ 105	—	—	—	5803	—	—	—	
調査遺構 114	MD 調査-0133	3	—	—	包含層 下面	—	5804	—	高(6.0)、幅(9.1)、 厚1.5	(M5131)	109
調査遺構 115	MD 調査-0006-1	40	SD-102	第4層	—	7・401	220	後期	長(32.5)、外径(6.0)、 内径(2.4)、厚2.2	(M5138-1)	110
		40	SD-102	第4層	黒粘結	—	—	35	後期	—	
調査遺構 116	MD 調査-0006-2	40	SD-102	第3層	—	7・301	171	後期	長(12.0)、外径(6.4)、 内径(3.9)、厚2.1	(M5138-2)	111
		3	SD-104・ 105	上層	—	—	5811	—	長(12.0)、外径(5.5)、 内径(3.0)、厚1.7	(M5139)	
調査遺構 117	MD 調査-0069-1	47	SD-2101	第4層	灰褐色砂質土	—	133	—	長(8.0)、幅(4.7)、 厚1.8	(M5140-1)	111
		65	—	—	黒褐色土	—	42	不明・ M-4	—	—	
		3	SD-104・ 105	上層	—	—	5812	—	長(18.0)、外径(6.4)、 内径(2.5)、厚2.3	(M5140-2)	
		3	SD-104・ 105	—	—	—	5812	—	長(7.1)、幅(2.6)	(M5140-3)	
調査遺構 118	MD 調査-0066	65	—	—	暗茶褐色土	—	807	後期	長(3.0)、幅(4.1)、 厚1.3	(M5141)	112
調査遺構 119	MD 調査-0067	65	—	—	黒褐色砂質土	—	242	IV・VI	長(1.8)、幅(4.5)、 厚1.1	(M5142)	112
調査遺構 120	MD 調査-0070	65	—	—	黒褐色土II	—	268	IV・V	長(4.3)、幅(2.8)、 厚1.3	(M5143)	112
調査遺構 121	MD 調査-0068	47	SD-2101	第1層	灰粘	—	95	—	長(5.2)、幅(3.8)、 厚1.3	(M5144)	113
調査遺構 122	MD 調査-0071	3	SD-104?	—	—	—	5813	—	長(11.1)、幅(5.7)、 厚1.3	(M5145)	113
調査遺構 123	MD 調査-0025	65	SK-105	第4層	—	イ-401	414	V-1	長(34.7)、外径(6.7)、 内径(3.0)、厚2.7	(M5146)	113
		65	SK-105	第2層	—	イ-203	349	V-1	—	—	
調査遺構 124	MD 調査-0074-1	65	—	—	黒褐色土	—	171	IV-1	—	—	(M5147-1)
		3	SD-104・ 105	上層	—	—	5814	—	長(27.3)、外径(7.0)、 内径(3.2)、厚2.3	—	
		3	—	包含層	—	—	5815	—	—	—	
		3	—	包含層	—	—	5816	—	—	—	
	MD 調査-0074-2	3	—	包含層 下面	—	—	5817	—	—	—	
		3	SD-104・ 105	—	—	—	5818	—	長(20.2)、外径(7.1)、 内径(3.4)、厚1.9	(M5147-2)	
調査遺構 125	MD 調査-0075	3	—	包含層 下面	—	—	5821	—	長(42.4)、外径(7.0)、 内径(3.0)、厚2.3	(M5148)	114
		3	SD-107	—	黒粘I	—	5822	—	—	—	
調査遺構 126	MD 調査-0014	61	SD-104	第2層	黒色粘砂	—	6	V-1	長(14.9)、外径(6.5)、 内径(3.2)、厚2.5	(M5149)	115
調査遺構 127	MD 調査-0013	61	SD-102B	第3層	黒色粘砂	—	29	IV・1・ M-4	—	—	(M5150)
		61	—	—	黒色粘質土 (炭灰混)	イ-101	558	IV・2・ V-1	長(14.2)、外径(6.4)、 内径(2.8)、厚2.1	—	
調査遺構 128	MD 調査-0076	61	SD-102	第1(F)層	黒褐色土 (灰粘物混)	その1	144	IV・2・ V-1・ M-4	長(6.7)、幅(6.0)、 厚1.9	(M5151)	115

掲載番号	管理番号 (Mコード)	調査 次数	遺構名	層位	土色	取土	No	様式/ 時期	法量	備考	掲載 ページ
縄文関連 129	MD-調査-0026	65	SK-157	第1層	—	イ-101	878	V-1	長31.0、外径6.0、 内径3.0、厚1.8	(M5152)	116
		65	—	—	黒褐色土	—	949	IV-1・ V-1・ VI-3	—	—	
縄文関連 130	MD-調査-0077-1	3	SD-104・ 105	—	黒粘1	—	5823	—	長30.0、外径7.5、 内径4.9、厚1.6	(M5153-1)	116
		3	SD-104	—	—	—	5824	—	—	—	
		3	不明	—	—	—	5825	—	—	—	
	MD-調査-0077-2	61	SD-102	第1(下)層	黒褐色土 (灰黒粘土)	—	137	IV-2・ V-1・ VI-4	長5.7、幅5.0、 厚1.2	(M5153-2)	
縄文関連 131	MD-調査-0019	61	SK-115	第3層	—	イ-301	854	III-4	長14.0、外径6.0、 内径2.9、厚2.0	(M5154)	117
縄文関連 132	MD-調査-0072	69	SK-1136	第3層	灰黒粘	—	2112	IV-2・ V	長4.9、外径5.3、 内径2.4、厚1.2	(M5155)	117
縄文関連 133	MD-調査-0073	3	SD-104・ 105	上層	—	—	5826	—	長10.1、外径6.2、 内径3.2、厚1.5	(M5156)	117
		3	—	包含層下面	—	—	5827	—	—	—	
縄文関連 134	MD-調査-0001	14	SK-106	—	—	—	55	VI-3	長9.3、幅5.3、 厚2.0厚1.7	(M5160)	117
縄文関連 135	MD-調査-0140	65	SK-106	第2層	黒色粘質土	—	311	IV・V	縦2.2、横3.6、厚0.8	(M5201)	118
縄文関連 136	MD-調査-0053	65	SD-102	第1層	黒褐色土	—	95	IV-2・ VI-3	縦3.6、横2.8、厚1.0	(M5202)	118
縄文関連 137	MD-調査-0056	65	Ph-1192	—	—	—	793	IV	長3.4、幅2.9、 厚0.8	(M5203)	118
縄文関連 138	MD-調査-0079	65	SK-115	第3層	黒色粘質土	—	489	V-1	長2.7、幅2.0、 厚0.8	(M5204)	118
縄文関連 139	MD-調査-0055	65	SD-103	第1(下)層	黒褐色砂質土	—	210	IV・ VI-3	長2.9、幅2.9、 厚0.6	(M5205)	118
縄文関連 140	MD-調査-0080	65	—	—	黒褐色土	—	199	中・ 後期	長2.4、幅2.0、 厚0.5	(M5206)	118
縄文関連 141	MD-調査-0081	61	SD-101B	第4層	黒色粘砂	—	364	IV-2・ V-1	高3.2、幅(7.8)、 厚1.6	(M5207)	118
縄文関連 142	MM-調査-0002	61	—	—	黒褐色土II	—	185	IV-2	長4.0、幅(2.4)、 厚1.5、重量(18.4)	(M5208)	119
縄文関連 143	MM-調査-0001	65	—	—	暗茶褐色土	—	806	中・ 後期	長2.1、幅(3.1)、 厚1.1、重量(19.0)	(M5209)	119
縄文関連 144	MM-調査-0003	61	SD-102B	第5層	灰黒粘	その他	507	V-1	長1.0、幅0.0、 厚0.3、重量(0.4)	(M5210)	119

注1 法量の()は残存値、☆は復元値を表す。

注2 備考の〔 〕は「考古・調査録1」での掲載番号。

【報告書】

- 末永雅雄・小林行雄・藤岡謙二郎『大和唐古弥生式遺跡の研究』京都帝国大学文学部考古学研究报告第16冊 1943
- 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡Ⅰ—範囲確認調査—遺構・主要遺物編』田原本町埋蔵文化財調査報告書第5集 2009
- 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡Ⅰ—範囲確認調査—写真図版編』田原本町埋蔵文化財調査報告書第5集 2007
- 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡Ⅰ—範囲確認調査—特殊遺物・考察編』田原本町埋蔵文化財調査報告書第5集 2009

【概報】

- 田原本町教育委員会・奈良県立橿原考古学研究所『昭和52年度唐古・鍵遺跡発掘調査概報』1978
- 田原本町教育委員会・奈良県立橿原考古学研究所『昭和53年度唐古・鍵遺跡第4・5次発掘調査概報』1979
- 田原本町教育委員会・奈良県立橿原考古学研究所『昭和54年度唐古・鍵遺跡第6・7・8・9次発掘調査概報』1980
- 田原本町教育委員会・奈良県立橿原考古学研究所『昭和55年度唐古・鍵遺跡第10・11次発掘調査概報』1981
- 田原本町教育委員会『昭和57年度唐古・鍵遺跡第13・14・15次発掘調査概報』『田原本町埋蔵文化財調査概要1』1983
- 田原本町教育委員会『昭和58年度唐古・鍵遺跡第16・18・19次発掘調査概報 黒田大塚古墳第1次発掘調査概報』『田原本町埋蔵文化財調査概要2』1984
- 田原本町教育委員会『昭和59年度唐古・鍵遺跡第20次発掘調査概報 黒田大塚古墳第2次発掘調査概報』『田原本町埋蔵文化財調査概要3』1986
- 田原本町教育委員会『昭和60年度唐古・鍵遺跡第22・24・25次発掘調査概報』『田原本町埋蔵文化財調査概要4』1986
- 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡第21・23次発掘調査概報』『田原本町埋蔵文化財調査概要6』1987
- 田原本町教育委員会『昭和61年度唐古・鍵遺跡第26次発掘調査概報』『田原本町埋蔵文化財調査概要7』1987
- 田原本町教育委員会『昭和61年度唐古・鍵遺跡第29・30次発掘調査概報』『田原本町埋蔵文化財調査概要9』1987
- 田原本町教育委員会『昭和62・63年度唐古・鍵遺跡第32・33次発掘調査概報』『田原本町埋蔵文化財調査概要11』1989
- 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査概要16—唐古・鍵遺跡第61次調査概報—』1997

【年報】

- 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 1 1988・1989 年度』1990
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 2 1990 年度』1991
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 3 平成 3 年度』1992
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 4 1992・1993 年度』1994
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 5 1994・1995 年度』1996
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 6 1996 年度』1997
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 7 1997 年度』1998
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 8 1998 年度』1999
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 9 1999 年度』2000
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 10 2000 年度』2001
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 11 2001 年度』2002
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 12 2002 年度』2003
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 13 2003 年度』2004
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 14 2004 年度』2006
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 15 2005 年度』2006
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 20 2010 年度』2012
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 21 2011 年度』2013
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 23 2013 年度』2015
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 24 2014 年度』2016
 田原本町教育委員会『田原本町埋蔵文化財調査年報 25 2015 年度』2017

【図録等】

- 飯田恒男『大和唐古石器時代遺物図集』1929
 田原本町『唐古・鍵遺跡発掘調査 50 周年記念 唐古・鍵ムラの弥生人』1986
 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館『唐古・鍵弥生遺跡調査 50 年史』奈良県立橿原考古学研究所附属博物館・特別陳列解説』1986
 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館・田原本町教育委員会『平成 8 年度春季特別展 弥生の風景 唐古・鍵遺跡の発掘調査 60 年』1996
 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館「唐古・鍵遺跡」『橿原考古学研究所 50 周年記念特別展 石舞台から藤ノ木古墳』1988
 田原本町教育委員会『唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録』2004
 田原本町教育委員会『たわらもと 2005 発掘速報展』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.1 2005
 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡と周辺の弥生遺跡』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.2 2005

- 田原本町教育委員会『弥生時代の青銅器鑄造～唐古・鍵遺跡の鑄造遺物を中心に～』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.4 2006
- 田原本町教育委員会『ヤマト王権はいかにして始まったか～弥生の王都 唐古・鍵～』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.6 2007
- 田原本町教育委員会『弥生デザイン～原始・古代の文様～』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.8 2008
- 田原本町教育委員会『弥生グラフィティ～唐古・鍵遺跡の記号土器～』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.10 2009
- 田原本町教育委員会『消えた古墳』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.12 2011
- 田原本町教育委員会『弥生エッセンス～その技と美～』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.13 2011
- 田原本町教育委員会『村を守る一乱世の考古学～』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.14 2012
- 田原本町教育委員会『弥生遺産』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.16 2013
- 田原本町教育委員会『弥生遺産Ⅱ』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.17 2014
- 田原本町教育委員会『たわらもと 2015 発掘速報展』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.18 2015
- 田原本町教育委員会『弥生遺産Ⅳ』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.20 2016
- 田原本町教育委員会『弥生遺産Ⅴ』唐古・鍵考古学ミュージアム展示図録 Vol.22 2017
- 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡 Vol.1 概説編』田原本の遺跡 1 1999
- 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡 Vol.2 土器編』田原本の遺跡 2 1998
- 田原本町教育委員会『2000年の時間を超えて 唐古・鍵遺跡 Vol.3 概説編 2』田原本の遺跡 3 2000
- 田原本町教育委員会『弥生の絵画～唐古・鍵遺跡と清水風遺跡の土器絵画～』田原本の遺跡 4 2006
- 田原本町教育委員会『弥生の王都 唐古・鍵』田原本の遺跡 6 2013
- 田原本町教育委員会『ミュージアムコレクション Vol.1』2007
- 田原本町教育委員会『ミュージアムコレクション Vol.2』2009
- 田原本町教育委員会『ミュージアムコレクション Vol.3』2010
- 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡 考古資料目録Ⅰ—土器編 1（絵画・記号・文様）—』2015
- 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡 考古資料目録Ⅱ—土器編 2（弥生・搬入・特殊）—』2016
- 田原本町教育委員会『唐古・鍵遺跡 考古資料目録Ⅲ—木器・木製品・石器・石製品編—』2017

指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード(Mコード)
I-絵画001	292	MP-絵画-0008
I-絵画002	293	MP-絵画-0086
I-絵画003	294	MP-絵画-0061
I-絵画004	295	MP-絵画-0073
I-絵画005	296	MP-絵画-0070
I-絵画006	297	MP-絵画-0078
I-絵画007	298	MP-絵画-0079
I-絵画008	299	MP-絵画-0069
I-絵画009	300	MP-絵画-0076
I-絵画010	301	MP-絵画-0074
I-絵画011	302	MP-絵画-0098
I-絵画012	303	MP-絵画-0097
I-絵画013	304	MP-絵画-0075
I-絵画014	305	MP-絵画-0087
I-絵画015	306	MP-絵画-0021
I-絵画016	307	MP-絵画-0088
I-絵画017	308	MP-絵画-0015 -1~3
I-絵画018	309	MP-絵画-0077
I-絵画019	310	MP-絵画-0065
I-絵画020	311	MP-絵画-0091
I-絵画021	312	MP-絵画-0032
I-絵画022	313	MP-絵画-0026
I-絵画023	314	MP-絵画-0033
I-絵画024	315	MP-絵画-0012
I-絵画025	316	MP-絵画-0043
I-絵画026	317	MP-絵画-0099
I-絵画027	318	MP-絵画-0019
I-絵画028	319	MP-絵画-0084
I-絵画029	320	MP-絵画-0007
I-絵画030	321	MP-絵画-0103
I-絵画031	322	MP-絵画-0029
I-絵画032	323	MP-絵画-0031
I-絵画033	324	MP-絵画-0057
I-絵画034	325	MP-絵画-0027
I-絵画035	326	MP-絵画-0006
I-絵画036	327	MP-絵画-0066
I-絵画037	328	MP-絵画-0030
I-絵画038	329	MP-絵画-0083
I-絵画039	330	MP-絵画-0107
I-絵画040	331	MP-絵画-0106
I-絵画041	332	MP-絵画-0155
I-絵画042	333	MP-絵画-0005

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード(Mコード)
I-絵画043	334	MP-絵画-0024
I-絵画044	335	MP-絵画-0152
I-絵画045	336	MP-絵画-0023
I-絵画046	337	MP-絵画-0071
I-絵画047	338	MP-絵画-0025
I-絵画048	339	MP-絵画-0010
I-絵画049	340	MP-絵画-0056
I-絵画050	341	MP-絵画-0003
I-絵画051	342	MP-絵画-0018
I-絵画052	343	MP-絵画-0102
I-絵画053	344	MP-絵画-0156
I-絵画054	345	MP-絵画-0158
I-絵画055	346	MP-絵画-0157
I-絵画056	—	MP-絵画-0037
I-絵画057	347	MP-絵画-0093
I-絵画058	348	MP-絵画-0151
I-絵画059	349	MP-絵画-0068
I-絵画060	350	MP-絵画-0108
I-絵画061	351	MP-絵画-0113
I-絵画062	352	MP-絵画-0094
I-絵画063	353	MP-絵画-0095
I-絵画064	354	MP-絵画-0009
I-絵画065	355	MP-絵画-0064
I-絵画066	356	MP-絵画-0082
I-絵画067	357	MP-絵画-0121
I-絵画068	358	MP-絵画-0127
I-絵画069	359	MP-絵画-0125
I-絵画070	360	MP-絵画-0028
I-絵画071	361	MP-絵画-0133
I-絵画072	362	MP-絵画-0123
I-絵画073	363	MP-絵画-0128
I-絵画074	364	MP-絵画-0122
I-絵画075	365	MP-絵画-0160
I-絵画076	366	MP-絵画-0111
I-絵画077	367	MP-絵画-0114
I-絵画078	368	MP-絵画-0118
I-絵画079	369	MP-絵画-0100
I-絵画080	370	MP-絵画-0085
I-絵画081	371	MP-絵画-0126
I-絵画082	372	MP-絵画-0016
I-絵画083	373	MP-絵画-0072
I-絵画084	374	MP-絵画-0159
I-絵画085	376	MP-絵画-0101
I-絵画086	377	MP-絵画-0096

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
I-絵画087	378	MP-絵画-0034
I-絵画088	379	MP-絵画-0063
I-絵画089	380	MP-絵画-0020
I-絵画090	381	MP-絵画-0022
I-絵画091	383	MP-絵画-0058
I-絵画092	384	MP-絵画-0090
I-絵画093	385	MP-絵画-0013
I-絵画094	386	MP-絵画-0004
I-絵画095	387	MP-絵画-0120
I-絵画096	388	MP-絵画-0150
I-絵画097	389	MP-絵画-0162
I-絵画098	390	MP-絵画-0149
I-絵画099	391	MP-絵画-0002
I-絵画100	393	MP-絵画-0136
I-絵画101	394	MP-絵画-0154
I-絵画102	395	MP-絵画-0131
I-絵画103	396	MP-絵画-0089
I-絵画104	397	MP-絵画-0092
I-絵画105	398	MP-絵画-0161
I-絵画106	399	MP-絵画-0135
I-絵画107	400	MP-絵画-0147
I-絵画108	401	MP-絵画-0014
I-絵画109	402	MP-絵画-0117
I-絵画110	403	MP-絵画-0146
I-絵画111	404	MP-絵画-0138
I-絵画112	405	MP-絵画-0148
I-絵画113	406	MP-絵画-0145
I-絵画114	407	MP-絵画-0081
I-絵画115	408	MP-絵画-0140
I-絵画116	409	MP-絵画-0153
I-絵画117	410	MP-絵画-0119
I-絵画118	411	MP-絵画-0142
I-絵画119	412	MP-絵画-0116
I-絵画120	413	MP-絵画-0144
I-絵画121	414	MP-絵画-0139
I-絵画122	415	MP-絵画-0055
I-絵画123	416	MP-絵画-0141
I-絵画124	419	MP-絵画-0115
IV-補遺(絵画)125	308	MP-絵画-0015 -4
IV-補遺(絵画)126	372	MP-絵画-0016
IV-補遺(絵画)127	375	MP-絵画-0170
IV-補遺(絵画)128	382	MP-絵画-0129
IV-補遺(絵画)129	392	MP-絵画-0169

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-補遺(絵画)130	417	MP-絵画-0171
IV-補遺(絵画)131	418	MP-絵画-0166
I-記号001	421	MP-記号-0106
I-記号002	422	MP-記号-0072
I-記号003	423	MP-記号-0102
I-記号004	424	MP-記号-0103
I-記号005	425	MP-記号-0104
I-記号006	426	MP-記号-0101
I-記号007	427	MP-記号-0098
I-記号008	428	MP-記号-0071
I-記号009	429	MP-記号-0002
I-記号010	430	MP-記号-0051
I-記号011	432	MP-記号-0050
I-記号012	433	MP-記号-0015
I-記号013	434	MP-記号-0014
I-記号014	435	MP-記号-0004
I-記号015	436	MP-記号-0074
I-記号016	437	MP-記号-0025
I-記号017	438	MP-記号-0083
I-記号018	439	MP-記号-0084
I-記号019	440	MP-記号-0053
I-記号020	441	MP-記号-0036
I-記号021	442	MP-記号-0010
I-記号022	445	MP-記号-0049
I-記号023	446	MP-記号-0056
I-記号024	447	MP-記号-0001
I-記号025	449	MP-記号-0012
I-記号026	450	MP-記号-0095
I-記号027	451	MP-記号-0118
I-記号028	452	MP-記号-0043
I-記号029	453	MP-記号-0044
I-記号030	454	MP-記号-0017
I-記号031	455	MP-記号-0091
I-記号032	456	MP-記号-0009
I-記号033	457	MP-記号-0059
I-記号034	458	MP-記号-0057
I-記号035	459	MP-記号-0027
I-記号036	460	MP-記号-0040
I-記号037	461	MP-記号-0011
I-記号038	463	MP-記号-0022
I-記号039	464	MP-記号-0097
I-記号040	465	MP-記号-0019
I-記号041	466	MP-記号-0088
I-記号042	469	MP-記号-0038

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
I-記号043	470	MP-記号-0081
I-記号044	471	MP-記号-0045
I-記号045	472	MP-記号-0005
I-記号046	473	MP-記号-0078
I-記号047	474	MP-記号-0024
I-記号048	475	MP-記号-0046
I-記号049	476	MP-記号-0089
I-記号050	477	MP-記号-0003
I-記号051	478	MP-記号-0062
I-記号052	479	MP-記号-0023
I-記号053	480	MP-記号-0021
I-記号054	481	MP-記号-0116
I-記号055	482	MP-記号-0054
I-記号056	483	MP-記号-0119
I-記号057	484	MP-記号-0029
I-記号058	485	MP-記号-0052
I-記号059	486	MP-記号-0108
I-記号060	487	MP-記号-0064
I-記号061	488	MP-記号-0096
I-記号062	489	MP-記号-0026
I-記号063	490	MP-記号-0055
I-記号064	491	MP-記号-0080
I-記号065	492	MP-記号-0020
I-記号066	493	MP-記号-0087
I-記号067	494	MP-記号-0117
I-記号068	495	MP-記号-0094
I-記号069	496	MP-記号-0032
I-記号070	498	MP-記号-0107
I-記号071	499	MP-記号-0109
I-記号072	500	MP-記号-0110
I-記号073	501	MP-記号-0018
I-記号074	502	MP-記号-0016
I-記号075	503	MP-記号-0060
I-記号076	504	MP-記号-0008
I-記号077	505	MP-記号-0093
I-記号078	506	MP-記号-0092
I-記号079	507	MP-記号-0115
I-記号080	508	MP-記号-0073
I-記号081	509	MP-記号-0114
I-記号082	510	MP-記号-0120
I-記号083	511	MP-記号-0061
I-記号084	512	MP-記号-0007
I-記号085	513	MP-記号-0112
I-記号086	514	MP-記号-0048

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
I-記号087	515	MP-記号-0090
I-記号088	516	MP-記号-0100
I-記号089	517	MP-記号-0066
I-記号090	519	MP-記号-0079
I-記号091	520	MP-記号-0099
I-記号092	521	MP-記号-0113
I-記号093	522	MP-記号-0105
IV-補遺(記号)094	420	MP-記号-0126
IV-補遺(記号)095	—	MP-記号-0129
IV-補遺(記号)096	431	MP-記号-0030
IV-補遺(記号)097	443	MP-記号-0031
IV-補遺(記号)098	444	MP-記号-0121
IV-補遺(記号)099	—	MP-記号-0128
IV-補遺(記号)100	448	MP-記号-0124
IV-補遺(記号)101	462	MP-記号-0123
IV-補遺(記号)102	467	MP-記号-0047
IV-補遺(記号)103	468	MP-記号-0125
IV-補遺(記号)104	497	MP-記号-0006
IV-補遺(記号)105	518	MP-記号-0122
I-文様001	523	MP-文様-0012
I-文様002	524	MP-文様-0054
I-文様003	525	MP-文様-0024
I-文様004	526	MP-文様-0035
I-文様005	530	MP-文様-0008
I-文様006	531	MP-文様-0028
I-文様007	532	MP-文様-0005
I-文様008	533	MP-文様-0047
I-文様009	534	MP-文様-0082
I-文様010	535	MP-文様-0052
I-文様011	536	MP-文様-0068
I-文様012	537	MP-文様-0088
I-文様013	538	MP-文様-0045
I-文様014	539	MP-文様-0072
I-文様015	540	MP-文様-0015
I-文様016	541	MP-文様-0011
I-文様017	542	MP-文様-0090
I-文様018	543	MP-文様-0013
I-文様019	544	MP-文様-0044
I-文様020	545	MP-文様-0029
I-文様021	546	MP-文様-0021
I-文様022	547	MP-文様-0009
I-文様023	548	MP-文様-0031
I-文様024	549	MP-文様-0016
I-文様025	550	MP-文様-0051

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)	目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
I-文様026	551	MP-文様-0010	II-弥生014	15	MP-編年-0007
I-文様027	552	MP-文様-0027	II-弥生015	16	MP-編年-0155
I-文様028	553	MP-文様-0004	II-弥生016	17	MP-編年-0034
I-文様029	555	MP-文様-0026	II-弥生017	18	MP-編年-0118
I-文様030	556	MP-文様-0020	II-弥生018	19	MP-編年-0009
I-文様031	557	MP-文様-0065	II-弥生019	20	MP-編年-0012
I-文様032	558	MP-文様-0049	II-弥生020	21	MP-編年-0222
I-文様033	559	MP-文様-0064	II-弥生021	22	MP-編年-0304
I-文様034	564	MP-文様-0042	II-弥生022	23	MP-編年-0199
I-文様035	565	MP-文様-0048	II-弥生023	24	MP-編年-0294
I-文様036	566	MP-文様-0014	II-弥生024	25	MP-編年-0075
I-文様037	567	MP-文様-0022	II-弥生025	26	MP-編年-0223
I-文様038	568	MP-文様-0043	II-弥生026	27	MP-編年-0017
I-文様039	569	MP-文様-0023	II-弥生027	28	MP-編年-0286
I-文様040	270	MP-特殊-0106	II-弥生028	29	MP-編年-0124
I-文様041	570	MP-文様-0007	II-弥生029	30	MP-編年-0127
I-文様042	571	MP-文様-0041	II-弥生030	31	MP-編年-0068
I-文様043	572	MP-文様-0002	II-弥生031	32	MP-編年-0019
I-文様044	573	MP-文様-0040	II-弥生032	33	MP-編年-0144
I-文様045	574	MP-文様-0050	II-弥生033	34	MP-編年-0224
I-文様046	575	MP-文様-0067	II-弥生034	35	MP-編年-0226
I-文様047	576	MP-文様-0066	II-弥生035	36	MP-編年-0048
IV-補遺(文様)048	527	MP-文様-0076	II-弥生036	38	MP-編年-0013
IV-補遺(文様)049	528	MP-文様-0077	II-弥生037	39	MP-編年-0104
IV-補遺(文様)050	529	MP-文様-0075	II-弥生038	40	MP-編年-0130
IV-補遺(文様)051	554	MP-文様-0074	II-弥生039	41	MP-編年-0087
IV-補遺(文様)052	560	MP-文様-0069	II-弥生040	42	MP-編年-0058
IV-補遺(文様)053	561	MP-文様-0071	II-弥生041	43	MP-編年-0290
IV-補遺(文様)054	562	MP-文様-0078	II-弥生042	44	MP-編年-0103
IV-補遺(文様)055	563	MP-文様-0073	II-弥生043	45	MP-編年-0227
IV-補遺(文様)056	573	MP-文様-0040	II-弥生044	46	MP-編年-0050
II-縄文001	1	MP-縄文-0019	II-弥生045	47	MP-編年-0072
II-弥生002	3	MP-編年-0147	II-弥生046	48	MP-編年-0018
II-弥生003	4	MP-編年-0105	II-弥生047	49	MP-編年-0230
II-弥生004	5	MP-編年-0106	II-弥生048	50	MP-編年-0231
II-弥生005	6	MP-編年-0107	II-弥生049	51	MP-編年-0240
II-弥生006	7	MP-編年-0008	II-弥生050	52	MP-編年-0037
II-弥生007	8	MP-編年-0095	II-弥生051	54	MP-編年-0236
II-弥生008	9	MP-編年-0057	II-弥生052	55	MP-編年-0049
II-弥生009	10	MP-編年-0006	II-弥生053	56	MP-編年-0031
II-弥生010	11	MP-編年-0036	II-弥生054	57	MP-編年-0228
II-弥生011	12	MP-編年-0044	II-弥生055	58	MP-編年-0145
II-弥生012	13	MP-編年-0160	II-弥生056	59	MP-編年-0279
II-弥生013	14	MP-編年-0029	II-弥生057	60	MP-編年-0296

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
II-弥生058	61	MP-編年-0033
II-弥生059	62	MP-編年-0108
II-弥生060	63	MP-編年-0128
II-弥生061	64	MP-編年-0061
II-弥生062	65	MP-編年-0060
II-弥生063	67	MP-編年-0110
II-弥生064	68	MP-編年-0014
II-弥生065	69	MP-編年-0137
II-弥生066	70	MP-編年-0123
II-弥生067	71	MP-編年-0016
II-弥生068	72	MP-編年-0066
II-弥生069	73	MP-編年-0170
II-弥生070	74	MP-編年-0234
II-弥生071	75	MP-編年-0233
II-弥生072	76	MP-編年-0025
II-弥生073	77	MP-編年-0237
II-弥生074	78	MP-編年-0293
II-弥生075	79	MP-編年-0086
II-弥生076	80	MP-編年-0092
II-弥生077	81	MP-編年-0241
II-弥生078	82	MP-編年-0140
II-弥生079	83	MP-編年-0001
II-弥生080	84	MP-編年-0005
II-弥生081	85	MP-編年-0056
II-弥生082	86	MP-編年-0238
II-弥生083	89	MP-編年-0256
II-弥生084	90	MP-編年-0088
II-弥生085	91	MP-編年-0089
II-弥生086	93	MP-編年-0249
II-弥生087	94	MP-編年-0250
II-弥生088	95	MP-編年-0039
II-弥生089	96	MP-編年-0040
II-弥生090	97	MP-編年-0090
II-弥生091	98	MP-編年-0038
II-弥生092	99	MP-編年-0042
II-弥生093	100	MP-編年-0085
II-弥生094	101	MP-編年-0253
II-弥生095	102	MP-編年-0071
II-弥生096	103	MP-編年-0257
II-弥生097	104	MP-編年-0259
II-弥生098	105	MP-編年-0062
II-弥生099	106	MP-編年-0300
II-弥生100	107	MP-編年-0301
II-弥生101	108	MP-編年-0302

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
II-弥生102	109	MP-編年-0303
II-弥生103	110	MP-編年-0299
II-弥生104	111	MP-編年-0298
II-弥生105	112	MP-編年-0297
II-弥生106	113	MP-編年-0094
II-弥生107	114	MP-編年-0093
II-弥生108	115	MP-編年-0143
II-弥生109	116	MP-編年-0022
II-弥生110	117	MP-編年-0100
II-弥生111	118	MP-編年-0263
II-弥生112	119	MP-編年-0152
II-弥生113	120	MP-編年-0023
II-弥生114	121	MP-編年-0027
II-弥生115	122	MP-編年-0070
II-弥生116	123	MP-編年-0101
II-弥生117	124	MP-編年-0186
II-弥生118	125	MP-編年-0187
II-弥生119	126	MP-編年-0175
II-弥生120	127	MP-編年-0185
II-弥生121	128	MP-編年-0131
II-弥生122	129	MP-編年-0074
II-弥生123	130	MP-編年-0003
II-弥生124	131	MP-編年-0004
II-土師器125	133	MP-編年-0268
II-土師器126	134	MP-編年-0098
II-土師器127	135	MP-編年-0278
II-土師器128	136	MP-編年-0195
II-土師器129	—	MP-編年-0096
II-土師器130	137	MP-編年-0191
II-土師器131	138	MP-編年-0194
II-土師器132	139	MP-編年-0275
II-土師器133	140	MP-編年-0182
II-土師器134	141	MP-編年-0179
II-土師器135	143	MP-編年-0097
II-土師器136	144	MP-編年-0141
IV-補遺(縄文)137	2	MP-縄文-0022
IV-補遺(弥生)138	37	MP-編年-0313
IV-補遺(弥生)139	—	MP-編年-0312
IV-補遺(弥生)140	53	MP-編年-0045
IV-補遺(弥生)141	66	MP-編年-0308
IV-補遺(弥生)142	87	MP-編年-0309
IV-補遺(弥生)143	88	MP-編年-0310
IV-補遺(弥生)144	92	MP-編年-0091
IV-補遺(弥生)145	132	MP-編年-0311

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-補遺(土師器)146	142	MP-編年-0307
II-搬入001	145	MP-搬入-0075
II-搬入002	146	MP-搬入-0104
II-搬入003	147	MP-搬入-0052
II-搬入004	148	MP-搬入-0080
II-搬入005	149	MP-搬入-0081
II-搬入006	151	MP-搬入-0017
II-搬入007	152	MP-搬入-0008
II-搬入008	153	MP-搬入-0050
II-搬入009	154	MP-搬入-0067
II-搬入010	155	MP-搬入-0037
II-搬入011	156	MP-搬入-0004
II-搬入012	157	MP-搬入-0036
II-搬入013	158	MP-搬入-0093
II-搬入014	159	MP-搬入-0057
II-搬入015	160	MP-搬入-0058
II-搬入016	161	MP-搬入-0056
II-搬入017	162	MP-搬入-0105
II-搬入018	163	MP-搬入-0074
II-搬入019	164	MP-搬入-0078
II-搬入020	165	MP-搬入-0013
II-搬入021	166	MP-搬入-0023
II-搬入022	167	MP-搬入-0073
II-搬入023	168	MP-搬入-0095
II-搬入024	169	MP-搬入-0064
II-搬入025	170	MP-搬入-0025
II-搬入026	171	MP-搬入-0066
II-搬入027	172	MP-搬入-0003
II-搬入028	173	MP-搬入-0068
II-搬入029	174	MP-搬入-0048
II-搬入030	175	MP-搬入-0077
II-搬入031	176	MP-搬入-0055
II-搬入032	177	MP-搬入-0061
II-搬入033	178	MP-搬入-0091
II-搬入034	179	MP-搬入-0029
II-搬入035	180	MP-搬入-0034
II-搬入036	181	MP-搬入-0092
II-搬入037	182	MP-搬入-0035
II-搬入038	183	MP-搬入-0033
II-搬入039	184	MP-搬入-0031
II-搬入040	185	MP-搬入-0018
II-搬入041	186	MP-搬入-0030
II-搬入042	187	MP-搬入-0076

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
II-搬入043	188	MP-搬入-0002
II-搬入044	189	MP-搬入-0001
II-搬入045	190	MP-搬入-0027
II-搬入046	191	MP-搬入-0022
II-搬入047	192	MP-搬入-0094
II-搬入048	193	MP-編年-0264
II-搬入049	194	MP-搬入-0106
II-搬入050	195	MP-搬入-0086
II-搬入051	197	MP-搬入-0096
II-搬入052	198	MP-搬入-0087
II-搬入053	200	MP-搬入-0065
IV-補遺(搬入)054	150	MP-搬入-0111
IV-補遺(搬入)055	155	MP-搬入-0037
IV-補遺(搬入)056	—	MP-搬入-0108
IV-補遺(搬入)057	196	MP-搬入-0020
IV-補遺(搬入)058	—	MP-搬入-0110
IV-補遺(搬入)059	199	MP-搬入-0019
IV-補遺(搬入)060	—	MP-搬入-0024
IV-補遺(搬入)061	—	MP-搬入-0109
II-特殊001	201	MP-特殊-0152
II-特殊002	202	MP-特殊-0014
II-特殊003	203	MP-特殊-0180
II-特殊004	204	MP-特殊-0177
II-特殊005	205	MP-特殊-0164
II-特殊006	206	MP-特殊-0008
II-特殊007	207	MP-特殊-0172
II-特殊008	208	MP-特殊-0066
II-特殊009	209	MP-特殊-0161
II-特殊010	210	MP-特殊-0205
II-特殊011	211	MP-特殊-0001
II-特殊012	212	MP-特殊-0211
II-特殊013	213	MP-特殊-0210
II-特殊014	214	MP-特殊-0154
II-特殊015	215	MP-特殊-0171
II-特殊016	216	MP-特殊-0157
II-特殊017	217	MP-特殊-0160
II-特殊018	218	MP-特殊-0065
II-特殊019	219	MP-特殊-0175
II-特殊020	220	MP-特殊-0155
II-特殊021	221	MP-特殊-0156
II-特殊022	222	MP-特殊-0168
II-特殊023	223	MP-特殊-0185
II-特殊024	224	MP-特殊-0204
II-特殊025	225	MP-特殊-0096

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
II-特殊026	226	MP-特殊-0174
II-特殊027	227	MP-特殊-0181
II-特殊028	228	MP-特殊-0020
II-特殊029	229	MP-特殊-0162
II-特殊030	230	MP-特殊-0165
II-特殊031	231	MP-特殊-0068
II-特殊032	232	MP-特殊-0095
II-特殊033	233	MP-特殊-0200
II-特殊034	234	MP-特殊-0176
II-特殊035	235	MP-特殊-0201
II-特殊036	236	MP-特殊-0067
II-特殊037	237	MP-特殊-0203
II-特殊038	238	MP-特殊-0011
II-特殊039	239	MP-特殊-0010
II-特殊040	240	MP-特殊-0202
II-特殊041	241	MP-特殊-0007
II-特殊042	242	MP-特殊-0025
II-特殊043	244	MP-特殊-0158
II-特殊044	245	MP-特殊-0012
II-特殊045	246	MP-特殊-0024
II-特殊046	247	MP-特殊-0009
II-特殊047	248	MP-特殊-0209
II-特殊048	249	MP-特殊-0207
II-特殊049	250	MP-特殊-0208
II-特殊050	251	MP-特殊-0206
II-特殊051	254	MP-特殊-0029
II-特殊052	255	MP-特殊-0023
II-特殊053	258	MP-特殊-0173
II-特殊054	259	MP-特殊-0005
II-特殊055	260	MP-特殊-0004
II-特殊056	261	MP-特殊-0186
II-特殊057	262	MP-特殊-0169
II-特殊058	263	MP-特殊-0098
II-特殊059	264	MP-特殊-0094
II-特殊060	265	MP-特殊-0178
II-特殊061	267	MP-特殊-0214
II-特殊062	268	MP-特殊-0215
II-特殊063	270	MP-特殊-0106
II-特殊064	272	MP-特殊-0003
II-特殊065	273	MP-特殊-0197
II-特殊066	274	MP-特殊-0196
II-特殊067	275	MP-特殊-0194
II-特殊068	276	MP-特殊-0002
II-特殊069	277	MP-特殊-0149

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
II-特殊070	279	MP-特殊-0216
II-特殊071	280	MP-特殊-0199
II-特殊072	281	MP-特殊-0217
II-特殊073	282	MP-特殊-0078
II-特殊074	284	MP-特殊-0212
II-特殊075	285	MP-特殊-0073
II-特殊076	286	MP-特殊-0031
II-特殊077	287	MP-特殊-0017
II-特殊078	288	MP-特殊-0136
II-特殊079	289	MP-特殊-0238
II-特殊080	290	MP-特殊-0137
II-特殊081	291	MP-特殊-0032
II-特殊082	577	MP-特殊-0153
II-特殊083	578	MP-特殊-0192
II-特殊084	581	MP-特殊-0237
II-特殊085	582	MP-特殊-0190
II-特殊086	583	MP-特殊-0123
II-特殊087	584	MP-特殊-0189
II-特殊088	585	MP-特殊-0076
II-特殊089	586	MP-特殊-0127
II-特殊090	587	MP-特殊-0128
II-特殊091	588	MP-特殊-0042
II-特殊092	589	MP-特殊-0191
II-特殊093	590	MP-特殊-0079
II-特殊094	591	MP-特殊-0218
II-特殊095	592	MP-特殊-0224
II-特殊096	593	MP-特殊-0034
II-特殊097	594	MP-特殊-0188
II-特殊098	595	MP-特殊-0018
II-特殊099	596	MP-特殊-0187
II-特殊100	597	MP-特殊-0131
II-特殊101	598	MP-特殊-0080
II-特殊102	599	MP-特殊-0091
II-特殊103	600	MP-特殊-0092
II-特殊104	601	MP-特殊-0223
II-特殊105	602	MP-特殊-0043
II-特殊106	603	MP-特殊-0130
II-特殊107	604	MP-特殊-0044
II-特殊108	605	MP-特殊-0140
II-特殊109	606	MP-特殊-0193
II-特殊110	607	MP-特殊-0071
II-特殊111	608	MP-特殊-0045
II-特殊112	609	MP-特殊-0074
II-特殊113	—	MP-特殊-0050

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
II-特殊114	610	MP-特殊-0142
II-特殊115	611	MP-特殊-0141
II-特殊116	612	MP-特殊-0054
II-特殊117	613	MP-特殊-0048
II-特殊118	614	MP-特殊-0047
II-特殊119	615	MP-特殊-0102
II-特殊120	616	MP-特殊-0103
II-特殊121	—	MP-特殊-0239
II-特殊122	617	MP-特殊-0225
II-特殊123	618	MP-特殊-0226
II-特殊124	619	MP-特殊-0108
II-特殊125	620	MP-特殊-0221
II-特殊126	621	MP-特殊-0222
II-特殊127	—	MP-特殊-0219
II-特殊128	—	MP-特殊-0049
II-特殊129	622	MP-特殊-0220
IV-補遺(特殊)130	243	MP-特殊-0233
IV-補遺(特殊)131	252	MP-特殊-0231
IV-補遺(特殊)132	253	MP-特殊-0232
IV-補遺(特殊)133	256	MP-特殊-0236
IV-補遺(特殊)134	257	MP-特殊-0234
IV-補遺(特殊)135	266	MP-特殊-0235
IV-補遺(特殊)136	269	MP-特殊-0228
IV-補遺(特殊)137	271	MP-特殊-0242
IV-補遺(特殊)138	278	MP-特殊-0229
IV-補遺(特殊)139	283	MP-特殊-0230
IV-補遺(特殊)140	579	MP-特殊-0107
IV-補遺(特殊)141	580	MP-特殊-0213
III-木製品001	804	MW-工具-0005
III-木製品002	805	MW-工具-0014
III-木製品003	806	MW-工具-0001
III-木製品004	807	MW-工具-0002
III-木製品005	808	MW-工具-0004
III-木製品006	809	MW-工具-0003
III-木製品007	810	MW-工具-0010
III-木製品008	811	MW-工具-0008
III-木製品009	812	MW-工具-0006
III-木製品010	813	MW-工具-0015
III-木製品011	814	MW-工具-0011
III-木製品012	815	MS-打他-0089 MW-工具-0012
III-木製品013	816	MW-工具-0013
III-木製品014	817	MW-農具-0009
III-木製品015	818	MW-農具-0076

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
III-木製品016	819	MW-農具-0017
III-木製品017	820	MW-農具-0004
III-木製品018	821	MW-農具-0039
III-木製品019	822	MW-農具-0047
III-木製品020	823	MW-農具-0071
III-木製品021	824	MW-農具-0070
III-木製品022	825	MW-農具-0020
III-木製品023	826	MW-農具-0074
III-木製品024	827	MW-農具-0038
III-木製品025	828	MW-農具-0058
III-木製品026	829	MW-農具-0013
III-木製品027	830	MW-農具-0057
III-木製品028	831	MW-農具-0010
III-木製品029	832	MW-農具-0066
III-木製品030	833	MW-農具-0021
III-木製品031	834	MW-農具-0014
III-木製品032	835	MW-農具-0056
III-木製品033	836	MW-農具-0087
III-木製品034	837	MW-農具-0077
III-木製品035	838	MW-農具-0078
III-木製品036	839	MW-農具-0079
III-木製品037	840	MW-農具-0088
III-木製品038	841	MW-農具-0089
III-木製品039	842	MW-農具-0048
III-木製品040	843	MW-農具-0046
III-木製品041	844	MW-農具-0044
III-木製品042	845	MW-農具-0075
III-木製品043	—	MW-農具-0025
III-木製品044	846	MW-農具-0072
III-木製品045	847	MW-農具-0086
III-木製品046	848	MW-農具-0080
III-木製品047	849	MW-農具-0002
III-木製品048	850	MW-農具-0073
III-木製品049	851	MW-農具-0006
III-木製品050	852	MW-農具-0007
III-木製品051	853	MW-農具-0063
III-木製品052	854	MW-農具-0090
III-木製品053	855	MW-農具-0091
III-木製品054	856	MW-農具-0092
III-木製品055	857	MW-農具-0026
III-木製品056	858	MW-農具-0031
III-木製品057	860	MW-農具-0051
III-木製品058	862	MW-農具-0015
III-木製品059	861	MW-農具-0019

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-木製品060	859	MW-農具-0043
Ⅲ-木製品061	863	MW-農具-0033
Ⅲ-木製品062	864	MW-農具-0032
Ⅲ-木製品063	865	MW-農具-0037
Ⅲ-木製品064	866	MW-農具-0053
Ⅲ-木製品065	867	MW-農具-0054
Ⅲ-木製品066	868	MW-農具-0012
Ⅲ-木製品067	869	MW-農具-0016
Ⅲ-木製品068	—	MW-農具-0084
Ⅲ-木製品069	—	MW-農具-0085
Ⅲ-木製品070	870	MW-農具-0082
Ⅲ-木製品071	—	MW-農具-0081
Ⅲ-木製品072	871	MW-農具-0083
Ⅲ-木製品073	872	MW-農具-0008
Ⅲ-木製品074	873	MW-農具-0001
Ⅲ-木製品075	874	MW-農具-0030
Ⅲ-木製品076	875	MW-農具-0093
Ⅲ-木製品077	—	MW-農具-0094
Ⅲ-木製品078	876	MW-農具-0096
Ⅲ-木製品079	877	MW-農具-0034
Ⅲ-木製品080	878	MW-農具-0036
Ⅲ-木製品081	879	MW-農具-0097
Ⅲ-木製品082	880	MW-農具-0035
Ⅲ-木製品083	881	MW-農具-0059
Ⅲ-木製品084	882	MW-織編-0011
Ⅲ-木製品085	883	MW-織編-0009
Ⅲ-木製品086	884	MW-織編-0033
Ⅲ-木製品087	885	MW-織編-0001
Ⅲ-木製品088	989	MW-織編-0012
Ⅲ-木製品089	886	MW-織編-0006
Ⅲ-木製品090	887	MW-織編-0005
Ⅲ-木製品091	888	MW-織編-0020
Ⅲ-木製品092	889	MW-織編-0021
Ⅲ-木製品093	890	MW-織編-0022
Ⅲ-木製品094	891	MW-織編-0023
Ⅲ-木製品095	892	MW-織編-0024
Ⅲ-木製品096	893	MW-織編-0025
Ⅲ-木製品097	894	MW-織編-0026
Ⅲ-木製品098	895	MW-織編-0027
Ⅲ-木製品099	896	MW-織編-0028
Ⅲ-木製品100	897	MW-織編-0029
Ⅲ-木製品101	898	MW-織編-0030
Ⅲ-木製品102	899	MW-織編-0031
Ⅲ-木製品103	900	MW-織編-0032

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-木製品104	901	MW-織編-0010
Ⅲ-木製品105	902	MW-織編-0018
Ⅲ-木製品106	903	MW-織編-0008
Ⅲ-木製品107	904	MW-織編-0016
Ⅲ-木製品108	—	MW-織編-0013
Ⅲ-木製品109	905	MW-織編-0003
Ⅲ-木製品110	906	MW-織編-0002
Ⅲ-木製品111	907	MW-織編-0019
Ⅲ-木製品112	908	MW-武器-0009
Ⅲ-木製品113	909	MW-武器-0008
Ⅲ-木製品114	910	MW-武器-0006
Ⅲ-木製品115	911	MW-武器-0014
Ⅲ-木製品116	912	MW-武器-0007
Ⅲ-木製品117	913	MW-武器-0004
Ⅲ-木製品118	914	MW-武器-0003
Ⅲ-木製品119	—	MW-武器-0001
Ⅲ-木製品120	—	MW-武器-0002
Ⅲ-木製品121	915	MW-武器-0012
Ⅲ-木製品122	916	MW-武器-0011
Ⅲ-木製品123	917	MW-武器-0010
Ⅲ-木製品124	918	MW-武器-0013
Ⅲ-木製品125	919	MW-漁撈-0003
Ⅲ-木製品126	920	MW-漁撈-0006
Ⅲ-木製品127	921	MW-漁撈-0005
Ⅲ-木製品128	922	MW-漁撈-0008
Ⅲ-木製品129	923	MW-食膳-0011
Ⅲ-木製品130	924	MW-食膳-0009
Ⅲ-木製品131	—	MW-食膳-0015
Ⅲ-木製品132	925	MW-食膳-0032
Ⅲ-木製品133	926	MW-食膳-0031
Ⅲ-木製品134	927	MW-食膳-0002
Ⅲ-木製品135	928	MW-食膳-0027
Ⅲ-木製品136	929	MW-食膳-0016
Ⅲ-木製品137	930	MW-食膳-0005
Ⅲ-木製品138	931	MW-食膳-0043
Ⅲ-木製品139	932	MW-食膳-0035
Ⅲ-木製品140	933	MW-食膳-0018
Ⅲ-木製品141	934	MW-食膳-0003
Ⅲ-木製品142	935	MW-食膳-0021
Ⅲ-木製品143	936	MW-食膳-0024
Ⅲ-木製品144	937	MW-食膳-0023
Ⅲ-木製品145	938	MW-食膳-0025
Ⅲ-木製品146	939	MW-食膳-0007
Ⅲ-木製品147	940	MW-食膳-0008

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-木製品148	941	MW-食膳-0010
Ⅲ-木製品149	942	MW-食膳-0014
Ⅲ-木製品150	943	MW-食膳-0051
Ⅲ-木製品151	944	MW-食膳-0012
Ⅲ-木製品152	945	MW-食膳-0029
Ⅲ-木製品153	946	MW-食膳-0030
Ⅲ-木製品154	947	MW-食膳-0052
Ⅲ-木製品155	948	MW-食膳-0053
Ⅲ-木製品156	949	MW-食膳-0054
Ⅲ-木製品157	950	MW-食膳-0017
Ⅲ-木製品158	951	MW-食膳-0001
Ⅲ-木製品159	952	MW-食膳-0034
Ⅲ-木製品160	953	MW-食膳-0042
Ⅲ-木製品161	954	MW-食膳-0050
Ⅲ-木製品162	955	MW-食膳-0033
Ⅲ-木製品163	956	MW-食膳-0022
Ⅲ-木製品164	957	MW-食膳-0006
Ⅲ-木製品165	958	MW-食膳-0013
Ⅲ-木製品166	959	MW-食膳-0028
Ⅲ-木製品167	960	MW-食膳-0046
Ⅲ-木製品168	961	MW-食膳-0047
Ⅲ-木製品169	962	MW-食膳-0055
Ⅲ-木製品170	963	MW-祭具-0001
Ⅲ-木製品171	964	MW-祭具-0004
Ⅲ-木製品172	965	MW-祭具-0003
Ⅲ-木製品173	966	MW-祭具-0005
Ⅲ-木製品174	967	MW-祭具-0006
Ⅲ-木製品175	968	MW-服飾-0001
Ⅲ-木製品176	969	MW-服飾-0003
Ⅲ-木製品177	970	MW-服飾-0002
Ⅲ-木製品178	971	MW-服飾-0006
Ⅲ-木製品179	972	MW-服飾-0004
Ⅲ-木製品180	973	MW-服飾-0005
Ⅲ-木製品181	974	MW-雑具-0003
Ⅲ-木製品182	975	MW-雑具-0001
Ⅲ-木製品183	976	MW-雑具-0002
Ⅲ-木製品184	977	MW-雑具-0012
Ⅲ-木製品185	978	MW-雑具-0013
Ⅲ-木製品186	979	MW-雑具-0006
Ⅲ-木製品187	980	MW-雑具-0004
Ⅲ-木製品188	981	MW-雑具-0011
Ⅲ-木製品189	990	MW-雑具-0007
Ⅲ-木製品190	991	MW-雑具-0014
Ⅲ-木製品191	992	MW-雑具-0008

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-木製品192	993	MW-雑具-0010
Ⅲ-木製品193	—	MW-雑具-0009
Ⅲ-木製品194	982	MW-建築-0004
Ⅲ-木製品195	983	MW-建築-0016
Ⅲ-木製品196	—	MW-建築-0005
Ⅲ-木製品197	—	MW-建築-0006
Ⅲ-木製品198	—	MW-建築-0015
Ⅲ-木製品199	—	MW-建築-0018
Ⅲ-木製品200	984	MW-建築-0012
Ⅲ-木製品201	985	MW-建築-0001
Ⅲ-木製品202	986	MW-建築-0023
Ⅲ-木製品203	987	MW-建築-0022
Ⅲ-木製品204	988	MW-建築-0014
Ⅲ-木製品205	994	MW-其他-0001
Ⅲ-木製品206	995	MW-其他-0013
Ⅲ-木製品207	996	MW-其他-0002
Ⅲ-木製品208	997	MW-其他-0014
Ⅲ-木製品209	998	MW-其他-0007
Ⅲ-木製品210	999	MW-其他-0003
Ⅲ-木製品211	1000	MW-其他-0004
Ⅲ-木製品212	1001	MW-其他-0005
Ⅲ-木製品213	1002	MW-其他-0010
Ⅲ-木製品214	1003	MW-其他-0008
Ⅲ-木製品215	1004	MW-其他-0009
Ⅲ-木製品216	—	MW-其他-0006
Ⅲ-木製品217	1005	MW-其他-0011
Ⅲ-木製品218	1006	MW-其他-0012
Ⅲ-打製001	1007	MS-石鏝-0121
Ⅲ-打製002	1008	MS-石鏝-0122
Ⅲ-打製003	1009	MS-石鏝-0123
Ⅲ-打製004	1010	MS-石鏝-0124
Ⅲ-打製005	1011	MS-石鏝-0125
Ⅲ-打製006	1012	MS-石鏝-0109
Ⅲ-打製007	1013	MS-石鏝-0126
Ⅲ-打製008	1014	MS-石鏝-0089
Ⅲ-打製009	1015	MS-石鏝-0127
Ⅲ-打製010	1016	MS-石鏝-0128
Ⅲ-打製011	1017	MS-石鏝-0129
Ⅲ-打製012	1018	MS-石鏝-0130
Ⅲ-打製013	1019	MS-石鏝-0090
Ⅲ-打製014	1020	MS-石鏝-0131
Ⅲ-打製015	1021	MS-石鏝-0132
Ⅲ-打製016	1022	MS-石鏝-0133
Ⅲ-打製017	1023	MS-石鏝-0114

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-打製018	1024	MS-石鑑-0030
Ⅲ-打製019	1025	MS-石鑑-0070
Ⅲ-打製020	1026	MS-石鑑-0043
Ⅲ-打製021	1027	MS-石鑑-0098
Ⅲ-打製022	1028	MS-石鑑-0097
Ⅲ-打製023	1029	MS-石鑑-0031
Ⅲ-打製024	—	MS-石鑑-0001
Ⅲ-打製025	1030	MS-石鑑-0007
Ⅲ-打製026	1031	MS-石鑑-0006
Ⅲ-打製027	1032	MS-石鑑-0047
Ⅲ-打製028	1033	MS-石鑑-0035
Ⅲ-打製029	1034	MS-石鑑-0050
Ⅲ-打製030	1035	MS-石鑑-0026
Ⅲ-打製031	1036	MS-石鑑-0063
Ⅲ-打製032	1037	MS-石鑑-0101
Ⅲ-打製033	1038	MS-石鑑-0100
Ⅲ-打製034	1039	MS-石鑑-0104
Ⅲ-打製035	1040	MS-石鑑-0117
Ⅲ-打製036	1041	MS-石鑑-0116
Ⅲ-打製037	1042	MS-石鑑-0025
Ⅲ-打製038	1043	MS-石鑑-0115
Ⅲ-打製039	1044	MS-石鑑-0118
Ⅲ-打製040	1045	MS-石鑑-0119
Ⅲ-打製041	1046	MS-石鑑-0120
Ⅲ-打製042	1047	MS-石鑑-0110
Ⅲ-打製043	1048	MS-石鑑-0012
Ⅲ-打製044	1049	MS-石鑑-0093
Ⅲ-打製045	1050	MS-石鑑-0071
Ⅲ-打製046	1051	MS-石鑑-0149
Ⅲ-打製047	1052	MS-石鑑-0150
Ⅲ-打製048	1053	MS-石鑑-0151
Ⅲ-打製049	1054	MS-石鑑-0152
Ⅲ-打製050	1055	MS-石鑑-0153
Ⅲ-打製051	1056	MS-石鑑-0196
Ⅲ-打製052	1057	MS-石鑑-0154
Ⅲ-打製053	1058	MS-石鑑-0051
Ⅲ-打製054	1059	MS-石鑑-0155
Ⅲ-打製055	1060	MS-石鑑-0156
Ⅲ-打製056	1061	MS-石鑑-0157
Ⅲ-打製057	1062	MS-石鑑-0158
Ⅲ-打製058	1063	MS-石鑑-0113
Ⅲ-打製059	1064	MS-石鑑-0159
Ⅲ-打製060	1065	MS-石鑑-0160
Ⅲ-打製061	1066	MS-石鑑-0161

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-打製062	1067	MS-石鑑-0162
Ⅲ-打製063	1068	MS-石鑑-0066
Ⅲ-打製064	1069	MS-石鑑-0134
Ⅲ-打製065	1070	MS-石鑑-0135
Ⅲ-打製066	1071	MS-石鑑-0136
Ⅲ-打製067	1072	MS-石鑑-0137
Ⅲ-打製068	1073	MS-石鑑-0106
Ⅲ-打製069	1074	MS-石鑑-0138
Ⅲ-打製070	1075	MS-石鑑-0139
Ⅲ-打製071	1076	MS-石鑑-0140
Ⅲ-打製072	1077	MS-石鑑-0141
Ⅲ-打製073	1078	MS-石鑑-0142
Ⅲ-打製074	1079	MS-石鑑-0112
Ⅲ-打製075	1080	MS-石鑑-0198
Ⅲ-打製076	1081	MS-石鑑-0143
Ⅲ-打製077	1082	MS-石鑑-0144
Ⅲ-打製078	1083	MS-石鑑-0145
Ⅲ-打製079	1084	MS-石鑑-0146
Ⅲ-打製080	1085	MS-石鑑-0147
Ⅲ-打製081	1086	MS-石鑑-0148
Ⅲ-打製082	1087	MS-石鑑-0091
Ⅲ-打製083	1088	MS-石鑑-0094
Ⅲ-打製084	1089	MS-石鑑-0021
Ⅲ-打製085	1090	MS-石鑑-0086
Ⅲ-打製086	1091	MS-石鑑-0073
Ⅲ-打製087	1092	MS-石鑑-0083
Ⅲ-打製088	1093	MS-石鑑-0087
Ⅲ-打製089	1094	MS-石鑑-0082
Ⅲ-打製090	1095	MS-石鑑-0076
Ⅲ-打製091	1096	MS-石鑑-0048
Ⅲ-打製092	1097	MS-石鑑-0045
Ⅲ-打製093	1098	MS-石鑑-0003
Ⅲ-打製094	1099	MS-石鑑-0075
Ⅲ-打製095	1100	MS-石鑑-0024
Ⅲ-打製096	1101	MS-石鑑-0002
Ⅲ-打製097	1102	MS-石鑑-0010
Ⅲ-打製098	1103	MS-石鑑-0004
Ⅲ-打製099	1104	MS-石鑑-0092
Ⅲ-打製100	1105	MS-石鑑-0062
Ⅲ-打製101	1106	MS-石鑑-0017
Ⅲ-打製102	1107	MS-石鑑-0014
Ⅲ-打製103	1108	MS-石鑑-0041
Ⅲ-打製104	1109	MS-石鑑-0029
Ⅲ-打製105	1110	MS-石鑑-0018

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-打製106	1111	MS-石鏝-0016
Ⅲ-打製107	1112	MS-石鏝-0102
Ⅲ-打製108	1113	MS-石鏝-0032
Ⅲ-打製109	1114	MS-石鏝-0034
Ⅲ-打製110	1115	MS-石鏝-0056
Ⅲ-打製111	1116	MS-石鏝-0023
Ⅲ-打製112	1117	MS-石鏝-0095
Ⅲ-打製113	1118	MS-石鏝-0053
Ⅲ-打製114	1119	MS-石鏝-0020
Ⅲ-打製115	1120	MS-石鏝-0080
Ⅲ-打製116	1121	MS-石鏝-0103
Ⅲ-打製117	1122	MS-石鏝-0181
Ⅲ-打製118	1123	MS-石鏝-0182
Ⅲ-打製119	1124	MS-石鏝-0183
Ⅲ-打製120	1125	MS-石鏝-0184
Ⅲ-打製121	1126	MS-石鏝-0185
Ⅲ-打製122	1127	MS-石鏝-0186
Ⅲ-打製123	1128	MS-石鏝-0187
Ⅲ-打製124	1129	MS-石鏝-0188
Ⅲ-打製125	1130	MS-石鏝-0189
Ⅲ-打製126	1131	MS-石鏝-0190
Ⅲ-打製127	1132	MS-石鏝-0191
Ⅲ-打製128	1133	MS-石鏝-0111
Ⅲ-打製129	1134	MS-石鏝-0192
Ⅲ-打製130	1135	MS-石鏝-0193
Ⅲ-打製131	1136	MS-石鏝-0065
Ⅲ-打製132	1137	MS-石鏝-0074
Ⅲ-打製133	1138	MS-石鏝-0194
Ⅲ-打製134	1139	MS-石鏝-0195
Ⅲ-打製135	1140	MS-石鏝-0163
Ⅲ-打製136	1141	MS-石鏝-0164
Ⅲ-打製137	1142	MS-石鏝-0165
Ⅲ-打製138	1143	MS-石鏝-0166
Ⅲ-打製139	1144	MS-石鏝-0167
Ⅲ-打製140	1145	MS-石鏝-0168
Ⅲ-打製141	1146	MS-石鏝-0169
Ⅲ-打製142	1147	MS-石鏝-0170
Ⅲ-打製143	1148	MS-石鏝-0171
Ⅲ-打製144	1149	MS-石鏝-0197
Ⅲ-打製145	1150	MS-石鏝-0172
Ⅲ-打製146	1151	MS-石鏝-0173
Ⅲ-打製147	1152	MS-石鏝-0174
Ⅲ-打製148	1153	MS-石鏝-0049
Ⅲ-打製149	1154	MS-石鏝-0175

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-打製150	1155	MS-石鏝-0176
Ⅲ-打製151	1156	MS-石鏝-0177
Ⅲ-打製152	1157	MS-石鏝-0178
Ⅲ-打製153	1158	MS-石鏝-0179
Ⅲ-打製154	1159	MS-石鏝-0180
Ⅲ-打製155	1160	MS-石鏝-0060
Ⅲ-打製156	1161	MS-石鏝-0064
Ⅲ-打製157	1162	MS-石鏝-0088
Ⅲ-打製158	1163	MS-石鏝-0019
Ⅲ-打製159	1164	MS-石鏝-0054
Ⅲ-打製160	1165	MS-石鏝-0058
Ⅲ-打製161	1166	MS-石鏝-0099
Ⅲ-打製162	1167	MS-石鏝-0059
Ⅲ-打製163	1168	MS-石鏝-0040
Ⅲ-打製164	1169	MS-石鏝-0069
Ⅲ-打製165	1170	MS-石鏝-0044
Ⅲ-打製166	1171	MS-石鏝-0039
Ⅲ-打製167	1172	MS-石鏝-0199
Ⅲ-打製168	1173	MS-石鏝-0085
Ⅲ-打製169	1174	MS-石鏝-0077
Ⅲ-打製170	1175	MS-石鏝-0008
Ⅲ-打製171	1176	MS-石鏝-0046
Ⅲ-打製172	1177	MS-石鏝-0036
Ⅲ-打製173	1178	MS-石鏝-0078
Ⅲ-打製174	1179	MS-石鏝-0009
Ⅲ-打製175	1180	MS-石鏝-0079
Ⅲ-打製176	1181	MS-石鏝-0057
Ⅲ-打製177	1182	MS-石鏝-0033
Ⅲ-打製178	1183	MS-石鏝-0028
Ⅲ-打製179	1184	MS-石鏝-0042
Ⅲ-打製180	1185	MS-石鏝-0022
Ⅲ-打製181	1186	MS-石鏝-0068
Ⅲ-打製182	1187	MS-石鏝-0052
Ⅲ-打製183	1188	MS-石鏝-0037
Ⅲ-打製184	1189	MS-石鏝-0011
Ⅲ-打製185	1190	MS-石鏝-0072
Ⅲ-打製186	1191	MS-石鏝-0027
Ⅲ-打製187	1192	MS-打他-0103
Ⅲ-打製188	1193	MS-打他-0196
Ⅲ-打製189	1194	MS-打他-0177
Ⅲ-打製190	1195	MS-打他-0197
Ⅲ-打製191	1196	MS-打他-0209
Ⅲ-打製192	1197	MS-打他-0208
Ⅲ-打製193	1198	MS-打他-0001

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-打製194	1199	MS-打他-0198
Ⅲ-打製195	1200	MS-打他-0146
Ⅲ-打製196	1201	MS-打他-0162
Ⅲ-打製197	1202	MS-打他-0161
Ⅲ-打製198	1203	MS-打他-0160
Ⅲ-打製199	1204	MS-打他-0041
Ⅲ-打製200	1205	MS-打他-0024
Ⅲ-打製201	1206	MS-打他-0033
Ⅲ-打製202	1207	MS-打他-0025
Ⅲ-打製203	1208	MS-打他-0100
Ⅲ-打製204	1209	MS-打他-0082
Ⅲ-打製205	—	MS-打他-0228
Ⅲ-打製206	1210	MS-打他-0081
Ⅲ-打製207	1211	MS-打他-0054
Ⅲ-打製208	1212	MS-打他-0070
Ⅲ-打製209	1213	MS-打他-0013
Ⅲ-打製210	1214	MS-打他-0012
Ⅲ-打製211	1215	MS-打他-0055
Ⅲ-打製212	1216	MS-打他-0121
Ⅲ-打製213	1217	MS-打他-0014
Ⅲ-打製214	1218	MS-打他-0152
Ⅲ-打製215	1219	MS-打他-0067
Ⅲ-打製216	1220	MS-打他-0149
Ⅲ-打製217	1221	MS-打他-0045
Ⅲ-打製218	1222	MS-打他-0246
Ⅲ-打製219	1223	MS-打他-0116
Ⅲ-打製220	1224	MS-打他-0119
Ⅲ-打製221	1225	MS-打他-0114
Ⅲ-打製222	1226	MS-打他-0187
Ⅲ-打製223	1227	MS-打他-0068
Ⅲ-打製224	1228	MS-打他-0123
Ⅲ-打製225	1229	MS-打他-0101
Ⅲ-打製226	1230	MS-打他-0061
Ⅲ-打製227	1231	MS-打他-0195
Ⅲ-打製228	1232	MS-打他-0118
Ⅲ-打製229	1233	MS-打他-0194
Ⅲ-打製230	1234	MS-打他-0010
Ⅲ-打製231	1235	MS-打他-0005
Ⅲ-打製232	1236	MS-打他-0009
Ⅲ-打製233	1237	MS-打他-0015
Ⅲ-打製234	1238	MS-打他-0191
Ⅲ-打製235	1239	MS-打他-0190
Ⅲ-打製236	1240	MS-打他-0117
Ⅲ-打製237	1241	MS-打他-0115

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-打製238	1242	MS-打他-0062
Ⅲ-打製239	1243	MS-打他-0022
Ⅲ-打製240	1244	MS-打他-0113
Ⅲ-打製241	1245	MS-打他-0182
Ⅲ-打製242	1246	MS-打他-0185
Ⅲ-打製243	1247	MS-打他-0002
Ⅲ-打製244	1248	MS-打他-0186
Ⅲ-打製245	1249	MS-打他-0044
Ⅲ-打製246	1250	MS-打他-0155
Ⅲ-打製247	1251	MS-打他-0192
Ⅲ-打製248	1252	MS-打他-0065
Ⅲ-打製249	1253	MS-打他-0032
Ⅲ-打製250	1254	MS-打他-0064
Ⅲ-打製251	1255	MS-打他-0183
Ⅲ-打製252	1256	MS-打他-0184
Ⅲ-打製253	1257	MS-打他-0097
Ⅲ-打製254	1258	MS-打他-0189
Ⅲ-打製255	1259	MS-打他-0188
Ⅲ-打製256	1260	MS-打他-0120
Ⅲ-打製257	1261	MS-打他-0098
Ⅲ-打製258	1262	MS-打他-0181
Ⅲ-打製259	—	MS-打他-0089 MW-工具-0012
Ⅲ-打製260	1263	MS-打他-0199
Ⅲ-打製261	1264	MS-打他-0111
Ⅲ-打製262	1265	MS-打他-0046
Ⅲ-打製263	1266	MS-打他-0112
Ⅲ-打製264	1267	MS-打他-0201
Ⅲ-打製265	1268	MS-打他-0202
Ⅲ-打製266	1269	MS-打他-0203
Ⅲ-打製267	1270	MS-打他-0204
Ⅲ-打製268	1271	MS-打他-0047
Ⅲ-打製269	1272	MS-打他-0205
Ⅲ-打製270	1273	MS-打他-0200
Ⅲ-打製271	1274	MS-打他-0042
Ⅲ-打製272	1275	MS-打他-0021
Ⅲ-打製273	1276	MS-打他-0026
Ⅲ-打製274	1277	MS-打他-0137
Ⅲ-打製275	1278	MS-打他-0206
Ⅲ-打製276	1279	MS-打他-0207
Ⅲ-打製277	1280	MS-打他-0122
Ⅲ-打製278	1281	MS-打他-0019
Ⅲ-打製279	1282	MS-打他-0066
Ⅲ-打製280	1283	MS-打他-0087

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード(Mコード)
Ⅲ-打製281	1284	MS-打他-0092
Ⅲ-打製282	1285	MS-打他-0210
Ⅲ-打製283	1286	MS-打他-0086
Ⅲ-打製284	1287	MS-打他-0211
Ⅲ-打製285	1288	MS-打他-0215
Ⅲ-打製286	1289	MS-打他-0216
Ⅲ-打製287	1290	MS-打他-0220
Ⅲ-打製288	1291	MS-打他-0213
Ⅲ-打製289	1292	MS-打他-0214
Ⅲ-打製290	1293	MS-打他-0212
Ⅲ-打製291	1294	MS-打他-0165
Ⅲ-打製292	1295	MS-打他-0217
Ⅲ-打製293	1296	MS-打他-0219
Ⅲ-打製294	1297	MS-打他-0008
Ⅲ-打製295	1298	MS-打他-0007
Ⅲ-打製296	1299	MS-打他-0006
Ⅲ-打製297	1300	MS-打他-0059
Ⅲ-打製298	1301	MS-打他-0218
Ⅲ-打製299	1302	MS-打他-0058
Ⅲ-打製300	1303	MS-打他-0060
Ⅲ-打製301	1304	MS-打他-0130
Ⅲ-打製302	1305	MS-打他-0221
Ⅲ-打製303	—	MS-打他-0131
Ⅲ-打製304	—	MS-打他-0166
Ⅲ-打製305	—	MS-打他-0127
Ⅲ-打製306	—	MS-打他-0128
Ⅲ-打製307	1306	MS-打他-0157
Ⅲ-打製308	1307	MS-打他-0094
Ⅲ-打製309	1308	MS-打他-0071
Ⅲ-打製310	1309	MS-打他-0158
Ⅲ-打製311	1310	MS-打他-0150
Ⅲ-打製312	1567	MS-打他-0035
Ⅲ-打製313	1568	MS-打他-0034
Ⅲ-打製314	1569	MS-打他-0036
Ⅲ-打製315	1570	MS-打他-0020
Ⅲ-打製316	1571	MS-打他-0038
Ⅲ-打製317	1572	MS-打他-0037
Ⅲ-打製318	—	MS-打他-0244-1
Ⅲ-打製319	—	MS-打他-0244-2
Ⅲ-打製320	—	MS-打他-0244-3
Ⅲ-打製321	—	MS-打他-0239
Ⅲ-打製322	—	MS-打他-0240

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード(Mコード)
Ⅲ-打製323	—	MS-打他-0241
Ⅲ-打製324	—	MS-打他-0242
Ⅲ-打製325	—	MS-打他-0243
Ⅲ-打製326	—	MS-打他-0233
Ⅲ-打製327	—	MS-打他-0234
Ⅲ-打製328	—	MS-打他-0235
Ⅲ-打製329	—	MS-打他-0236
Ⅲ-打製330	—	MS-打他-0237
Ⅲ-打製331	—	MS-打他-0238
Ⅲ-打製332	—	MS-打他-0219
Ⅲ-打製333	—	MS-打他-0220
Ⅲ-打製334	—	MS-打他-0221
Ⅲ-打製335	—	MS-打他-0222
Ⅲ-打製336	—	MS-打他-0223
Ⅲ-打製337	—	MS-打他-0232
Ⅲ-打製338	—	MS-打他-0215
Ⅲ-打製339	—	MS-打他-0216
Ⅲ-打製340	—	MS-打他-0217
Ⅲ-打製341	—	MS-打他-0218
Ⅲ-打製342	—	MS-打他-0230
Ⅲ-打製343	—	MS-打他-0231
Ⅲ-打製344	—	MS-打他-0229
Ⅲ-打製345	1311	MS-磨丁-0064
Ⅲ-打製346	1312	MS-磨丁-0037
Ⅲ-打製347	1313	MS-磨丁-0123
Ⅲ-打製348	1314	MS-磨丁-0067
Ⅲ-打製349	1315	MS-磨丁-0122
Ⅲ-打製350	1316	MS-打他-0102
Ⅲ-打製351	1317	MS-打他-0179
Ⅲ-打製352	1318	MS-打他-0073
Ⅲ-打製353	1319	MS-打他-0043
Ⅲ-磨製001	1320	MS-磨丁-0091
Ⅲ-磨製002	—	MS-磨丁-0002
Ⅲ-磨製003	—	MS-磨丁-0059
Ⅲ-磨製004	—	MS-磨丁-0061
Ⅲ-磨製005	—	MS-磨丁-0060
Ⅲ-磨製006	—	MS-磨丁-0050
Ⅲ-磨製007	—	MS-磨丁-0053
Ⅲ-磨製008	1321	MS-磨丁-0013
Ⅲ-磨製009	1322	MS-磨丁-0026
Ⅲ-磨製010	1323	MS-磨丁-0044
Ⅲ-磨製011	1324	MS-磨丁-0025
Ⅲ-磨製012	1325	MS-磨丁-0085
Ⅲ-磨製013	1326	MS-磨丁-0087

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-磨製014	1327	MS-庖丁-0086
Ⅲ-磨製015	1328	MS-庖丁-0117
Ⅲ-磨製016	1329	MS-庖丁-0074
Ⅲ-磨製017	1330	MS-庖丁-0020
Ⅲ-磨製018	1331	MS-庖丁-0089
Ⅲ-磨製019	1332	MS-庖丁-0041
Ⅲ-磨製020	1333	MS-庖丁-0045
Ⅲ-磨製021	1334	MS-庖丁-0118
Ⅲ-磨製022	1335	MS-庖丁-0043
Ⅲ-磨製023	1336	MS-庖丁-0083
Ⅲ-磨製024	1337	MS-庖丁-0031
Ⅲ-磨製025	1338	MS-庖丁-0032
Ⅲ-磨製026	1339	MS-庖丁-0119
Ⅲ-磨製027	1340	MS-庖丁-0084
Ⅲ-磨製028	1341	MS-庖丁-0081
Ⅲ-磨製029	1342	MS-庖丁-0077
Ⅲ-磨製030	1343	MS-庖丁-0046
Ⅲ-磨製031	1344	MS-庖丁-0030
Ⅲ-磨製032	1345	MS-庖丁-0036
Ⅲ-磨製033	1346	MS-庖丁-0042
Ⅲ-磨製034	1347	MS-庖丁-0088
Ⅲ-磨製035	1348	MS-庖丁-0126
Ⅲ-磨製036	1349	MS-庖丁-0116
Ⅲ-磨製037	1350	MS-庖丁-0129
Ⅲ-磨製038	1351	MS-庖丁-0054
Ⅲ-磨製039	1352	MS-庖丁-0076
Ⅲ-磨製040	1353	MS-庖丁-0001
Ⅲ-磨製041	1354	MS-庖丁-0039
Ⅲ-磨製042	1355	MS-庖丁-0082
Ⅲ-磨製043	1356	MS-庖丁-0080
Ⅲ-磨製044	1357	MS-庖丁-0068
Ⅲ-磨製045	1358	MS-庖丁-0078
Ⅲ-磨製046	1359	MS-庖丁-0040
Ⅲ-磨製047	1360	MS-庖丁-0069
Ⅲ-磨製048	1361	MS-庖丁-0048
Ⅲ-磨製049	1362	MS-庖丁-0047
Ⅲ-磨製050	—	MS-庖丁-0035
Ⅲ-磨製051	1363	MS-庖丁-0016
Ⅲ-磨製052	—	MS-庖丁-0083
Ⅲ-磨製053	1364	MS-磨他-0084
Ⅲ-磨製054	1365	MS-磨他-0094
Ⅲ-磨製055	1366	MS-磨他-0044
Ⅲ-磨製056	1367	MS-磨他-0006
Ⅲ-磨製057	1368	MS-磨他-0040

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-磨製058	—	MS-庖丁-0033
Ⅲ-磨製059	1369	MS-庖丁-0014
Ⅲ-磨製060	—	MS-庖丁-0093
Ⅲ-磨製061	1370	MS-庖丁-0093
Ⅲ-磨製062	1573	MS-庖丁-0130 -3
Ⅲ-磨製063	1574	MS-庖丁-0130 -2
Ⅲ-磨製064	1575	MS-庖丁-0130 -4
Ⅲ-磨製065	—	MS-庖丁-0130 -1
Ⅲ-磨製066	—	MS-庖丁-0131 -1
Ⅲ-磨製067	—	MS-庖丁-0131 -2
Ⅲ-磨製068	—	MS-庖丁-0132 -1
Ⅲ-磨製069	—	MS-庖丁-0131 -3
Ⅲ-磨製070	—	MS-庖丁-0130 -5
Ⅲ-磨製071	1576	MS-庖丁-0090
Ⅲ-磨製072	1577	MS-庖丁-0028
Ⅲ-磨製073	—	MS-庖丁-0034
Ⅲ-磨製074	—	MS-庖丁-0027
Ⅲ-磨製075	—	MS-庖丁-0104
Ⅲ-磨製076	—	MS-庖丁-0079
Ⅲ-磨製077	—	MS-庖丁-0132 -2
Ⅲ-磨製078	—	MS-庖丁-0132 -3
Ⅲ-磨製079	—	MS-庖丁-0132 -4
Ⅲ-磨製080	—	MS-庖丁-0132 -5
Ⅲ-磨製081	—	MS-庖丁-0132 -6
Ⅲ-磨製082	—	MS-庖丁-0132 -7
Ⅲ-磨製083	—	MS-庖丁-0132 -8
Ⅲ-磨製084	—	MS-庖丁-0132 -9
Ⅲ-磨製085	—	MS-庖丁-0132 -10
Ⅲ-磨製086	—	MS-庖丁-0132 -11
Ⅲ-磨製087	—	MS-庖丁-0132 -12

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード(Mコード)
Ⅲ-磨製088	—	MS-庖丁-0132-13
Ⅲ-磨製089	—	MS-庖丁-0132-14
Ⅲ-磨製090	—	MS-庖丁-0132-15
Ⅲ-磨製091	—	MS-庖丁-0132-16
Ⅲ-磨製092	—	MS-庖丁-0132-17
Ⅲ-磨製093	—	MS-庖丁-0132-18
Ⅲ-磨製094	—	MS-庖丁-0132-19
Ⅲ-磨製095	—	MS-庖丁-0132-20
Ⅲ-磨製096	—	MS-庖丁-0132-21
Ⅲ-磨製097	—	MS-庖丁-0132-22
Ⅲ-磨製098	—	MS-庖丁-0132-23
Ⅲ-磨製099	—	MS-庖丁-0132-24
Ⅲ-磨製100	—	MS-庖丁-0132-25
Ⅲ-磨製101	—	MS-庖丁-0132-26
Ⅲ-磨製102	—	MS-庖丁-0132-27
Ⅲ-磨製103	—	MS-庖丁-0132-28
Ⅲ-磨製104	—	MS-庖丁-0132-29
Ⅲ-磨製105	—	MS-庖丁-0132-30
Ⅲ-磨製106	—	MS-庖丁-0132-31
Ⅲ-磨製107	—	MS-庖丁-0132-32
Ⅲ-磨製108	—	MS-庖丁-0132-33
Ⅲ-磨製109	—	MS-庖丁-0132-34
Ⅲ-磨製110	—	MS-庖丁-0132-35
Ⅲ-磨製111	—	MS-庖丁-0132-36
Ⅲ-磨製112	—	MS-庖丁-0132-37
Ⅲ-磨製113	—	MS-庖丁-0132-38

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード(Mコード)
Ⅲ-磨製114	—	MS-庖丁-0132-39
Ⅲ-磨製115	1371	MS-庖丁-0004
Ⅲ-磨製116	—	MS-庖丁-0006
Ⅲ-磨製117	—	MS-庖丁-0057
Ⅲ-磨製118	—	MS-庖丁-0058
Ⅲ-磨製119	1372	MS-庖丁-0005
Ⅲ-磨製120	1373	MS-庖丁-0029
Ⅲ-磨製121	—	MS-庖丁-0009
Ⅲ-磨製122	—	MS-庖丁-0022
Ⅲ-磨製123	—	MS-庖丁-0063
Ⅲ-磨製124	1374	MS-庖丁-0051
Ⅲ-磨製125	1375	MS-庖丁-0052
Ⅲ-磨製126	1376	MS-庖丁-0120
Ⅲ-磨製127	1377	MS-庖丁-0011
Ⅲ-磨製128	—	MS-庖丁-0018
Ⅲ-磨製129	1378	MS-庖丁-0098
Ⅲ-磨製130	—	MS-庖丁-0024
Ⅲ-磨製131	—	MS-庖丁-0096
Ⅲ-磨製132	—	MS-庖丁-0111
Ⅲ-磨製133	1379	MS-庖丁-0097
Ⅲ-磨製134	—	MS-庖丁-0110
Ⅲ-磨製135	1380	MS-庖丁-0012
Ⅲ-磨製136	1381	MS-庖丁-0023
Ⅲ-磨製137	1382	MS-庖丁-0008
Ⅲ-磨製138	1383	MS-庖丁-0071
Ⅲ-磨製139	—	MS-庖丁-0099
Ⅲ-磨製140	—	MS-庖丁-0100
Ⅲ-磨製141	—	MS-庖丁-0072
Ⅲ-磨製142	1384	MS-庖丁-0070
Ⅲ-磨製143	1385	MS-庖丁-0015
Ⅲ-磨製144	—	MS-庖丁-0102
Ⅲ-磨製145	—	MS-庖丁-0101
Ⅲ-磨製146	1386	MS-庖丁-0019
Ⅲ-磨製147	1387	MS-庖丁-0038
Ⅲ-磨製148	—	MS-庖丁-0103
Ⅲ-磨製149	1388	MS-庖丁-0094
Ⅲ-磨製150	1389	MS-石斧-0075
Ⅲ-磨製151	1390	MS-石斧-0074
Ⅲ-磨製152	1391	MS-石斧-0035
Ⅲ-磨製153	1392	MS-石斧-0053
Ⅲ-磨製154	1393	MS-石斧-0001
Ⅲ-磨製155	1394	MS-石斧-0040
Ⅲ-磨製156	—	MS-石斧-0036

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-磨製157	1395	MS-石斧-0023
Ⅲ-磨製158	1396	MS-石斧-0078
Ⅲ-磨製159	1397	MS-石斧-0022
Ⅲ-磨製160	—	MS-石斧-0044
Ⅲ-磨製161	1398	MS-石斧-0014
Ⅲ-磨製162	1399	MS-石斧-0038
Ⅲ-磨製163	—	MS-石斧-0043
Ⅲ-磨製164	1400	MS-石斧-0054
Ⅲ-磨製165	1401	MS-石斧-0073
Ⅲ-磨製166	1402	MS-石斧-0028
Ⅲ-磨製167	1403	MS-石斧-0024
Ⅲ-磨製168	1404	MS-石斧-0079
Ⅲ-磨製169	1405	MS-石斧-0020
Ⅲ-磨製170	1406	MS-石斧-0045
Ⅲ-磨製171	1407	MS-石斧-0041
Ⅲ-磨製172	—	MS-石斧-0037
Ⅲ-磨製173	1408	MS-石斧-0060
Ⅲ-磨製174	1409	MS-石斧-0012
Ⅲ-磨製175	1410	MS-石斧-0052
Ⅲ-磨製176	1411	MS-石斧-0007
Ⅲ-磨製177	1412	MS-石斧-0055
Ⅲ-磨製178	—	MS-石斧-0030
Ⅲ-磨製179	1413	MS-石斧-0029
Ⅲ-磨製180	1414	MS-石斧-0003
Ⅲ-磨製181	1415	MS-石斧-0015
Ⅲ-磨製182	1416	MS-石斧-0019
Ⅲ-磨製183	1417	MS-石斧-0032
Ⅲ-磨製184	1418	MS-石斧-0042
Ⅲ-磨製185	1419	MS-石斧-0002
Ⅲ-磨製186	—	MS-石斧-0049
Ⅲ-磨製187	—	MS-石斧-0051
Ⅲ-磨製188	—	MS-石斧-0050
Ⅲ-磨製189	1420	MS-石斧-0018
Ⅲ-磨製190	—	MS-石斧-0013
Ⅲ-磨製191	1421	MS-石斧-0026
Ⅲ-磨製192	—	MS-石斧-0047
Ⅲ-磨製193	—	MS-石斧-0009
Ⅲ-磨製194	1422	MS-石斧-0008
Ⅲ-磨製195	1423	MS-石斧-0034
Ⅲ-磨製196	1424	MS-石斧-0006
Ⅲ-磨製197	1425	MS-石斧-0010
Ⅲ-磨製198	1426	MS-石斧-0005
Ⅲ-磨製199	—	MS-石斧-0025
Ⅲ-磨製200	1427	MS-石斧-0004

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-磨製201	1428	MS-石斧-0033
Ⅲ-磨製202	1429	MS-石斧-0011
Ⅲ-磨製203	—	MS-石斧-0017
Ⅲ-磨製204	1430	MS-石斧-0021
Ⅲ-磨製205	1431	MS-磨他-0047
Ⅲ-磨製206	—	MS-磨他-0049
Ⅲ-磨製207	1432	MS-磨他-0048
Ⅲ-磨製208	1433	MS-磨他-0022
Ⅲ-磨製209	1434	MS-磨他-0061
Ⅲ-磨製210	1435	MS-磨他-0036
Ⅲ-磨製211	1436	MS-磨他-0050
Ⅲ-磨製212	—	MS-磨他-0029
Ⅲ-磨製213	—	MS-磨他-0130
Ⅲ-磨製214	1437	MS-磨他-0033
Ⅲ-磨製215	1438	MS-磨他-0126
Ⅲ-磨製216	1439	MS-磨他-0127
Ⅲ-磨製217	1440	MS-磨他-0128
Ⅲ-磨製218	1441	MS-磨他-0129
Ⅲ-磨製219	1442	MS-磨他-0023
Ⅲ-磨製220	1443	MS-磨他-0098
Ⅲ-磨製221	1444	MS-磨他-0032
Ⅲ-磨製222	1445	MS-祭榎-0029
Ⅲ-磨製223	1446	MS-磨他-0060
Ⅲ-磨製224	1447	MS-磨他-0097
Ⅲ-磨製225	—	MS-磨他-0096
Ⅲ-磨製226	1448	MS-磨他-0091
Ⅲ-石製品001	1449	MS-磨他-0075
Ⅲ-石製品002	1450	MS-磨他-0017
Ⅲ-石製品003	1451	MS-磨他-0015
Ⅲ-石製品004	1452	MS-磨他-0041
Ⅲ-石製品005	1453	MS-磨他-0079
Ⅲ-石製品006	1454	MS-磨他-0013
Ⅲ-石製品007	1455	MS-磨他-0085
Ⅲ-石製品008	1456	MS-磨他-0086
Ⅲ-石製品009	1457	MS-磨他-0069
Ⅲ-石製品010	1458	MS-磨他-0080
Ⅲ-石製品011	1459	MS-磨他-0072
Ⅲ-石製品012	1460	MS-磨他-0078
Ⅲ-石製品013	1461	MS-祭榎-0030
Ⅲ-石製品014	1462	MS-祭榎-0181
Ⅲ-石製品015	1463	MS-祭榎-0032
Ⅲ-石製品016	1464	MS-祭榎-0180
Ⅲ-石製品017	1465	MS-祭榎-0031
Ⅲ-石製品018	1466	MS-磨他-0143

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)	目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-石製品019	1467	MS-磨他-0142	Ⅲ-石製品063	1499	MS-鑄造-0018
Ⅲ-石製品020	1468	MS-打他-0193	Ⅲ-石製品064	—	MS-砥石-0055
Ⅲ-石製品021	1469	MS-打他-0023	Ⅲ-石製品065	1500	MS-砥石-0070
Ⅲ-石製品022	1470	MS-磨他-0171	Ⅲ-石製品066	1501	MS-砥石-0057
Ⅲ-石製品023	1471	MS-磨他-0063	Ⅲ-石製品067	1502	MS-砥石-0056
Ⅲ-石製品024	1472	MS-磨他-0059	Ⅲ-石製品068	1503	MS-砥石-0058
Ⅲ-石製品025	1473	MS-砥石-0011	Ⅲ-石製品069	1504	MS-鑄造-0031
Ⅲ-石製品026	1474	MS-砥石-0009	Ⅲ-石製品070	—	MS-砥石-0042
Ⅲ-石製品027	1475	MS-砥石-0021	Ⅲ-石製品071	1505	MS-砥石-0043
Ⅲ-石製品028	—	MS-砥石-0023	Ⅲ-石製品072	1506	MS-砥石-0059
Ⅲ-石製品029	—	MS-砥石-0002	Ⅲ-石製品073	1507	MS-砥石-0060
Ⅲ-石製品030	1476	MS-砥石-0022	Ⅲ-石製品074	1508	MS-砥石-0061
Ⅲ-石製品031	1477	MS-砥石-0010	Ⅲ-石製品075	1624	MS-磨他-0155
Ⅲ-石製品032	—	MS-砥石-0003	Ⅲ-石製品076	1625	MS-磨他-0169
Ⅲ-石製品033	—	MS-砥石-0024	Ⅲ-石製品077	1626	MS-磨他-0157
Ⅲ-石製品034	—	MS-砥石-0016	Ⅲ-石製品078	1627	MS-磨他-0145
Ⅲ-石製品035	—	MS-砥石-0018	Ⅲ-石製品079	1628	MS-磨他-0165
Ⅲ-石製品036	—	MS-砥石-0015	Ⅲ-石製品080	1629	MS-磨他-0093
Ⅲ-石製品037	1478	MS-砥石-0039	Ⅲ-石製品081	1630	MS-磨他-0167
Ⅲ-石製品038	—	MS-砥石-0004	Ⅲ-石製品082	1631	MS-磨他-0166
Ⅲ-石製品039	1479	MS-砥石-0013	Ⅲ-石製品083	1632	MS-磨他-0168
Ⅲ-石製品040	1480	MS-砥石-0001	Ⅲ-石製品084	1633	MS-磨他-0158
Ⅲ-石製品041	1481	MS-砥石-0019	Ⅲ-石製品085	1634	MS-磨他-0159
Ⅲ-石製品042	1482	MS-砥石-0020	Ⅲ-石製品086	1635	MS-磨他-0160
Ⅲ-石製品043	—	MS-砥石-0005	Ⅲ-石製品087	1636	MS-磨他-0161
Ⅲ-石製品044	1483	MS-鑄造-0007	Ⅲ-石製品088	1637	MS-磨他-0156
Ⅲ-石製品045	1484	MS-鑄造-0008	Ⅲ-石製品089	1638	MS-磨他-0185
Ⅲ-石製品046	1485	MS-砥石-0038	Ⅲ-石製品090	1639	MS-磨他-0170
Ⅲ-石製品047	1486	MS-鑄造-0016	Ⅲ-礫石器001	1509	MS-磨他-0192
Ⅲ-石製品048	1487	MS-砥石-0044	Ⅲ-礫石器002	1510	MS-磨他-0191
Ⅲ-石製品049	1488	MS-砥石-0067	Ⅲ-礫石器003	1511	MS-磨他-0188
Ⅲ-石製品050	1489	MS-砥石-0048	Ⅲ-礫石器004	1512	MS-磨他-0088
Ⅲ-石製品051	1490	MS-砥石-0050	Ⅲ-礫石器005	1513	MS-磨他-0179
Ⅲ-石製品052	1491	MS-砥石-0051	Ⅲ-礫石器006	1514	MS-磨他-0177
Ⅲ-石製品053	—	MS-砥石-0012	Ⅲ-礫石器007	1515	MS-磨他-0176
Ⅲ-石製品054	—	MS-砥石-0054	Ⅲ-礫石器008	1516	MS-磨他-0102
Ⅲ-石製品055	1492	MS-砥石-0045	Ⅲ-礫石器009	1517	MS-打他-0003
Ⅲ-石製品056	1493	MS-砥石-0046	Ⅲ-礫石器010	1518	MS-打他-0222
Ⅲ-石製品057	1494	MS-砥石-0047	Ⅲ-礫石器011	1519	MS-打他-0004
Ⅲ-石製品058	1495	MS-砥石-0040	Ⅲ-礫石器012	1520	MS-打他-0223
Ⅲ-石製品059	—	MS-砥石-0049	Ⅲ-礫石器013	1521	MS-打他-0057
Ⅲ-石製品060	1496	MS-砥石-0041	Ⅲ-礫石器014	1522	MS-打他-0224
Ⅲ-石製品061	1497	MS-鑄造-0027	Ⅲ-礫石器015	1523	MS-打他-0226
Ⅲ-石製品062	1498	MS-砥石-0053	Ⅲ-礫石器016	1524	MS-打他-0225

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-礫石器017	1525	MS-磨他-0186
Ⅲ-礫石器018	1526	MS-磨他-0089
Ⅲ-礫石器019	1527	MS-磨他-0174
Ⅲ-礫石器020	1528	MS-磨他-0037
Ⅲ-礫石器021	1529	MS-磨他-0147
Ⅲ-礫石器022	1530	MS-磨他-0175
Ⅲ-礫石器023	1531	MS-磨他-0193
Ⅲ-礫石器024	1532	MS-磨他-0064
Ⅲ-礫石器025	1533	MS-磨他-0180
Ⅲ-礫石器026	1534	MS-磨他-0146
Ⅲ-礫石器027	1535	MS-磨他-0062
Ⅲ-礫石器028	1536	MS-磨他-0057
Ⅲ-礫石器029	1537	MS-磨他-0150
Ⅲ-礫石器030	1538	MS-磨他-0148
Ⅲ-礫石器031	1539	MS-磨他-0187
Ⅲ-礫石器032	1540	MS-磨他-0011
Ⅲ-礫石器033	1541	MS-磨他-0027
Ⅲ-礫石器034	1542	MS-磨他-0172
Ⅲ-礫石器035	1543	MS-磨他-0028
Ⅲ-礫石器036	1544	MS-磨他-0173
Ⅲ-礫石器037	1545	MS-磨他-0068
Ⅲ-礫石器038	1546	MS-磨他-0054
Ⅲ-礫石器039	1547	MS-磨他-0181
Ⅲ-礫石器040	1548	MS-磨他-0043
Ⅲ-礫石器041	1549	MS-磨他-0194
Ⅲ-礫石器042	1550	MS-磨他-0090
Ⅲ-礫石器043	1551	MS-磨他-0182
Ⅲ-礫石器044	1552	MS-磨他-0010
Ⅲ-礫石器045	1553	MS-磨他-0038
Ⅲ-礫石器046	1554	MS-磨他-0016
Ⅲ-礫石器047	1555	MS-磨他-0004
Ⅲ-礫石器048	1556	MS-磨他-0056
Ⅲ-礫石器049	1557	MS-磨他-0026
Ⅲ-礫石器050	1558	MS-磨他-0042
Ⅲ-礫石器051	1559	MS-磨他-0003
Ⅲ-礫石器052	—	MS-磨他-0121
Ⅲ-礫石器053	1560	MS-磨他-0055
Ⅲ-礫石器054	1561	MS-磨他-0151
Ⅲ-礫石器055	1562	MS-磨他-0144
Ⅲ-礫石器056	1563	MS-磨他-0045
Ⅲ-礫石器057	1564	MS-磨他-0178
Ⅲ-礫石器058	1565	MS-磨他-0035
Ⅲ-礫石器059	1566	MS-磨他-0034
Ⅲ-礫石器060	—	MS-磨他-0002

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
Ⅲ-礫石器061	—	MS-磨他-0053
Ⅲ-礫石器062	—	MS-磨他-0046
Ⅲ-礫石器063	—	MS-磨他-0052
Ⅲ-礫石器064	—	MS-磨他-0020
Ⅲ-礫石器065	—	MS-磨他-0051
Ⅲ-礫石器066	—	MS-磨他-0092
Ⅲ-礫石器067	—	MS-磨他-0021
Ⅲ-礫石器068	—	MS-磨他-0005
Ⅲ-礫石器069	—	MS-磨他-0140
Ⅳ-土製品001	623	MD-人形-0003
Ⅳ-土製品002	624	MD-人形-0001
Ⅳ-土製品003	625	MD-人形-0002
Ⅳ-土製品004	626	MD-人形-0004
Ⅳ-土製品005	627	MD-分銅-0001
Ⅳ-土製品006	628	MD-分銅-0002
Ⅳ-土製品007	629	MD-動物-0010
Ⅳ-土製品008	630	MD-動物-0003
Ⅳ-土製品009	631	MD-動物-0007
Ⅳ-土製品010	632	MD-動物-0015
Ⅳ-土製品011	633	MD-動物-0016
Ⅳ-土製品012	634	MD-動物-0002
Ⅳ-土製品013	635	MD-動物-0001
Ⅳ-土製品014	636	MD-動物-0017
Ⅳ-土製品015	637	MD-銅鐸-0001
Ⅳ-土製品016	638	MD-銅鐸-0011
Ⅳ-土製品017	639	MD-銅鐸-0008
Ⅳ-土製品018	640	MD-銅鐸-0016
Ⅳ-土製品019	641	MD-銅鐸-0004
Ⅳ-土製品020	642	MD-銅鐸-0012
Ⅳ-土製品021	643	MD-銅鐸-0007
Ⅳ-土製品022	644	MD-銅鐸-0002
Ⅳ-土製品023	645	MD-銅鐸-0005
Ⅳ-土製品024	646	MD-銅鐸-0003
Ⅳ-土製品025	647	MD-銅鐸-0017
Ⅳ-土製品026	648	MD-銅鐸-0014
Ⅳ-土製品027	649	MD-銅鐸-0010
Ⅳ-土製品028	650	MD-銅鐸-0009
Ⅳ-土製品029	651	MD-銅鐸-0018
Ⅳ-土製品030	652	MD-銅鐸-0019
Ⅳ-土製品031	653	MD-銅鐸-0013
Ⅳ-土製品032	654	MD-銅鐸-0015
Ⅳ-土製品033	655	MD-銅鐸-0006
Ⅳ-土製品034	656	MD-装身-0001
Ⅳ-土製品035	657	MD-装身-0004

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-土製品036	658	MD-装身-0003
IV-土製品037	659	MD-装身-0002
IV-土製品038	660	MD-装身-0005
IV-土製品039	661	MD-杓子-0008
IV-土製品040	662	MD-杓子-0004
IV-土製品041	663	MD-杓子-0003
IV-土製品042	664	MD-杓子-0005
IV-土製品043	665	MD-杓子-0002
IV-土製品044	666	MD-杓子-0001
IV-土製品045	667	MD-狩猟-0002
IV-土製品046	668	MD-狩猟-0013
IV-土製品047	669	MD-狩猟-0005
IV-土製品048	670	MD-狩猟-0007
IV-土製品049	671	MD-狩猟-0003
IV-土製品050	672	MD-狩猟-0004
IV-土製品051	673	MD-狩猟-0014
IV-土製品052	674	MD-狩猟-0006
IV-土製品053	675	MD-狩猟-0010
IV-土製品054	676	MD-狩猟-0011
IV-土製品055	677	MD-狩猟-0012
IV-土製品056	678	MD-狩猟-0016
IV-土製品057	679	MD-狩猟-0018
IV-土製品058	680	MD-狩猟-0021
IV-土製品059	681	MD-狩猟-0009
IV-土製品060	682	MD-狩猟-0015
IV-土製品061	683	MD-狩猟-0001
IV-土製品062	684	MD-狩猟-0020
IV-土製品063	685	MD-狩猟-0019
IV-土製品064	686	MD-狩猟-0008
IV-土製品065	687	MD-織編-0001
IV-土製品066	688	MD-織編-0022
IV-土製品067	689	MD-織編-0064
IV-土製品068	690	MD-織編-0062
IV-土製品069	691	MD-織編-0024
IV-土製品070	692	MD-織編-0013
IV-土製品071	693	MD-織編-0033
IV-土製品072	694	MD-織編-0011
IV-土製品073	695	MD-織編-0023
IV-土製品074	696	MD-織編-0039
IV-土製品075	697	MD-織編-0032
IV-土製品076	698	MD-織編-0048
IV-土製品077	699	MD-織編-0038
IV-土製品078	700	MD-織編-0047
IV-土製品079	701	MD-織編-0049

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-土製品080	702	MD-織編-0018
IV-土製品081	703	MD-織編-0046
IV-土製品082	704	MD-織編-0020
IV-土製品083	705	MD-織編-0030
IV-土製品084	706	MD-織編-0045
IV-土製品085	707	MD-織編-0043
IV-土製品086	708	MD-織編-0044
IV-土製品087	709	MD-織編-0031
IV-土製品088	710	MD-織編-0036
IV-土製品089	711	MD-織編-0040
IV-土製品090	712	MD-織編-0041
IV-土製品091	713	MD-織編-0014
IV-土製品092	714	MD-織編-0042
IV-土製品093	715	MD-織編-0037
IV-土製品094	716	MD-織編-0061
IV-土製品095	717	MD-織編-0059
IV-土製品096	718	MD-織編-0058
IV-土製品097	719	MD-織編-0060
IV-土製品098	720	MD-織編-0057
IV-土製品099	721	MD-織編-0056
IV-土製品100	722	MD-織編-0055
IV-土製品101	723	MD-織編-0054
IV-土製品102	724	MD-織編-0053
IV-土製品103	725	MD-織編-0052
IV-土製品104	726	MD-織編-0051
IV-土製品105	727	MD-織編-0050
IV-土製品106	728	MD-円板-0020
IV-土製品107	729	MD-円板-0019
IV-土製品108	730	MD-円板-0018
IV-土製品109	731	MD-円板-0001
IV-土製品110	732	MD-円板-0004
IV-土製品111	733	MD-円板-0017
IV-土製品112	734	MD-円板-0005
IV-土製品113	735	MD-円板-0015
IV-土製品114	736	MD-円板-0016
IV-土製品115	737	MD-円板-0003
IV-土製品116	738	MD-円板-0014
IV-土製品117	739	MD-円板-0013
IV-土製品118	740	MD-円板-0012
IV-土製品119	741	MD-円板-0011
IV-土製品120	742	MD-円板-0010
IV-土製品121	743	MD-円板-0002
IV-土製品122	744	MD-円板-0009
IV-土製品123	745	MD-円板-0008

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-土製品124	746	MD-円板-0007
IV-土製品125	747	MD-円板-0006
IV-土製品126	748	MD-其他-0080
IV-土製品127	749	MD-其他-0078
IV-土製品128	750	MD-其他-0005
IV-土製品129	751	MD-其他-0007
IV-土製品130	752	MD-其他-0077
IV-土製品131	753	MD-其他-0079
IV-土製品132	754	MD-其他-0006
IV-土製品133	755	MD-其他-0076
IV-土製品134	756	MD-其他-0075
IV-土製品135	757	MD-其他-0008
IV-土製品136	758	MD-其他-0073
IV-土製品137	759	MD-其他-0074
IV-土製品138	760	MD-土玉-0006
IV-土製品139	761	MD-土玉-0010
IV-土製品140	762	MD-土玉-0005
IV-土製品141	763	MD-土玉-0004
IV-土製品142	764	MD-土玉-0013
IV-土製品143	765	MD-土玉-0002
IV-土製品144	766	MD-土玉-0028
IV-土製品145	767	MD-土玉-0017
IV-土製品146	768	MD-土玉-0033
IV-土製品147	769	MD-土玉-0019
IV-土製品148	770	MD-土玉-0035
IV-土製品149	771	MD-土玉-0020
IV-土製品150	772	MD-土玉-0007
IV-土製品151	773	MD-土玉-0003
IV-土製品152	774	MD-土玉-0030
IV-土製品153	775	MD-土玉-0032
IV-土製品154	776	MD-土玉-0023
IV-土製品155	777	MD-土玉-0029
IV-土製品156	778	MD-土玉-0024
IV-土製品157	779	MD-土玉-0025
IV-土製品158	789	MD-其他-0081
IV-土製品159	790	MD-其他-0082
IV-土製品160	791	MD-其他-0083
IV-土製品161	792	MD-其他-0004
IV-土製品162	793	MD-其他-0003
IV-土製品163	794	MD-其他-0002
IV-土製品164	795	MD-其他-0009
IV-土製品165	796	MD-其他-0044
IV-土製品166	797	MD-其他-0043
IV-土製品167	798	MD-其他-0071

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-土製品168	799	MD-其他-0069
IV-土製品169	800	MD-其他-0070
IV-土製品170	801	MD-其他-0068
IV-土製品171	802	MD-其他-0011
IV-土製品172	803	MD-其他-0072
IV-土製品173	780	MD-粘塊-0010
IV-土製品174	781	MD-粘塊-0008
IV-土製品175	782	MD-粘塊-0009
IV-土製品176	783	MD-粘塊-0007
IV-土製品177	784	MD-粘塊-0001
IV-土製品178	785	MD-粘塊-0002
IV-土製品179	786	MD-粘塊-0004
IV-土製品180	787	ME-壁土-0001
IV-土製品181	788	ME-壁土-0004
IV-鑄造関連001	1720	MS-鑄造-0001
IV-鑄造関連002	1721	MS-鑄造-0002
IV-鑄造関連003	1722	MS-鑄造-0003
IV-鑄造関連004	1640	MD-鑄造-0057
IV-鑄造関連005	1641	MD-鑄造-0020
IV-鑄造関連006	1642	MD-鑄造-0018
IV-鑄造関連007	1643	MD-鑄造-0058
IV-鑄造関連008	1644	MD-鑄造-0021
IV-鑄造関連009	1645	MD-鑄造-0011
IV-鑄造関連010	1646	MD-鑄造-0022
IV-鑄造関連011	1647	MD-鑄造-0010
IV-鑄造関連012	1648	MD-鑄造-0023
IV-鑄造関連013	1649	MD-鑄造-0083
IV-鑄造関連014	1650	MD-鑄造-0084
IV-鑄造関連015	1651	MD-鑄造-0032
IV-鑄造関連016	1652	MD-鑄造-0024
IV-鑄造関連017	1653	MD-鑄造-0044
IV-鑄造関連018	1654	MD-鑄造-0059
IV-鑄造関連019	1655	MD-鑄造-0039
IV-鑄造関連020	1656	MD-鑄造-0052
IV-鑄造関連021	1657	MD-鑄造-0050
IV-鑄造関連022	1658	MD-鑄造-0085
IV-鑄造関連023	1659	MD-鑄造-0086
IV-鑄造関連024	1660	MD-鑄造-0007
IV-鑄造関連025	1661	MD-鑄造-0087
IV-鑄造関連026	1662	MD-鑄造-0088
IV-鑄造関連027	1663	MD-鑄造-0089
IV-鑄造関連028	1664	MD-鑄造-0090
IV-鑄造関連029	1665	MD-鑄造-0091
IV-鑄造関連030	1666	MD-鑄造-0028

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)	目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-鑄造関連031	1667	MD-鑄造-0092	IV-鑄造関連075	1711	MD-鑄造-0117
IV-鑄造関連032	1668	MD-鑄造-0030	IV-鑄造関連076	1712	MD-鑄造-0143
IV-鑄造関連033	1669	MD-鑄造-0093	IV-鑄造関連077	1713	MD-鑄造-0118
IV-鑄造関連034	1670	MD-鑄造-0094	IV-鑄造関連078	1714	MD-鑄造-0060
IV-鑄造関連035	1671	MD-鑄造-0095	IV-鑄造関連079	1715	MD-鑄造-0119
IV-鑄造関連036	1672	MD-鑄造-0029	IV-鑄造関連080	1716	MD-鑄造-0049
IV-鑄造関連037	1673	MD-鑄造-0096	IV-鑄造関連081	1717	MD-鑄造-0061
IV-鑄造関連038	1674	MD-鑄造-0097	IV-鑄造関連082	1718	MD-鑄造-0054
IV-鑄造関連039	1675	MD-鑄造-0098	IV-鑄造関連083	1719	MD-鑄造-0004
IV-鑄造関連040	1676	MD-鑄造-0099	IV-鑄造関連084	1723	MD-鑄造-0016
IV-鑄造関連041	1677	MD-鑄造-0002	IV-鑄造関連085	1724	MD-鑄造-0009
IV-鑄造関連042	1678	MD-鑄造-0100	IV-鑄造関連086	1725	MD-鑄造-0003
IV-鑄造関連043	1679	MD-鑄造-0101	IV-鑄造関連087	1726	MD-鑄造-0034
IV-鑄造関連044	1680	MD-鑄造-0015	IV-鑄造関連088	1727	MD-鑄造-0042
IV-鑄造関連045	1681	MD-鑄造-0102	IV-鑄造関連089	1728	MD-鑄造-0035
IV-鑄造関連046	1682	MD-鑄造-0008	IV-鑄造関連090	1729	MD-鑄造-0062
IV-鑄造関連047	1683	MD-鑄造-0103	IV-鑄造関連091	1730	MD-鑄造-0120
IV-鑄造関連048	1684	MD-鑄造-0037	IV-鑄造関連092	1731	MD-鑄造-0121
IV-鑄造関連049	1685	MD-鑄造-0104	IV-鑄造関連093	1732	MD-鑄造-0122
IV-鑄造関連050	1686	MD-鑄造-0105	IV-鑄造関連094	1733	MD-鑄造-0063
IV-鑄造関連051	1687	MD-鑄造-0106	IV-鑄造関連095	1734	MD-鑄造-0123
IV-鑄造関連052	1688	MD-鑄造-0107	IV-鑄造関連096	1735	MD-鑄造-0064
IV-鑄造関連053	1689	MD-鑄造-0108	IV-鑄造関連097	1736	MD-鑄造-0005
IV-鑄造関連054	1690	MD-鑄造-0041	IV-鑄造関連098	1737	MD-鑄造-0038
IV-鑄造関連055	1691	MD-鑄造-0141	IV-鑄造関連099	1738	MD-鑄造-0144
IV-鑄造関連056	1692	MD-鑄造-0109	IV-鑄造関連100	1739	MD-鑄造-0043
IV-鑄造関連057	1693	MD-鑄造-0047	IV-鑄造関連101	1740	MD-鑄造-0048
IV-鑄造関連058	1694	MD-鑄造-0036	IV-鑄造関連102	1741	MD-鑄造-0146
IV-鑄造関連059	1695	MD-鑄造-0045	IV-鑄造関連103	1742	MD-鑄造-0145
IV-鑄造関連060	1696	MD-鑄造-0110	IV-鑄造関連104	1743	MD-鑄造-0125
IV-鑄造関連061	1697	MD-鑄造-0111	IV-鑄造関連105	1744	MD-鑄造-0126
IV-鑄造関連062	1698	MD-鑄造-0112	IV-鑄造関連106	1745	MD-鑄造-0127
IV-鑄造関連063	1699	MD-鑄造-0113	IV-鑄造関連107	1746	MD-鑄造-0128
IV-鑄造関連064	1700	MD-鑄造-0082	IV-鑄造関連108	1747	MD-鑄造-0129
IV-鑄造関連065	1701	MD-鑄造-0017	IV-鑄造関連109	1748	MD-鑄造-0142
IV-鑄造関連066	1702	MD-鑄造-0033	IV-鑄造関連110	1749	MD-鑄造-0065
IV-鑄造関連067	1703	MD-鑄造-0046	IV-鑄造関連111	1750	MD-鑄造-0130
IV-鑄造関連068	1704	MD-鑄造-0027	IV-鑄造関連112	1751	MD-鑄造-0131
IV-鑄造関連069	1705	MD-鑄造-0040	IV-鑄造関連113	1752	MD-鑄造-0132
IV-鑄造関連070	1706	MD-鑄造-0114	IV-鑄造関連114	1753	MD-鑄造-0133
IV-鑄造関連071	1707	MD-鑄造-0115	IV-鑄造関連115	1754	MD-鑄造-0006
IV-鑄造関連072	1708	MD-鑄造-0031	IV-鑄造関連116	1755	MD-鑄造-0051
IV-鑄造関連073	1709	MD-鑄造-0012	IV-鑄造関連117	1756	MD-鑄造-0069
IV-鑄造関連074	1710	MD-鑄造-0116	IV-鑄造関連118	1757	MD-鑄造-0066

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-鑄造関連119	1758	MD-鑄造-0067
IV-鑄造関連120	1759	MD-鑄造-0070
IV-鑄造関連121	1760	MD-鑄造-0068
IV-鑄造関連122	1761	MD-鑄造-0071
IV-鑄造関連123	1762	MD-鑄造-0025
IV-鑄造関連124	1763	MD-鑄造-0074
IV-鑄造関連125	1764	MD-鑄造-0075
IV-鑄造関連126	1765	MD-鑄造-0014
IV-鑄造関連127	1766	MD-鑄造-0013
IV-鑄造関連128	1767	MD-鑄造-0076
IV-鑄造関連129	1768	MD-鑄造-0026
IV-鑄造関連130	1769	MD-鑄造-0077
IV-鑄造関連131	1770	MD-鑄造-0019
IV-鑄造関連132	1771	MD-鑄造-0072
IV-鑄造関連133	1772	MD-鑄造-0073
IV-鑄造関連134	1773	MD-鑄造-0001
IV-鑄造関連135	—	MD-鑄造-0140
IV-鑄造関連136	—	MD-鑄造-0053
IV-鑄造関連137	—	MD-鑄造-0056
IV-鑄造関連138	—	MD-鑄造-0079
IV-鑄造関連139	—	MD-鑄造-0055
IV-鑄造関連140	—	MD-鑄造-0080
IV-鑄造関連141	—	MD-鑄造-0081
IV-鑄造関連142	—	MM-鑄造-0002
IV-鑄造関連143	—	MM-鑄造-0001
IV-鑄造関連144	—	MM-鑄造-0003
IV-金属製品001	1774	MM-弥生-0021
IV-金属製品002	1775	MM-弥生-0022
IV-金属製品003	1776	MM-弥生-0032
IV-金属製品004	1777	MM-弥生-0017
IV-金属製品005	1778	MM-弥生-0026
IV-金属製品006	1779	MM-弥生-0010
IV-金属製品007	1780	MM-弥生-0023
IV-金属製品008	1781	MM-弥生-0028
IV-金属製品009	1782	MM-弥生-0013
IV-金属製品010	1783	MM-弥生-0005
IV-金属製品011	1784	MM-弥生-0004
IV-金属製品012	1785	MM-弥生-0001
IV-金属製品013	1786	MM-弥生-0002
IV-金属製品014	—	MM-弥生-0003
IV-金属製品015	1787	MM-弥生-0015
IV-金属製品016	1788	MM-弥生-0016
IV-金属製品017	1789	MM-弥生-0025
IV-金属製品018	1790	MM-弥生-0012

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-金属製品019	1791	MM-弥生-0008
IV-金属製品020	1792	MM-古墳-0003
IV-玉製品001	1613	MS-装身-0025
IV-玉製品002	1614	MS-装身-0033
IV-玉製品003	1579	MS-装身-0063
IV-玉製品004	1580	MS-装身-0023
IV-玉製品005	1581	MS-装身-0070
IV-玉製品006	1582	MS-装身-0024
IV-玉製品007	1615	MS-装身-0001
IV-玉製品008	1583	MS-装身-0018
IV-玉製品009	1584	MS-装身-0068
IV-玉製品010	1585	MS-装身-0069
IV-玉製品011	—	MP-特殊-0082
IV-玉製品012	1578	MS-鉱石-0001
IV-玉製品013	1587	MS-装身-0035
IV-玉製品014	1588	MS-装身-0007
IV-玉製品015	1589	MS-装身-0008
IV-玉製品016	1590	MS-装身-0010
IV-玉製品017	1591	MS-装身-0079
IV-玉製品018	1592	MS-装身-0075
IV-玉製品019	1593	MS-装身-0074
IV-玉製品020	1594	MS-装身-0028
IV-玉製品021	1595	MS-装身-0038
IV-玉製品022	1596	MS-装身-0006
IV-玉製品023	1597	MS-装身-0043
IV-玉製品024	1598	MS-装身-0027
IV-玉製品025	1599	MS-装身-0029
IV-玉製品026	1600	MS-装身-0045
IV-玉製品027	1601	MS-装身-0042
IV-玉製品028	1602	MS-装身-0032
IV-玉製品029	1603	MS-装身-0014
IV-玉製品030	1604	MS-装身-0041
IV-玉製品031	1605	MS-装身-0004
IV-玉製品032	1606	MS-装身-0026
IV-玉製品033	1607	MS-装身-0044
IV-玉製品034	1608	MS-装身-0017
IV-玉製品035	1609	MS-装身-0011
IV-玉製品036	1586	MS-装身-0009
IV-玉製品037	1610	MS-装身-0012
IV-玉製品038	1611	MS-装身-0002
IV-玉製品039	1612	MS-装身-0019
IV-玉製品040	1616	MS-装身-0034
IV-玉製品041	1617	MS-装身-0030
IV-玉製品042	1618	MS-装身-0081

4. 指定管理台帳番号対照表

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-玉製品043	1619	MS-装身-0037
IV-玉製品044	1620	MS-装身-0077
IV-玉製品045	1621	MS-装身-0078
IV-玉製品046	1622	MS-装身-0005
IV-玉製品047	1623	MS-装身-0031
IV-玉製品048	1794	MG-装身-0022
IV-玉製品049	1795	MG-装身-0030
IV-玉製品050	1796	MG-装身-0029
IV-玉製品051	1797	MG-装身-0026
IV-玉製品052	1798	MG-装身-0006
IV-玉製品053	1799	MG-装身-0018
IV-玉製品054	1800	MG-装身-0015
IV-玉製品055	1801	MG-装身-0014
IV-玉製品056	1802	MG-装身-0001
IV-玉製品057	1803	MG-装身-0027
IV-玉製品058	1804	MG-装身-0003
IV-玉製品059	1805	MG-装身-0005
IV-玉製品060	1806	MG-装身-0013
IV-玉製品061	1807	MG-装身-0016
IV-玉製品062	1808	MG-装身-0020
IV-玉製品063	1809	MG-装身-0034
IV-玉製品064	1810	MG-装身-0019
IV-玉製品065	1811	MG-装身-0011
IV-玉製品066	1812	MG-装身-0025
IV-玉製品067	1813	MG-装身-0045
IV-玉製品068	1814	MG-装身-0064
IV-玉製品069	1815	MG-装身-0012
IV-玉製品070	1816	MG-装身-0008
IV-玉製品071	1817	MG-装身-0038
IV-玉製品072	1818	MG-装身-0055
IV-玉製品073	1819	MG-装身-0054
IV-玉製品074	1820	MG-装身-0031
IV-玉製品075	1821	MG-装身-0024
IV-玉製品076	1822	MG-装身-0032
IV-玉製品077	1823	MG-装身-0021
IV-玉製品078	1824	MG-装身-0023
IV-玉製品079	1825	MG-装身-0040
IV-玉製品080	1793	MG-装身-0036
IV-玉製品081	1826	MG-装身-0056
IV-骨角牙001	1827	MK-狩猟-0027
IV-骨角牙002	1828	MK-狩猟-0013
IV-骨角牙003	1829	MK-狩猟-0012
IV-骨角牙004	1830	MK-狩猟-0001
IV-骨角牙005	1831	MK-狩猟-0020

目録番号	指定管理台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-骨角牙006	1832	MK-狩猟-0028
IV-骨角牙007	1833	MK-狩猟-0015
IV-骨角牙008	1834	MK-狩猟-0011
IV-骨角牙009	1835	MK-狩猟-0002
IV-骨角牙010	1836	MK-狩猟-0009
IV-骨角牙011	1837	MK-狩猟-0016
IV-骨角牙012	1838	MK-工具-0006
IV-骨角牙013	1839	MK-狩猟-0007
IV-骨角牙014	1840	MK-工具-0007
IV-骨角牙015	1841	MK-工具-0008
IV-骨角牙016	1842	MK-織編-0016
IV-骨角牙017	1843	MK-織編-0010
IV-骨角牙018	1844	MK-織編-0009
IV-骨角牙019	1845	MK-狩猟-0014
IV-骨角牙020	1846	MK-織編-0001
IV-骨角牙021	1847	MK-織編-0011
IV-骨角牙022	1848	MK-織編-0007
IV-骨角牙023	1849	MK-織編-0006
IV-骨角牙024	1850	MK-織編-0014
IV-骨角牙025	1851	MK-織編-0002
IV-骨角牙026	1852	MK-織編-0004
IV-骨角牙027	1853	MK-工具-0005
IV-骨角牙028	1854	MK-工具-0001
IV-骨角牙029	1855	MK-工具-0009
IV-骨角牙030	1856	MK-工具-0002
IV-骨角牙031	1857	MK-工具-0010
IV-骨角牙032	1858	MK-工具-0011
IV-骨角牙033	1859	MK-工具-0012
IV-骨角牙034	1860	MK-工具-0013
IV-骨角牙035	1861	MK-工具-0014
IV-骨角牙036	1862	MK-工具-0015
IV-骨角牙037	1863	MK-工具-0004
IV-骨角牙038	1864	MK-工具-0017
IV-骨角牙039	1865	MK-工具-0018
IV-骨角牙040	1866	MK-工具-0019
IV-骨角牙041	1867	MK-工具-0020
IV-骨角牙042	1868	MK-工具-0021
IV-骨角牙043	1869	MK-工具-0003
IV-骨角牙044	1870	MK-装身-0002
IV-骨角牙045	1871	MK-装身-0001
IV-骨角牙046	1872	MK-装身-0003
IV-骨角牙047	1873	MK-装身-0004
IV-骨角牙048	1898	MK-其他-0006
IV-骨角牙049	1899	MK-其他-0007

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-骨角牙050	1900	MK-其他-0001
IV-骨角牙051	1901	MK-其他-0013
IV-骨角牙052	1902	MK-其他-0012
IV-骨角牙053	1903	MK-其他-0011
IV-骨角牙054	1904	MK-其他-0015
IV-骨角牙055	1905	MK-其他-0010
IV-骨角牙056	1906	MK-其他-0009
IV-骨角牙057	1907	MK-其他-0008
IV-骨角牙058	1908	MK-其他-0004
IV-骨角牙059	1909	MK-其他-0002
IV-骨角牙060	1892	MK-角材-0001
IV-骨角牙061	1893	MK-角材-0009
IV-骨角牙062	1894	MK-骨材-0017
IV-骨角牙063	1895	MK-骨材-0003
IV-骨角牙064	1896	MK-骨材-0015
IV-骨角牙065	1897	MK-牙材-0001
IV-骨角牙066	1874	MK-卜骨-0016
IV-骨角牙067	1875	MK-卜骨-0005
IV-骨角牙068	1876	MK-卜骨-0007
IV-骨角牙069	1877	MK-卜骨-0002
IV-骨角牙070	1878	MK-卜骨-0010
IV-骨角牙071	1879	MK-卜骨-0014
IV-骨角牙072	1880	MK-卜骨-0009
IV-骨角牙073	1881	MK-卜骨-0017
IV-骨角牙074	1882	MK-卜骨-0008
IV-骨角牙075	1883	MK-卜骨-0015
IV-骨角牙076	1884	MK-卜骨-0004
IV-骨角牙077	1885	MK-卜骨-0006
IV-骨角牙078	1886	MK-卜骨-0013
IV-骨角牙079	1887	MK-顎穿-0003
IV-骨角牙080	1888	MK-顎穿-0001
IV-骨角牙081	1889	MK-顎穿-0008
IV-骨角牙082	1890	MK-顎穿-0006
IV-骨角牙083	1891	MK-顎穿-0007
IV-纖維製品他001	1910	MC-縲物-0001
IV-纖維製品他002	1911	MC-縲他-0001
IV-纖維製品他003	1912	MC-縲他-0002
IV-纖維製品他004	1913	MC-縲他-0003
IV-纖維製品他005	1914	MC-縲物-0003
IV-纖維製品他006	1915	MC-縲物-0001
IV-纖維製品他007	1916	MC-縲物-0002
IV-纖維製品他008	1917	MT-穀物-0002
IV-纖維製品他009	1918	MT-穀物-0016
IV-纖維製品他010	1919	MT-穀物-0019

目録番号	指定管理 台帳番号	管理コード (Mコード)
IV-纖維製品他011	1920	MT-穀物-0011
IV-纖維製品他012	1921	MT-穀物-0012

唐古・鍵遺跡
考古資料目録Ⅳ

—土製品・青銅器鑄造関連遺物・金属製品・
玉製品・骨角牙製品・繊維製品他・補遺編—

平成31年3月28日

編集・発行／田原本町教育委員会
奈良県磯城郡田原本町大字阪手347-1

印刷・製本／株式会社 明新社
奈良県奈良市南京終町3-464